

戦中期日本におけるイスラーム研究の成果と評価

—早稲田大学「イスラーム文庫」の分析—

課題番号 15530347

平成15年度～平成16年度科学研究費補助金基盤研究（C）（2）

研究成果報告書

平成17年3月

研究代表者 店田 廣文（早稲田大学・人間科学学術院・教授）

研究組織

研究代表者：店田 廣文（早稲田大学・人間科学学術院・教授）

交付決定額（配分額）

（金額単位：千円）

	直接経費	間接経費	合計
平成 15 年度	600	0	600
平成 16 年度	500	0	500
総計	1100	0	1100

研究発表（イスラーム関係を含む）

(1) 学会誌等

店田廣文「マラヤ大学学生の意識調査」、『イスラーム科学研究』、1号、pp. 193-197、2005.

(2) 口頭発表

店田廣文「早稲田大学図書館所蔵『大日本回教協会寄託資料』を巡って」、旧日本植民地研究とデータベースの構築・研究会、2004年4月

(3) 出版物

店田廣文『暫定版・大日本回教協会寄託資料目録（修正・増補版）』早稲田大学人間科学学術院、アジア社会論研究室、2005（CD-ROM版）

目次

まえがき	1
第1章 戦中期日本におけるイスラーム研究 *	
—早稲田大学図書館所蔵「イスラーム文庫」の概要と研究課題—	2
第2章 戦中期日本のイスラーム研究 その1	
『大日本回教協会寄託資料』の分析	11
はじめに	
1. 「イスラーム文庫」研究の契機	
2. 大日本回教協会の成立とその他の研究機関	
3. 協会の組織と構造	
4. 協会の事業及び調査研究活動	
5. 組織改編から終戦へ	
終わりにかえて	
引用・参考文献	
資料	24
本報告書収録資料の解説	25
目録*整理済み資料	26
目録*仮整理資料	52
大日本回教協会関係写真資料目録	67
箱番号と封筒番号対応一覧	91
主要な機関誌・収録論文一覧（論題、著者名）	92
『回教世界』	
『回教圏』	
『回教事情』	
『イスラーム』	
『新亜細亜』	

(注) *既発表論文を、そのまま再録したものである。

まえがき

本研究は、早稲田大学図書館に所蔵されている大日本回教協会（1937年設立～1945年解散）関係の資料（当大学内では通称「イスラム文庫」）の分析をとおして、戦中期日本におけるイスラーム研究の成果を評価するものである。なお上記の資料とは、同協会解散後、早稲田大学図書館に寄託された所内資料や名簿、手書き原稿、写真資料などを含むおよそ1800点と、ほぼ同量の手書き資料を指している。

日本とイスラーム諸国との本格的な交流は明治初期前後の遣外使節や留学生らの訪欧途上の現地体験にはじまり、その後日本の不平等条約改正運動やナショナリズムの興隆が同じ立場を体験したイスラーム諸国への関心を喚起し接触がおこなわれてきた。しかし、日清・日露戦争を境とした日本の国際的地位の変容は、その関心をイスラーム諸国の社会情勢を植民地統治の視点から参考にしようという帝国主義的な関心へと変化させていった。その後第二次大戦終結までは、日本あるいは日本人のイスラームへの関心は、軍国主義の時代にあつて国策によって形作られたものが主流であったと言われてきた。とりわけ戦中期の1930年代後半から第2次世界大戦終戦にかけては、大日本回教協会をはじめ、イスラム文化協会、回教圏研究所、満鉄東亜経済調査局回教班、外務省調査部回教班などが設立され、イスラームに関する調査研究や啓蒙活動がきわめて活発に行われ、研究者のみならず、日本人ムスリムや日本在住の外国人ムスリム、実務家、軍人がこれらの活動に参加した。しかし、このような「イスラム研究のブーム」も敗戦とともに雲散霧消したとされてきた。

本研究では、特にこの時期の同協会の組織構造と活動実態を同協会の所内資料を使用して、具体的に明らかにすることを目的とした。今回の報告書では、従来の研究成果をふまえて、戦中期の1930年代後半から第2次世界大戦後までの大日本回教協会の組織構造と活動実態を「イスラム文庫」にある業務資料や会計報告、事業報告を主に使用して、具体的に明らかにした。今後は、戦後のイスラーム研究の礎になったと考えられる研究者たちの研究状況を科学社会的視点から具体的に明らかにすると同時に、個々の研究や諸機関の活動が戦後日本のイスラーム研究にどのように継承されたのか再評価することを課題としたい。

平成17年（2005）年3月

店田 廣文

付記：平成15年度前半には「イスラム文庫」の目録『大日本回教協会寄託資料目録』をCD-ROM（暫定版）の形で関連する研究者に配布し概ね好評を博したが、「修正版・増補版」を今回の研究において再度作成した。

第1章

戦中期日本におけるイスラーム研究

—早稲田大学図書館所蔵「イスラーム文庫」の概要と研究課題—

抜刷

人間科学研究

第15巻 第1号 2002年

報告

戦中期日本におけるイスラーム研究
--早稲田大学図書館所蔵「イスラーム文庫」の概要と研究課題--

店田 廣文

戦中期日本におけるイスラーム研究
—早稲田大学図書館所蔵「イスラム文庫」の概要と研究課題—

店田 廣文*

Islamic Studies in Japan during the World War II period

Hirofumi Tanada

Abstract

Waseda University Library has a special collection called "Islam Library". In 1938, the "Dainihon Kaikyo Kyokai" (in English, Greater Japan Muslim League) was established with the support of Japanese Military Forces for the purpose of promoting Islamic studies and creating friendly relations with Islamic nations. The above mentioned collection was donated by an ex-member of the "Dainihon Kaikyo Kyokai" after its dissolution in 1945. It includes in-house printed research papers and materials, and also handwritten papers and so on. The academic evaluation of the collection in all have not yet been done. The author introduce what is content of "Islam Library" and discuss the research agenda in the future.

早稲田大学中央図書館の特別資料室に、「イスラム文庫」^{※1}と通称されている所蔵資料がある。これは戦前のイスラームに関する調査研究機関のひとつであった大日本回教協会（1938年結成、1945年解散）が所蔵していた協会所内資料や名簿、手書き原稿、写真資料などを含むおよそ1800点（一部、手書きの目録化済み）と、ほとんどが未整理の同量の資料である。これまで同文庫の散発的利用はあったものの、文庫全体の吟味や分析はなされておらず、その評価も手つかずのままである。本稿は、戦中期の日本におけるイスラーム研究や

日本とイスラーム諸国^{※2}の関係史解明にとって重要である同資料の全体概要を紹介することを第一義的な目的とするが、同文庫を利用した今後の研究課題についても言及する。

1. 戦中期のイスラーム研究

日本と西アジアや北アフリカのイスラーム諸国との本格的な交流は、明治時代初期前後の遣外使節や留学生らの訪欧途上の現地体験にはじまったといえよう。その後、日本の不平等条約改正運動

*人間健康科学科

*Department of Human Health Sciences

※本稿は、2001年度早稲田大学特定課題研究助成費（2001A-603）による予備的な成果の一部である。

や日本ナショナリズムの興隆が同じ立場を体験したイスラーム諸国への関心と呼び起こし、両者の接触が密になった時期を迎えた。しかし、日清・日露戦争を境とした日本の国際的地位の変化は、イスラーム諸国への関心のありようを、かの地の社会情勢を植民地統治の視点から把握するという帝国主義的な関心へと変容させていった。その後の日本あるいは日本人のイスラームへの関心は、第二次世界大戦終結までの軍国主義の時代において極めて功利的なものが主流であったと言われてきた。^{注3}

1930年代後半から1945年までの戦中期には、大日本回教協会をはじめ、イスラーム文化協会、回教圏研究所（後に、回教圏研究所）、満鉄東亜経済調査局回教班、外務省調査部回教班などが設立され、イスラームに関する調査研究や啓蒙活動がきわめて活発におこなわれた。これらの活動には、研究者のみならず、日本人ムスリム（イスラーム信仰者）や日本在住の外国人ムスリム、政治家、実務家、軍人などが参加した。同時に、これら機関は、「回教世界」、「回教圏」、「新亜細亜」、「回教事情」などの資料も刊行したのである。いわば、この時期は「わが国に於けるイスラーム研究の第一のブーム」^{注4}であった。

上記の研究機関のうち、1938年9月に軍部の後援を得て設立された大日本回教協会は、当時のイスラーム研究の統合を意図した機関であり、最大の規模や陣容を誇っていたという。1939年の4月には、早くも協会調査部によって、機関誌「回教世界」第1巻第1号が発刊され、活発な活動を開始する。同協会会則によると、「本会は我国及国民と世界に於ける回教国及回教徒との親善融和及相互の福祉増進を図るを以て目的とす」（第3条）とあり、そのために「回教徒関係諸問題の調査及研究、文化の相互紹介、所要人材の養成、彼我通商貿易の促進その他必要と認むる各般の事業を行ふ」（第4条）とある。こうした方針に従い、「回教圏早わかり」、「回教圏要覧」などをはじめ、「我が南洋貿易と回教徒」、「インド回教民族の動向」などさまざまな出版物を刊行する一方、回教圏展覧会を開催して、一般的な広報活動もおこなった。^{注5}しかし敗戦とともに、協会は「その成立の事情に禍されて、終戦とともに解散を余儀なくされた」

（昭和20年10月）のである。^{注6}

この戦中期における研究ブームは、戦後のイスラーム研究やイスラーム諸国を対象とする研究の礎になったという意味では、大きな意義があった。しかし、この時期のイスラーム研究やイスラーム諸国研究については、わが国の軍事的・地政学的な関心が強調され、当時のイスラーム認識については十分に研究されているとはいえないと思われる。協会そのものの性格に関しても、軍国主義的な色彩の濃い機関では必ずしもなかったという言葉及も戦後なされている。^{注7}このような諸点について、「イスラーム文庫」に所蔵されている資料も利用しながら分析することは重要であろう。

なお本稿を執筆する契機となった研究計画^{注8}では直接の対象としていないが、戦後日本におけるイスラーム研究の芽は、解散した大日本回教協会の活動のうち、学術研究面の継承を意図して大村謙太郎が発足させた日本イスラーム協会に胚胎されることになる。この協会は、戦後も大村を中心に公式、非公式に活動を続け、後に宗教法人である日本ムスリム協会、後に社団法人（1968年、外務省所管）となる再建後の日本イスラーム協会へと継承されることになる。^{注9}しかし、再建以前の日本イスラーム協会は、「研究らしい研究も行うことなく十数年が経過」していたとのことであり、大村の逝去後、早稲田大学教授松田壽男の尽力で、1963年7月に再建打ち合わせ会を早稲田大学大隈庭園内の完之荘において開催し、同月20日には第一回の理事会を開催し理事長となった松田のもと再建への道を歩みだした。同年の11月には早くも機関誌「イスラーム世界」の創刊号が発行された。なお、現在の日本イスラーム協会の会員数は401名（2001年10月現在）である。^{注10}

2. 早稲田大学図書館の「イスラーム文庫」

大日本回教協会の所蔵資料が、早稲田大学図書館に正式に所蔵されるに至った経緯や正確な時期そのものは明らかではないが、協会関係者のなかに早稲田大学関係者がいたことが所蔵に至るひとつの要因であった。1955年に早稲田大学教授松田壽男（戦中期には、回教圏研究所研究員・資料部長であったし、大日本回教協会参事であった）に、

協会の中心人物のひとりであった大村謙太郎から所蔵資料の保管に関して相談があり、当時の早稲田大学大浜総長に相談した結果、預かったという経緯が紹介されている。^{註11} 戦中期の資料を緊急避難的に大学図書館に寄託したということもあるようだ。大村の逝去(1962年)後、寄贈のような形で早稲田大学図書館での所蔵が決定したものと思われる。

もちろん、早稲田大学が1945年の大戦終結までの時期に、ムスリムやイスラーム研究と全く縁がなかったわけではない。既述のように、大日本回教協会メンバーには松田がいたし、その他にも早稲田大学教員の名前もある。また1910年前後に、大隈講堂において外国人ムスリムによる講演会が開催されたり、大隈重信が彼らと親交をもったなどの歴史的事実もある。また戦後には、前述したような日本イスラーム協会の再建後に、松田理事長のもと早稲田大学が事務局を担当していた時期がある(1980年まで)。このような経緯をふりかえると、最初のきっかけはともかく、「イスラーム文庫」が最終的に早稲田大学に所蔵されることになったのは、自然の成り行きであったのかも知れない。^{註12}

ところで、現在の早稲田大学におけるイスラーム研究はけっして盛んとはいえない。試みに、教員の学術研究状況に関する早稲田大学ホームページを使用して、「イスラーム(イスラーム)」で検索すると、筆者を含めて11名がヒットし、東洋史、考古学、政治学、社会学、教育学などを専攻する研究者たちがいるが、同ホームページに公開されている研究業績を参照しても、イスラーム(イスラーム諸国の研究を含めて)研究が活発とはいえないのが現状である。世界人口の2割以上をムスリム人口が占め、ムスリムの居住する地域が200ヶ国以上にのぼることを考え、^{註13} 世界研究をひとつの重要な研究領域に据えるならば、早稲田大学でのイスラーム研究はその整備が望まれる所であろう。

3. 「イスラーム文庫」の整理と所蔵の現況

イスラーム文庫は、ある程度まで整理済みの資料と、まったく未整理の資料に大別される。前者は、

3つに分類できる。第一は、図書館への寄贈資料に含まれていた図書や雑誌の類(和書、洋書を含む)である。これらは、後にほとんどが図書分類番号を付されて、分類記号別に配架された。早稲田大学図書館によって、1993年2月25日付けの「イスラーム文庫 受け入れ番号 45-6100~6826」という記録が作成されており、また洋書およそ100点についても記録が残されている(いずれもワープロソフトを使用して作成したものである)。この中には、イスラーム、西アジアをはじめイスラーム地域関係の書籍をはじめ、一般書籍も含まれる。第二は、写真や乾板、書画の類である。これらについては、早稲田大学図書館がエクセルで作成した32ページにのぼる大日本回教協会関係写真資料目録がある。それによると、1277点の写真と、9点の書画、64枚の写真乾板が記載されている。第三は、協会の所内資料や名簿、手書きの原稿などがある。これらについては、「大日本回教協会関係資料目録」が作られており、これによれば、501点の資料がある。ただし、この目録は手書きであり、パソコンへの入力はおこなわれていない。

次いで、後者の未整理の資料について、紹介しよう。これらは、60×50×40センチほどの大きさの段ボール箱8個に保管されている。内容は、原稿や、手書き資料、新聞の切り抜きなどであるが、詳細については今のところ不明である。以下では、上述してきた資料の内容に立ち入って述べることにしよう。

(1) 図書分類番号を付された図書や雑誌の類(和書、洋書を含む)

受け入れ番号順に、イスラームに関わるものをいくつか拾い出してみると以下のようである。「回教世界と日本」、「コーラン教」、「回教に於ける個体」、「回教解説」、「回教圏展覧会計画書」、「支那回教徒に就いて」、「第八一回帝国議会に於ける回教問題の審議」、「回教事情」、「中央アジアの回教圏」、「名古屋イスラーム教会建設の由来」、「回教を語る座談会」、「回教公認が我が国民に与える影響に就いての問答」、「時局ト回教問題」、「回教の全貌-明日の世界勢力-」、「苦悩するソ聯回教民族」、「大東亞建設と回教徒」等々。このほかにも、多数あるが、当時のイスラーム研究の方向の一端を表

していることは間違いない。これらのなかには、大日本回教協会の出版物も含まれており、既に配架済みの資料にも協会の活動や理念を知るうえで欠かせないものがある。これらは早稲田大学図書館の学術情報検索システムに入っており、様々な検索や利用は既に可能であり、また学外者の利用に紹介状などが必要とはいえ、一般に公開されているといつてよいだろう。これらの図書・雑誌などの検索は、インターネット上の早稲田大学学術情報検索システム (<http://wine.wul.waseda.ac.jp/>) を通じて、誰でも自由におこなうことができる。

(2) 大日本回教協会関係写真資料目録所収の資料

ここには協会関係の写真のほか、様々な写真資料が混在している。場所や日付の特定できないものも多いが、協会の活動を具体的にみるのが可能である。これらについては、前述したようにエクセルによる基礎的なデータ入力が終わっているが、前述したシステムには未登録であり、検索などは出来ない。目録あるいはデータベースをどのように整備するかが課題となろう。この資料の利用は限定されている。

(3) 大日本回教協会関係資料目録所収の資料

ここには所内資料や手書き原稿があり、仮の整理はなされていて、研究者などの特別な条件付き利用は認められている。前述したように、手書きの目録はあるものの、情報システムへの登録に必要な基礎的なデータ入力はなされていない。もちろん検索などは出来ない。これら資料については、目録あるいはデータベース作成にまず着手することが課題であろう。ここに含まれている主要な資料をいくつか紹介しよう。「協会会則」、「事業計画」、「業務報告」、「業務分擔表」、「議事録」、「職員会儀儀事録」、「調査方針」、「調査部職務分擔表」、「調査事項」、「解散式訓話要項」、「評議員名簿」、「関係者名簿」等々。これらは、協会の組織や活動の実態をみるために欠かせない資料である。

なお、本稿の執筆と同時進行で、これらの資料を現在まずデータベースとして整理中である。まだ完成されたものではないが、その一部を参考資料として著者、書名、発行元、刊行年などの項目を、別表の形で掲載する。掲載順は、図書館作成

の手書き目録どおりである。

(4) 未整理の資料

これについては、未だ詳細を記すことが出来ないが、前述したように、原稿や、手書き資料、新聞の切り抜きがある。ただ、切り抜きに関して、一覧したところ、地域別に切り抜きが整理されていることが見て取れた。しかし、その掲載紙などの情報が欠落しているようであり、どの程度資料的価値を持つのか不明である。

4. 今後の研究課題と計画

以上にこの文庫の全体概要を紹介してきたが、最後に「イスラーム文庫」を利用した研究課題と計画についてふれておこう。

まず図書館所蔵資料としての「イスラーム文庫」をイスラーム研究者はじめ多くの研究者に公開し、利用の道を開くことは重要な目的である。そのため、筆者は早稲田大学特定課題研究助成を得て、2001年度から2002年度にかけて、現在未整理である資料の分類整理と、次いでデータベース化や内容の分析に着手しつつある。

もうひとつの課題は、イスラーム研究に関するものである。まず当時の日本および日本人のイスラーム認識がどのようなものであったのかという課題がある。戦中期のイスラームに対する関心は、軍国主義的な色彩が強かったといわれるが、その背景にはイスラームの学術的研究の意図もあったといえよう。しかし、その部分でいかなる成果を戦中期の研究が達成あるいは目指そうとしていたのかはあまり明らかではない。日本のイスラーム研究の科学社会学的研究を意図するとすれば、「イスラーム文庫」を整理し分析することによって得られる知見をふまえ、大日本回教協会はじめ各種研究機関の活動や研究を事例として、同時期の日本におけるイスラーム研究の再評価をすることが課題である。

注1 筆者が「イスラーム文庫」の存在を知ったのは、1997年である。商学部卒の校友から同文庫の整理や公開の方策を探ってほしいという依頼があったのである。その後も気にはして

別表 大日本回教協会関係資料目録の一部

番号	著者	書名	年号
1		日本回教文化協会創立趣意書並に規約	昭和11年12月
2		イスラム文化協会趣意書並に規約	昭和12年5月
3		イスラム文化協会趣意書並に規約訂正原稿	昭和12年8月
4		イスラム文化協会趣意書並に規約訂正原稿	昭和12年8月
5		大日本回教協会会則	
6	大日本回教協会	大日本回教協会会則	
7-8	大日本回教協会	大日本回教協会会則	昭和14年4月現在
9-11	大日本回教協会	大日本回教協会会則	昭和14年5月現在
12		大日本回教協会業務指針	昭和14年1月
13-14		大日本回教協会事業計画並予算概要	昭和13年11月
15-18	大日本回教協会	大日本回教協会職員及び備員服務規定	昭和19年
19-21		大日本回教協会に就て	
22		大日本協会概要改訂原稿	
23	大日本回教協会	大日本回教協会事業計画案	昭和14年6月
24	大日本回教協会	大日本回教協会事業計画	昭和14年6月27日
25		大日本回教協会事業計画案 (昭和17年度)	
26	大日本回教協会	大日本回教協会業務報告 (昭和15年度)	昭和16年6月
27	大日本回教協会	大日本回教協会人員整備費並資料蒐集費	
28		大日本回教協会本部内規	昭和14年5月30日
29		大日本回教協会本部内規	
30-31		大日本回教協会文書分類表	
32-33	大日本回教協会	大日本回教協会各種合意決定日	
34-36		大日本回教協会本部業務分擔表	昭和14年7月
37	大日本回教協会	大日本回教協会本部業務分擔表 (案)	昭和15年2月
38	大日本回教協会	大日本回教協会本部業務分擔表	昭和15年2月
39	大日本回教協会	大日本回教協会議事録	昭和17年4月1日から昭和19年4月
40	大日本回教協会	大日本回教協会参考書類	
41		宗教団体法案類	
42		大日本回教協会行事予定表	昭和19年2月
43-45		大日本回教協会回教政策審議会 (案)	
46	大日本回教協会	大日本回教協会職員会議議事録	
47		大日本回教協会回教政策審議会規則	昭和19年8月
48	大日本回教協会	大日本回教協会職員会議議事録	
49-50	大日本回教協会	大日本回教協会出版物編輯方針	
51	回教世界	回教世界編輯記要	
52		天方至聖実録出版計画書	
53-55		南方回教徒向宣傳誌発行要項 (案)	昭和18年6月10日
56	大日本回教協会	大日本回教協会会務分擔表	昭和18年10月15日
57	大日本回教協会	大日本回教協会松室総務部長達示	
58	大日本回教協会	大日本回教協会総務・調査部ノ職務	昭和18年7月30日
59	大日本回教協会調査部	大日本回教協会調査部議事録並調査部日誌	昭和14年至18年
60	大日本回教協会調査部	大日本回教協会調査部調査方針	
61	大日本回教協会調査部	大日本回教協会調査部調査方針	
62	大日本回教協会	大日本回教協会調査部構成案	昭和18年6月29日
63-64	大日本回教協会	大日本回教協会調査部内規	
65	大日本回教協会	大日本回教協会調査部処務内規	昭和14年4月8日
66	大日本回教協会	大日本回教協会調査部職務分擔表	昭和19年9月11日
67	大日本回教協会	大日本回教協会調査事項	昭和14年4月12日
68	大日本回教協会	大日本回教協会調査部ノ職務	昭和18年7月27日
69		大日本回教協会第一周年記念総会会議要録	昭和14年9月21日
70		イスラム用語調査委員会記録一至一二回	昭和21年7至9月
71-72		回教徒留学生取扱ヒニ関スル具申書	昭和19年4月
73		回教徒有力者招致(日本来京)滞留に関する件草稿	
74		大東亜共栄圏の留日学生育成に関する意見書	昭和18年9月
75		中国要人子弟の留日教育に関する意見書	昭和18年6月19日
76		回教大学林規則案	
77	講習科	回教大学林講習科開設案	
78		回教政策審議会記録書	昭和18年至19年
79		第八十一回帝國議會における回教問題の審議原稿の残稿	昭和18年
80	回教徒	第八十一回帝國議會における回教問題の審議	昭和18年1月
81		大日本回教協会事業達成の資金募集の依頼状	昭和13年12月
82		会長交代の挨拶状	昭和17年12月
83		"四天王会長の理事、職員に対する訓示"	昭和18年7月17日
84		会長就任満二年に際しての訓示	昭和19年11月
85	大日本回教協会	大日本回教協会解散式訓話要項	
86	大日本回教協会	大日本回教協会解散式当日訓話要項	昭和20年10月15日
87		大日本回教協会解散式後記事述	昭和20年10月23日
88		日本イスラム協会業務開始ニ当リテ	昭和20年11月5日

出典：早稲田大学図書館作成「大日本回教協会関係資料目録」(手書き、作成年月不詳)より筆者作成。

いたが、取りかかる契機がなく時間が過ぎた。しかし10年来の友人であるカイロ在住のジャーナリスト鈴木登氏の話がきっかけとなって、同文庫の研究に取りかかろうと考えた。彼は、1900年代初期に日本に滞在したエジプト人のアハド・ファドリー大尉の研究を行っており、同大尉と早稲田大学あるいは大隈重信との交流について、また関連する大学所蔵の資料について、何度か話し合ったことがある。その研究については、以下を参照。鈴木登「アラブはこうして日本を知った アハド・ファドリー伝」『アラブ』日本アラブ協会、第63号、1992。同「非業の人 アハド・ファドリー大尉伝 第1回～最終回(第10回)」『アラブ』日本アラブ協会、第65号～第75号(第73号には掲載なし)、1993～1995。また関連する文献として、アブデュルラシト・イブラヒム『ジャポニヤ』(小松香織・小松久男共訳)、第三書館、1991。がある。同文献には、ファドリー大尉や、著者と大隈重信との交流についても記述がある。

注2 本稿で、イスラーム諸国やイスラーム社会というのは、ムスリム(イスラーム信仰者)が当該社会においてかなりの程度多数派となっている国や社会を指している。厳密な定義付けはおこなっていない。

注3 杉田英明『日本人の中東発見』東京大学出版会、1995、参照。明治期以前の、日本とイスラーム社会との交流については、以下の文献も参照。小林元『日本と回教の文化交流史』中東調査会、発行年不詳(まえがき、1975)。

注4 前嶋信次「イスラーム研究ブームことはじめ—先次大戦末までの思い出」『日本とアラブ—思い出の記—(その1)』日本アラブ関係国際共同研究国内委員会事務局、1980、20頁。

注5 松島肇『大日本回教協會の使命に就て』大日本回教協會、1939。および機関誌『回教世界』を参照。

注6 松田壽男「発刊のことば」『イスラーム世界』1、1963。

注7 小村不二男『日本イスラーム史』日本イスラーム友好連盟、1988、535頁。

注8 2001年度早稲田大学特定課題研究助成

(2001A-603)『戦中期日本におけるイスラーム認識と受容に関する研究』。

注9 小村『前掲書』、535-540頁。

注10 戦中期から終戦を経て再建までのイスラーム協会の状況などについては、前出の杉田、前嶋、松田、小村の文献をはじめ、以下の諸文献も参照。前嶋信次「編集のあとがき」『イスラーム世界』1、1963。嶋田襄平「松田壽男先生の御逝去を悼む」、中原道子「松田壽男先生の思い出」、「松田壽男先生年譜」、以上は『イスラーム世界』20、1982。板垣雄三「日本イスラーム協会の歩みをふりかえる」『イスラーム世界』44、1994。同「知識のラターイフ(たのしみいろいろ)」前嶋信次『書物と旅 前嶋信次著作選4』平凡社、2001所収。熊谷哲也「資料:日本イスラーム協会の沿革(稿)」『イスラーム世界』44、1994。また「大村謙太郎氏談話」『イスラーム世界』45、1995や「徳川家正氏談話」『イスラーム世界』46、1996。も参照。

注11 「座談会 日本におけるイスラーム学の歩み」『イスラーム世界』2、1964。

注12 「露人イブラヒム氏の来校」『早稲田學報』169号、1909。「モハメット教講演」『早稲田學報』183号、1910。イブラヒム『前掲書』。

注13 店田廣文「イスラーム社会の人口と都市化」『世界と人口』331号、2001年10月。

WASEDA

Studies in Human Sciences

Volume 15, number 1, 2002

Islamic Studies in Japan during the World War II period
"Islam Library" in WASEDA University Main Library

Hirofumi Tanada

School of Human Sciences
Waseda University

第2章

戦中期日本のイスラーム研究 その1

—『大日本回教協会寄託資料』の分析—

戦中期日本のイスラーム研究 その1

— 『大日本回教協会寄託資料』の分析 —

店田 廣文

はじめに

早稲田大学図書館に「イスラム文庫」と通称される資料が所蔵されていることは、イスラーム関係研究者の間では周知のことである。この資料は1938年に設立された大日本回教協会が第二次大戦後に解散となった時点以降に、早稲田大学に寄託され整理された資料のうち、図書や製本資料を除く、所内資料、調査資料、業務関係資料、原稿、規約などからなる資料群である。その概要については、別稿で報告した(店田、2002)。

大日本回教協会が設立された1938年前後は、「大東亜共栄圏」に象徴される帝国日本の拡張主義の真っ只中にあり、政策科学としての植民地研究華やかなりし頃であり、当時のイスラーム研究もその一環として立ち上がっていた。数あるイスラーム研究機関の中には「学術的研究機関としての回教研究を意図していた」と評される回教圏研究所(後に、回教圏研究所)があった(田村、1987)。果たして、大日本回教協会は「工作者養成機関あるいは調査研究機関」なのか、改めて残された資料をもとにして検証をおこない、同協会がかかわった調査研究をはじめとする活動を再評価し、戦後の学術的なイスラーム研究にとってどのような役割を果たしたのか検討するための第一歩としたい。

1. 「イスラム文庫」研究の契機

イスラム文庫は、早稲田大学図書館に戦後寄託され所蔵されることとなった大日本回教協会の資料群である。これらの資料が、早稲田大学図書館に正式に所蔵されるに至った経緯や正確な時期そのものは明らかではないが、協会関係者のなかに早稲田大学関係者がいたことが所蔵に至るひとつの要因であった。1955年に早稲田大学教授松田壽男(戦中期には、回教圏研究所研究員・資料部長であったし、大日本回教協会参事であった)に、協会の中心人物のひとりであった大村謙太郎から所蔵資料の保管に関して相談があり、当時の早稲田大学大浜総長に相談した結果、預かったという経緯が紹介されている。緊急避難的に大学図書館に寄託したということもあるようだ。大村の逝去後(1962年)、寄贈のような形で早稲田大学図書館での所蔵が決定したと思われる。

同資料は、特別資料として所蔵されており利用上の制限はあるが、公開資料として従来より研究者などに利用されてきた。近年になって、日本のイスラーム研究隆盛(科学研究費による「イスラムの都市性」や「イスラム地域研究」などの大規模研究プロジェクトが

代表的なもの)に伴い、同資料に対する関心が高まり、筆者自身が同資料の存在を改めて確認して研究課題としたのは1997年6月のことであった。

早稲田大学が1945年の大戦終結までの時期に、ムスリムやイスラーム研究と全く縁がなかったわけではない。既述のように、大日本回教協会メンバーには松田がいたし、その他にも早稲田大学教員の名前もある。また1910年前後に、タタール系トルコ人で日本に於いては著名なムスリムであるイブラヒームと大隈重信が会談した事実や、当時の大学講堂において、エジプト人ムスリム、ファドリー大尉の講演会(イスラームに関する)が開催され、多くの学生聴衆を集めた記録がある。また戦後、資料寄託と関わりがあった文学部教員松田壽男が在任中は、大日本回教協会の戦後の後継団体と一つと目される社団法人日本イスラーム協会事務局が、文学部に所在していた(1963~1980年)。

このような経緯をふりかえると、最初のきっかけはともかく、「イスラーム文庫」が最終的に早稲田大学に所蔵されることになったのは、自然の成り行きであったのかも知れない。早稲田大学のイスラーム研究は、一時期に比べ拡大の様相を示しており、イスラーム科学研究所、各学部所属の教員などを核にして、多様な研究が実施されている。さらに、時代をさかのぼれば、1900年代の頃に、このような交流をふまえて、早稲田大学所蔵の資料「イスラーム文庫」を利用して戦中期日本のイスラーム研究を再評価することが本研究開始の契機である。

2. 大日本回教協会の成立とその他の研究機関

1930年代後半から1945年までの戦中期には、本研究が対象とする大日本回教協会をはじめ、イスラーム文化協会、回教圏攷究所(後に、回教圏研究所)、満鉄東亜経済調査局回教班、外務省調査部回教班などが設立され、イスラームに関する調査研究や啓蒙活動がきわめて活発におこなわれ、同時にこれら機関は、『回教世界』、『イスラーム』、『回教圏』、『新亜細亜』、『回教事情』などの資料も刊行したのである。いわば、この時期は「わが国に於けるイスラーム研究の第一のブーム」であった。

1938年9月19日に軍部の後援を得て設立された大日本回教協会は、当時のイスラーム研究の統合を意図した機関であり、最大の規模や陣容を誇っていたという。1939年の4月には、早くも協会調査部によって、機関誌『回教世界』第1巻第1号が発刊され、活発な活動を開始する。同協会会則によると、「本会は我国及国民と世界に於ける回教国及回教徒との親善融和及相互の福祉増進を図るを以て目的とす」(第3条)とあり、そのために「回教徒関係諸問題の調査及研究、文化の相互紹介、所要人材の養成、彼我通商貿易の促進其の他必要と認むる各般の事業を行ふ」(第4条)とある。こうした方針に従い、『回教圏早わかり』、『回教圏要覧』などをはじめ、『我が南洋貿易と回教徒』、『インド回教民族の動向』などさまざまな出版物を刊行する一方、回教圏展覧会を開催して、一般的な広報活動もお

こなつた。しかし敗戦とともに、協会は「その成立の事情に禍されて、終戦とともに解散を余儀なくされた」（昭和20年10月）のである。

3. 協会の組織構造

本節では、所蔵されている資料をもとにして、大日本回教協会の組織を概観することにする。同協会設立の翌昭和14年（1939年）7月の大日本回教協会本部業務分担表によると、会長と理事長の下に、総務部、事業部、調査部の3部門が設置され、それぞれを常任理事が統括する形態となっていた。各部門には、主事と参事が管理職として配置され、その下に事務員や書記、タイピスト、小使、給仕が働いていることとなっていた。各部門の業務を列記すると、以下の付表1の通りである。

同表には、「大日本回教協会基礎確立計画」と称する部分の記述があり、そこには協会事業の性質を「民間有志団体」とするものの実質的には、陸軍、海軍、外務の三省の指導や援助を受けて、政府の「裏面的事業」とする意向が記され、政府の閣議決定事業とする意向も明記されていた。同時に、「資金調達計画」にも、前述の三省からの補助金2万圓を本部開設費として、資金の補助をその他、商工省、内閣情報部、東亜研究所、興亜院、観光局、南満州鉄道会社、満州国政府（協和会）から仰ぐことも記されている。

とはいえ、昭和14年9月21日に軍人会館に於いて開催された「大日本回教協会一周年記念総会」に於いて一年間の活動を振り返って以下のような報告がなされている。

「・・・内部組織の確立と事業計画を策定し・・・先づ総務部、調査部を設け事業計画は五カ年五百万円計画とし其の資金の大部を民間より募集することとせしも、募金意の如くならず未だ事業部設置の運びに至らず。・・・政府から年に拾万円の補助金を頂いて・・・」とあり、協会の活動は発足当初から苦戦を強いられていたようである。事業部の問題は、昭和15年2月にはすでに解決し、当初の予定通り3部門体制で活動がおこなわれている様子がうかがえる（「協会本部業務分担表」昭和15年2月12日付け）。

4. 協会の調査活動と研究活動

協会の活動は、昭和14年はじめからとにかく本格化したようである。同年には、東京、大阪で回教圏展覧会が開催され、一般大衆にむけた広報宣伝活動がおこなわれている。「大日本回教協会一周年記念総会、会議要録」にまとめられ総会で報告された事業を記すと以下の通りである。

大日本回教協会 昭和14年の業務報告

昭和13年度より、在京回教徒団体、東京イスラム教団の援助

14年1月 日本との貿易に関してイエーメン国宗教大臣と近東貿易輸出組合の間を斡旋

同月以来 同上宗教大臣の国内視察を数回にわたり援助
同月以来 我が国民向けの回教徒に関するパンフレット、号外を計15万部発行
2月 イスラム文化協会を当協会に合併
同月 宗教団体法案の第一条に回教の2字を主張
同月 回教圏の交通、民族などの地図5種を作製し完成(5月)
同月以来 東京、大阪、名古屋、富山等において、回教事情普及の講演会、座談会
4月以来 機関誌「回教世界」を発刊
6月 アラビア語、マレー語のパンフレット作製に着手
8月 アラビア語講習会の開講準備(10月より開講決定)
同月 回教圏展覧会の開催準備(11月、東京、大阪にて決定)
同月 アラビア語新聞発行を援助

また昭和15年度から19年度のうち、15、18、19年度の三年分については、所蔵資料に業務報告が含まれており、具体的な活動内容を知ることができる。昭和15年度の業務報告(昭和16年度初期を含む)から、引き続き当時の活動内容を列記してみよう。

大日本回教協会 昭和15年度業務報告(昭和16年度初期を含む)

昭和15年4月 回教及び回教圏事情の紹介のため、回教圏展覧会(名古屋、松坂屋)
同月 展覧会場にて、回教貿易座談会(外務省関係者と名古屋の貿易業者が出席)
同月 アラビア語教科書の作成(協会のアラビア語講習会および大阪外国語学校の教科書)
同月 山東省より来日した馬良將軍(回教徒)歓迎会
5月 日本紹介のグラフ誌(アラビア語、マレー語、ウルドゥ語)2万部、諸地域に配布
同月 イエメン宗教大臣の依頼により無線通信設備、紡績工場等の設計、工事概算を作成
6月 イエメン産の岩塩見本を取り寄せ、輸入斡旋するも、欧州大戦のため、中断
7月 イエメン国の希望により技術者派遣を斡旋したが、欧州大戦のため、渡航不能
同月 アラビア語辞書を150部輸入し、アラビア語講習会および大阪外国語学校で使用
同月 イエメン宗教大臣の依頼により、国立手芸学校で使用する綿糸の購入を斡旋
10月 新聞発行準備のため、アラビア語活字を作成
同月 在留トルコ・タタール人のため、商業組合を設置
11月 守屋和郎¹、隈部積嶺、加藤三郎の座談会
12月 横山正幸、座談会
同月 林会長(林銑十郎)、守屋和郎、隈部積嶺、加藤三郎による西南アジア事情講演会を、東京に於いて開催
昭和16年2月 海外版グラフ誌の第2号、発刊4千部(アラビア語、トルコ語、ペルシ

ア語)

同月 アズハル大学教授オマル氏歓迎会。

その他の継続事業として、アラビア語講習会、機関誌「回教世界」の発行など。

昭和16年4月 アラビア語海外放送のためのスタッフ構成に参画(東京中央放送)

5月 道里記郡国誌(イブン・ホルダード著、アラビア語)を翻刻発刊

同月 天寶至聖実録(劉介廉著、田中逸平訳)の発刊に着手

同月 林会長(林銑十郎)、横山正幸、中山詳一²、北田正元、隈部積嶺の諸氏を講師とする
西南アジア事情講演会を、東京、大阪、京都、名古屋に於いて開催

同月 回教事情視察のため、協会員、川原信一郎を中南支に派遣

同月 海外版グラフ誌の第3号、4千部(アラビア語、マレー語)の印刷完了、製本中

以上に見られるように、この当時の活動は、主に経済的なもの、あるいは一般向けの広報活動を中心にしたものと見受けられる。本稿の関心事であるイスラームに関する調査研究については取り立てて述べるような成果があるとは言えない。

この当時の調査部には、主任として赤澤、職員として是則、田頭、江原、脇坂、村上の5名が所属して、回教に関する調査や機関誌の発行を主たる任務としていた(「協会本部業務分担表」(昭和15年2月12日付け文書)。しかし、同資料に添付されている別表によると、その他の部門に所属する職員を含めて、地域別に調査研究を分担するとされており、以下の通りとなっていた。

調査研究の分担(地域別)

日本	加藤、鈴木(剛)、原田(恒)
支那及満州	川原、宮元(秀雄)、脇坂、伊藤
近東及中亜アフリカ	是則、江原、田頭
南洋及印度	宮村、原田(十兵衛)、神田
整理	赤澤(義人)、豊田

なお、同協会の機関誌「回教世界」は昭和14年4月に第一巻第一号が刊行され、その後も継続して刊行されたが、昭和16年の第三巻第十二号までで中断となった。

さて、以上のような陣容で具体的な活動は、上記のようであったが、ここで、事業経費を確認しておこう。昭和14年1月作製の「第一次五カ年計画」という副題の付いた「事業経費総予算要目」によると、総額500万円(現在の価値に換算すると、25億円ほど)、

うち、経常費のなかには、人件費 194,200 円、調査費 275,000 円、留学生・調査員派遣費 418,500 円、回教工作要因養成費 94,000 円、出版発送費 392,000 円などが計上されている。また、臨時費として回教会館建設費や通商貿易促進機関設置費をふくむ 1,955,000 円が計上されている。しかし、上記はあくまで計画であり、前出のように活動の裏付けとなる資金調達は困難を極め、実際の事業経費は非常に少なかった。昭和 17 年度の事業経費を「事業計画案」にしたがって内容と共に紹介してみると、次のようである。この合計予算額に見られるように、現実の活動規模は 15 万円前後であり、現在の価値に換算すれば 7500 万円程度の予算規模で活動していたことになる。

大日本回教協会事業計画案（昭和 17 年度）

回教圏向けグラフ刊行	15,000	
アラビア語新聞発行	30,000	
宣伝ポスター、ピラ、絵葉書等の作製	15,000	
回教関係の図書（単行本、パンフレット等）出版		5,000
現地回教徒との連絡員派遣	30,000	
大東亜回教徒大会準備委員会	5,000	
宗教団体法中に回教を明文化せしむること	3,000	
講演会、座談会の開催	5,000	
現地派遣工作員養成	15,000	
アラビア語講習会の拡充	8,400	
支部開設	6,000	
回教会館建設計画	2,000	
内地回教教団の充実	12,000	
	以上	予算合計 151,400 円

5. 組織改編から終戦へ

これまで検討してきたように発足当初からの 2～3 年の協会活動は、調査研究の他、雑多な活動をこなしていたという様子がかがえるが、協会の後援者であった軍部や外務省は、対外宣伝活動や、回教工作活動の強化をねらい、具体的な指示を昭和 18 年 7 月に発令する。この背景には、同協会の経営問題もあったようで、補助金を支給すると同時に活動や人事についても具体的な指示が下されるようになったようである。

昭和18年の7月9日および13日付けで、大東亜省および外務省より、「大日本回教協会の当面の事業に関する指示」という文書（マル秘扱い）が出されている。内容は同じであるが、大東亜省からの文書がより具体的に多くの指示を記載しており、それを取り上げる。なお補助金は、前者（年8万円）、後者（年5万円）である。

「・・本省と緊密なる連絡を保持して、人事に其の人を得ると共に、其の事業の堅実にして且実効的ならんことを期する」と述べた上で、（1）対外宣伝として、回教徒向海外放送原稿の作成や、「支那西北地域、雲南地方、及印度等（向けの）宣伝及情報工作に関し立案する」ことなど、（2）要員の養成に関する研究、（3）調査として、「協会自身の調査研究と併行して・・回教問題に関する研究調査の結果を総合集約し・・、調査研究の概要」を定期的に報告すること、（4）諸団体、研究家、篤志家等との連絡、（5）来訪、在留回教徒の世話や教団への補助金支給、（6）回教問題に関する国内啓発、（7）会計については年4回の会計報告と、人事に関する事前了解を得ること、以上の指示がなされた。この指示以降の活動については、昭和18年度の「事業報告書」に詳しい。その概要を記すと次の通りである。①西アジア向け放送原稿作成（33本）、②回教政策審議会の開催（昭和18年11月4日より昭和19年3月31日までの18回）、③研究会の開催（10回）、④図書発行、⑤宣伝映画作製、⑥講演会、座談会、語学講習会の開催、その他、諸団体との連絡や行事の一覧などが、列記されている。

上記の（3）に述べられた協会自身の調査研究と言われるものが、どの程度の融通性を持って組織されたのかは推し量るしか術はないが、具体的な課題を研究会記録から抽出すると以下の通りであった。

昭和18年6月以降の研究会記録

日付	研究会の論題	発表者
6月12日	世界回教徒の情勢	参事 松林亮
7月17日	南方回教事情	囑託 鈴木剛
8月14日	回教歴に就いて	参事 赤澤義人
9月18日	英領治下に於ける印度	参事 原田十兵衛
10月9日	アズハル大学に就いて	専門委員 後藤信厳
11月13日	元代の回教	調査員 村上正二
12月11日	「イスラム」に於けるプラトン及アリストテレスの姿	調査員 古川晴風
1月8日	ジャワに於ける回教事情	職員 宮元秀雄
3月11日	回教問題の基礎理念	専務理事 大村謙太郎
3月25日	モロ族に就いて	調査員 古川晴風

昭和19年度事業報告によると、このような研究会は以後も土曜日開催として継続し、

上記の10回を含め四十数回に及んだとの記述があるが、残念ながらその内容に関する記録は残されていないようである。なお昭和19年度には、政府補助金は大東亜省から20万円、外務省から5万円と増額されたが、活動の概要は、前年度とほぼ同様である。ただし、この年度の特記すべき事項は以下のことであろう。従来より回教圏研究所とは関係団体として交流があったが、昭和20年1月に共同研究発表の講演会（詳細不詳）を開催したことが一つであろう。もう一つは、回教会館を大蔵省所管の建物払い下げにより実現したことであろう。この建物は、同時に協会本部でもあり、渋谷区松濤町70番地にあったようである。なお、この建物の時価は「二百数十万円の資産」とされており、三井、三菱、住友その他の寄付により支弁したらしい（「大日本回教協会評議員会議事録」に所収の「事業報告」より）。以上の報告がおこなわれた評議員会は、昭和20年6月22日開催であり、終戦直前のことであった。

終わりにかえて

この戦中期におけるイスラーム研究ブームは、戦後のイスラーム研究やイスラーム諸国地域を対象とする研究の礎になったことは間違いない。しかし、この時期のイスラーム研究については、わが国の軍事的・地政学的な関心が強調され、当時のイスラーム認識についても十分に研究されているとはいえないと思われる。大日本回教協会そのものの性格に関しても、軍国主義的な色彩の濃い機関では必ずしもなかったという言及も戦後なされているが、現在のところ、それを裏付けるような組織や活動報告に関する資料も十分ではなく総合的な評価は今のところ困難である。

しかしながら戦後日本におけるイスラーム研究の芽は、解散した大日本回教協会の活動のうち、学術研究面の継承を意図したと考えられる、大村謙太郎が終戦直後に発足させた「日本イスラーム協会」に胚胎されることになった。その終戦直後の活動の一端について、寄託資料の中に記録が残されているので、紹介しておこう。昭和21年7月の日付で「イスラーム用語調査委員会記録、日本イスラーム協会調査部」という表紙をつけ原稿用紙（大日本回教協会の名称入り）に記された9枚の資料が残っている。第一回目は、昭和21年7月6日に「回教圏固有名詞調査委員会」として開催された。出席者は、松本、大久保（幸次）、内藤（智秀）、大村（謙太郎）、高橋、田頭である（姓のみ記録されている）。この一回目から八回目（8月24日）までの記録を示すと以下の表のとおりである。

この「日本イスラーム協会」は、その後も大村を中心に公式、非公式に活動を続け、後に宗教法人である日本ムスリム協会、および後に社団法人（1968年、外務省所管）となる日本イスラーム協会へと継承されることになる。しかし、大村の「日本イスラーム協会」は、「研究らしい研究も行うことなく十数年が経過」していたとのことであり、³大村の逝去

「日本イスラーム協会」委員会の概要（昭和21年）

委員会名	日付	場所	出席者
回教圏固有名詞調査委員会	7月6日	不明	松本、大久保、内藤、大村、高橋、田頭
イスラム用語選定委員会	7月13日	野方分室	松本、大村、内藤、田頭、高橋
回教圏固有名詞調査委員会	7月22日	不明	大村、松本、内藤、高橋、田頭
イスラム用語調査委員会	7月27日	不明	大村、松本、高橋、内藤、大久保、田頭 稲垣理事傍聴
イスラム用語調査委員会	8月3日	調査部	大村、松本、大久保、高橋、田頭
イスラム用語調査委員会	8月10日	調査部	大村、大久保、松本、高橋、田頭
イスラム用語調査委員会	8月17日	調査部	大村、大久保、松本、高橋、田頭
イスラム用語調査委員会	8月24日	調査部	大村、大久保、内藤、高橋、田頭、松本

（1962年）後、早稲田大学教授松田壽男の尽力で、1963年7月に再建打ち合わせ会を早稲田大学大隈庭園内の完之荘において開催し、同月20日には新たに「日本イスラーム協会」として第一回の理事会を開催し理事長となった松田のもと再建への道を歩みだした。同協会は、同年の11月には早くも機関誌『イスラム世界』の創刊号を発行し、現在の社団法人日本イスラーム協会へと発展することになったのである。したがって、大日本回教協会でのイスラーム研究の実績が、戦後まったく継承されずに消え去ったと断言するには躊躇せざるをえないが、かといってその実績を礎に発展する道筋が開かれたとも積極的には断言することができないのが現状であろう。今後さらに分析を続け寄託資料のうち未整理部分にも手をつけて、改めて分析することを課題としたい。

引用・参考文献

- アブデュルラシュト・イブラヒム『ジャポンヤ』（小松香織・小松久男共訳）、第三書館、1991.
- 井岡峻一「日本のイスラム学—昭和13年」『イスラム世界』21,1983.
- 「松田壽男先生と私（1）（2）（3）」『松田壽男著作集・月報』3,4,5,1987.
- 板垣雄三「1930年代におけるイスラム研究」『わが国における中東地域研究に関する現状と展望—報告と討論の記録（抄）—』シンポジウム・わが国における中東地域研究に関する現状と展望・事務局、1979.
- 「日本イスラーム協会の歩みをふりかえる」『イスラム世界』44,1994.
- 「知識のラターイフ（たのしみいろいろ）」前嶋信次『書物と旅 前嶋信次著作集4』平凡社、2001.
- 「日本の中東・イスラーム研究の歩み」『イスラーム誤認』岩波書店、2003.
- 大澤広嗣「大久保幸次をめぐるイスラーム研究史考」『仏教学研究年報』35,2002.

- 「大村謙太郎氏談話」『イスラム世界』45,1995.
- 重親佐知子「松坂屋回教圏展覧会の周辺」『言語文化』12,2003.
- 「日本からみたドイツのイスラーム政策—月刊『回教世界』の分析を中心として—」『言語文化』13,2004.
- 川村光郎「イスラム学—戦前の流れ」『回教圏復刻版附録』1986年7月
- 「大久保幸次の横顔」『回教圏復刻版附録』1986年7月
- 「戦前日本のイスラム・中東研究小史—昭和10年代を中心に—」『日本中東学会年報』2,1987.
- 蒲生礼一「回教圏研究所の思い出」『東洋文化』38,1965.
- 熊谷哲也「資料：日本イスラム協会の沿革（稿）」『イスラム世界』44,1994.
- 小林元『日本と回教の文化交流史』中東調査会、1975.
- 「徳川家正氏談話」『イスラム世界』46,1996.
- 小松久男「大日本回教協会」大塚和夫ほか編『イスラーム辞典』岩波書店、2002.
- 小村不二男『日本イスラーム史』日本イスラーム友好連盟、1988.
- 「座談会—日本におけるイスラム学の歩み」『イスラム世界』2,1964.
- 嶋田襄平「松田壽男先生のご逝去を悼む」『イスラム世界』20,1982.
- 杉田英明『日本人の中東発見』東京大学出版会、1995.
- 鈴木登「アラブはこうして日本を知った—アハマド・ファドリー伝」『アラブ』63,1992.
- 「非業の人—アハマド・ファドリー大尉伝—第一回～第十回」『アラブ』65～75（73を除く）、1993～1995.
- 店田廣文「戦中期日本におけるイスラーム研究—早稲田大学図書館所蔵「イスラム文庫」の概要と研究課題—」『人間科学研究』15-1,2002.
- 田村愛理「回教圏研究所をめぐって—その人と時代—」『学習院史学』25,1987.
- 中原道子「松田壽男先生の思い出」『イスラム世界』20,1982.
- 日本アラブ関係国際共同研究国内委員会事務局『日本とアラブ—思い出の記（その1）（その2）（その3）』、「日本・中東イスラーム関係の再構築」研究会、2002（再刊）
- 野原四郎「回教研究の役割」「回教圏研究所の思い出」野原四郎『アジアの歴史と思想』弘文堂、1966.
- 前嶋信次「編集のあとがき」『イスラム世界』1,1963.
- 「イスラム研究ブームことはじめ—先次大戦末までの思い出」『日本とアラブ—思い出の記（その1）』日本アラブ関係国際共同研究国内委員会事務局、1980.
- 松田壽男「発刊のことば」『イスラム世界』1,1963.
- 「学問と私」『松田壽男著作集』第6巻、1987。（初出、『東西文化交流史』1975）
- 「松田壽男先生年譜」『イスラム世界』20,1982.
- 三浦徹「日本の中東・イスラム研究小史」『月刊百科』365,1993.
- 三沢伸生「戦前・戦中期の満州におけるイスラーム関係逐次刊行物—大久保幸次の収集

- したコレクションの紹介」『研究年報』（東洋大学アジア文化研究所）38,2003.
- 宮治一雄「日本中東学会と中東研究の現状」『アジア経済』38-10,1997.
- Miyaji Kazuo, "Middle East Studies in Japan", *Islamic Area Studies Working Paper Series*, no.16, 1999.
- 「モハメット教講演」『早稲田學報』183,1910.
- 山路廣明「昭和初期に於けるイスラム事情（東京地方）」『言語集録』第20号・別冊、私家版（山路廣明、編集・作成）、1999.
- 「露人イブラシム氏の来校」『早稲田學報』169,1909.

¹守屋和郎（1893-1977 もりやわろう）については、以下のような解説がインターネット上にある。「(前略) 古川富永村馬放出身の守屋和郎は、戦前に大使としてアフガニスタンに渡った数少ない日本人のひとりです。守屋は旧制古川中学、旧制二高、東大法学部を経て外交官として活躍。その著書「アフガニスタン」（1941）の中で、アフガニスタン国民は仁義を大切に、信仰に厚く、質素にも耐え、勇敢な民族だと語っています。守屋はその民族性に同じ東洋人として共感と好感を持ち、東洋全体の復興のために、日本とアフガニスタンの交流が進展することを願っていました。(後略)」

<http://www9.ocn.ne.jp/~gakujin/syuuhen/syuuhen-warou.htm>(2005/05/03)

² 機関誌「回教世界」3巻10号に「イラン前帝レザ・ハン」を執筆。

³ 昭和26年3月19日、出席公述人として、第10回国会（衆議院）文部委員会公聴会に出席。審査中の宗教法人法案について、「日本イスラム協会理事長」として意見を述べている。<http://kokkai.ndl.go.jp/SENTAKU/syugiin/010/0566/01003190566001c.html>

付表1. 大日本回教協会業務分担表 部門別

総務部		調査部	
庶務に関する事項	回教会館(礼拝所、集会所、図書館、回教圏地方に関する参考館、宿泊所及附属小学校)の設立及運営	回教に関する調査の研究	
資金調達に関する事務		回教件かくちぼうの事情(民俗、言語、政治、経済、産業、文化等)の調査研究	
予算の編成、運用並会計に関する事項		回教及回教徒に関する図書及諸文献の蒐集	
会員の募集		所要に応じ調査員の派遣に関する事項	
人事に関する事項		回教各地方語の活字の調達	
渉外事項	回教圏諸国との通商貿易促進機関の設置及運営	翻訳に関する事項	
回教工作に従事する邦人要人の養成に関する事項		我国人に回教及回教事情に関する知識の普及	
留学生派遣に関する事項	在留回教団体の後援及親睦	回教圏地方へ我国事情の紹介	
回教工作に関する計画の立案及事業の企画	東京礼拝堂及回教学校等の管理	所要に応じ諸外国へ協会事業の宣伝	
回教圏及び在外回教諸団体との連絡並後援に関する事項	彼我観光往來の斡旋	機関雑誌、各種刊行物の編集発行及映画の作製	
所要回教圏地方へ連絡員派遣に関する事項		回教諸問題の調査研究に関し邦人諸団体及個人との連絡	
メッカ巡礼及回教大会に代表派遣に関する事項			

資料: 大日本回教協会業務分担表(昭和14年7月)より筆者作製

資料

本報告書収録資料の解説

本報告書には、大日本回教協会寄託資料について作成されたエクセル仕様のデータ・ファイルを収録した(完全版はCD-ROM版であり、本報告書には一部のみを印刷し収録)。なお、資料そのものは、現在も早稲田大学中央図書館の特別資料室内の段ボール箱に保管されている。利用にあたっては事前の申し込みが必要であり、整理の途上にあるために、利用が制限されることもある。

大日本回教協会寄託資料は、次の3つに分類可能であり、目録もこれに準じている。

- (1) 早稲田大学図書館で2000年度以前に作成された手書きの目録に記載されていた資料。これら資料は番号が付された状態で、それぞれ封筒に入れられ、段ボールに保管されている。それらの資料の内容を点検し、その概要などを付け加えた目録(大日本回教協会寄託資料*整理済み資料目録)。
- (2) 未整理でバラバラに段ボールに入ったまま保管されていた資料。それらを整理し内容を点検して分類し、封筒に分けて収納し、仮の番号を付けて概要を記した目録(大日本回教協会寄託資料*仮整理資料目録)。
- (3) 大日本回教協会関係写真資料目録(早稲田大学図書館作成。日時不明)

以上の3つのファイルと研究の過程で作成したファイルを収録した。(1)と(2)の目録内容については、現在も精査を続けている段階であるが、本研究のまとめとして、下記の目録を作成した。

この一連の作業は、早稲田大学人間科学研究科アジア社会論研究室が2001～2002年度にかけて2001年度早稲田大学特定課題研究助成費(2001A-603)を受けて実施し、さらに引き継ぐ形で本研究代表者が2003～2004年度にかけて本科学研究費補助金による研究へと発展させたものである。

付録資料一覧

1. 大日本回教協会寄託資料*整理済み資料目録
2. 大日本回教協会寄託資料*仮整理資料目録
3. 大日本回教協会関係写真資料目録
4. 箱番号と封筒番号対応一覧
5. 主要な機関誌・収録論文一覧(論題、著者名)

大日本回教協会寄託資料(イスラム文庫) * 整理済み資料(2005年3月修正)

番号	著者/発行元	書名・文書名など	発行年号	西暦	備考	キーワード
1	日本回教文化協会創立事務所	日本回教文化協会創立趣意書並に規約	昭和11年12月	1936年		趣意書
2	イスラム文化協会	イスラム文化協会創立趣意書並に規約	昭和12年5月	1937年		趣意書
3	イスラム文化協会	イスラム文化協会趣意書並に規約	昭和12年8月	1937年		趣意書
4	イスラム文化協会	イスラム文化協会趣意書並に規約	昭和12年8月	1937年		趣意書
5	大日本回教協会	大日本回教協会会則				会則
6	大日本回教協会	会則				趣意書
7-8	大日本回教協会	会則	昭和14年4月1日	1939年	二部	趣意書
9-11	大日本回教協会	会則	昭和14年5月現在 原本に記載なし!	1939年	三部	趣意書
12	大日本回教協会	大日本回教協会業務指針	昭和14年1月	1939年	謄写版	趣意書
13-14	大日本回教協会	大日本回教協会事業計画並予算概要	昭和13年11月	1938年	二部	事業計画
15-18	大日本回教協会	職員及備員服務規定	昭和19年	1944年	四部	規定
19-21		大日本回教協会に就て			三種	結成の由来
22		大日本協会概要				沿革
23	大日本回教協会	事業計画案	昭和14年6月	1939年		貿易関係団体の調査
24	大日本回教協会	事業計画	昭和14年6月27日	1939年		巡禮船就航の派遣
25		大日本回教協会事業計画案(昭和17年度)				回教圏向グラフ刊行
26	大日本回教協会	業務報告(昭和15年度)	昭和16年6月	1941年		業務報告(昭和十五年 年度)
27	大日本回教協会	人員整備費並資料蒐収費				人員整備費
28		大日本回教協会本部内規	昭和14年5月30日	1939年		総則 職制 職務
29		内規			削除版	職制 職務
30-31		大日本回教協会文書分類表 各種會合豫定日(五月二十三日決定)			二種	回教一般
32-33	大日本回教協会	大日本回教協会本部業務分擔表	昭和14年7月12日	1939年	三部	役員會豫定日時
34-36	大日本回教協会	協会本部業務分擔表(案)	昭和15年2月	1940年		本部業務分擔表案
37	大日本回教協会	協会本部業務分擔表	昭和15年2月12日	1940年		本部業務分擔表
38	大日本回教協会	協会本部業務分擔表	昭和17年4月1日から 昭和20年3月31日	1942年から 1944年	一綴	會計報告書
39	大日本回教協会	議事録				發行パンフレット一覧
40	大日本回教協会	参考書類綴			一綴	
41		宗教団体法案綴			一綴 *資料なし	
42		大日本回教協会行事豫定表	昭和19年2月	1944年		協会行事豫定表
43-45		大日本回教協会回教政策審議會(案)			三部	政策審議會案
46	大日本回教協会	職員會儀議事録(七月一日)				儀事録
47		大日本回教協会回教政策審議會規則	昭和19年8月	1944年		規則
48	大日本回教協会	職員會議議事録(七月八日)				議事録
49-50	大日本回教協会	編輯方針			二部二枚	編輯方針
51	回教世界	回教世界編輯紀要				題目
52		天方至誠實録出版計畫書				出版計畫書
53-55		南方回教徒向宣傳誌發行要項(案)	昭和18年6月10日	1943年		發行要項(案)
56	大日本回教協会	大日本回教協会會務分擔表	昭和18年10月15日	1943年		組織圖
57	大日本回教協会	松室総務部長達示(五月三十日)				達示
58	大日本回教協会	総務・調査部ノ職務(松林參事擔當)	昭和18年7月30日	1943年		総務部の職務内容
59	イスラム文化協会	調査部會議事録並調査部日誌	昭和14年至18年	1939年-1943年		議事録
60	大日本回教協会調査部	調査方針				調査内容
61	大日本回教協会調査部	調査方針				調査内容
62	大日本回教協会	調査部構成案	昭和18年6月29日	1943年		構成案
63-64	大日本回教協会	調査部内規	昭和14年7月	1939年	二部	業務の分擔
65	大日本回教協会	調査部處務内規	昭和14年4月8日	1939年		業務の分擔
66	大日本回教協会	調査部職務分擔表	昭和19年9月11日	1944年		担当地域
67	大日本回教協会	調査事項	昭和14年4月12日	1939年		調査事項
68	大日本回教協会	調査部ノ職務	昭和18年7月27日	1943年		職務内容
69		大日本回教協会一周年記念總會會議要録	昭和14年9月21日	1939年		記念總會出席者一覧
70	日本イスラーム協会調査部	イスラーム用語調査委員會記録一至二回	昭和21年7至9月	1946年		回教圏固有名詞調査委員會記録

					形態
世話人一覧	発起人一覧	規則			パンフレットB6
役員一覧	規則				パンフレットB6
役員一覧	規則				パンフレットB6
役員一覧	規則				パンフレットB6
会則	役員一覧				パンフレットB6
会則	事業内容	役員一覧			パンフレットB6
会則	役員一覧				パンフレットB6
会則	業務系統図	会務系統図	本部編成図	方針	パンフレットB6
事業経費総豫算要目	事業経費総豫算表				パンフレットB5
					綴じ込みB5
本会の使命	本会の指導理論	本会の立場	本会と政府	本会概況	綴じ込みB5
役員一覧	大東亜戦争と本協会の使命	立場と現況	本協会概況		手書き原稿B4
回教圏通商展覧會	巡禮船就航の準備	回教に興味を有する個人のリスト	回教圏土語学校設立計画		A4程度3枚
貿易品の見本船	日本文化の宣傳	民間親善大使の乗船			A4程度2枚
アラビア語新聞發行事業報告(昭和十六年度初期)	宣傳ポスター、ピラ、絵はがき等の作成	回教関係の圖書出版	現地回教徒との連絡員派遣	大東亜回教徒大會準備委員會	綴じ込みA4程度
資料蒐集費					綴じ込みA4程度
任免	服務 旅費額表	給與 給料(月額) 退職慰勞金表	大日本回教教會本部編成表	大日本回教教會會議系統圖	手書き原稿A4程度
任免	服務	給與	賞罰	雜則	綴じ込みA4程度
回教圏の地理・歴史	回教圏各地の内政	回教圏各地の財政、經濟	回教圏各地の産業	回教圏各地の交通、通信及航空	綴じ込みA4程度
職員會予定日時	顧問其他の會同予定日	参照回教委員と役員との會同予定日			A4程度2枚
					B41枚
調査部員分担表案	覽	調査事項			A4程度4枚
覽	調査事項				A4程度3枚
事業報告書	評議員名簿	評議員會通知書	大日本回教協會會則	評議員會議事録	書類綴じ込みA4程度
回教公認の必要に就て	意見書	回教の差別待遇撤廃に就て	世界回教徒対策の必要性に就て	教會の使命	書類綴じ込みA4程度・パンフレット
					B4, 1枚
					B5, 2枚
					B41枚
常任審議員名簿					B53枚
					A4程度1枚
					B5程度1枚
執筆枚数	執筆種目	執筆者	細目	日誌	手書きノートA4程度
					A4程度2枚
					B5, 2枚
					B4, 1枚
					B5程度2枚
調査部の職務内容					B5程度3枚
日誌	原稿の担当者・テーマ・枚数	住所録一覧			手書きノートB5程度
					B4, 7枚
					B4谷折り4枚
					B53枚
文書の發受	圖書の購買、保管、出納	出版	調査、研究	金銭の出納(64には記載なし)	A4程度4枚
文書の發受担当者	圖書の購買、保管、出納	出版	調査、研究		A4程度5枚
	調査事項				手書きB52枚
					A4程度2枚
					手書きB52枚
講演題目	總會経過の概要				A4程度19枚
日本イスラム教會イスラム用語選定委員會記録					手書きB5, 12枚

71-72	大日本回教協会	回教徒留学生取扱ヒニ関スル具申書	昭和19年4月	1944年	二部	具申書
73	大日本回教協会	回教徒有力者招致(日本東京)滞留に関する件草稿				招致の意義 する事項の一元的処理 理由
74	大村謙太郎 (案)	大東亜共栄圏の留日学生育成に関する意見書	昭和18年9月	1943年	出	大東亜省への提 出
75	大村謙太郎 (案)	中国要人子弟の留日教育に関する意見書	昭和18年6月19日	1943年	出	大東亜省への提 出
76	大日本回教協会	回教大学林規則案				回教大学林規則案
77	講習科	回教大学林講習科開設案				総則
78		回教政策審議會記録書	昭和18年至19年	1943年 -1944 年		現地における回教工 作に就いて 全世界回教圏に対す る帝國政府の方針に 関する質問注意書
79	大日本回教協会	第八十一回帝国議會に於ける回教問題の審議原稿の残稿	昭和18年	1943年		
80	回教徒	第八十一回帝国議會における回教問題の審議	昭和18年1月	1943年		「回教徒」掲載の グラ初校 質問注意書提出
81	松島肇/大日本回教協会	大日本回教協会事業達成の資金募集の依頼状	昭和13年12月	1938年		資金募集の依頼状
82	會長交代の挨拶状	會長交代の挨拶状	昭和17年12月	1942年		林銑十郎から四 王天延孝へ交代 挨拶状
83	四王天延孝	示	昭和18年7月17日	1943年		訓示
84	會長就任満二年に際しての訓示 (四王天延孝)	會長就任満二年に際しての訓示	昭和19年11月	1944年		訓示原稿
85	大日本回教協会	大日本回教協会解散式訓話要項				解散式訓話要項
86	大日本回教協会	大日本回教協会解散式当日訓話要項	昭和20年10月15日	1945年		解散式当日訓話要項
87		大日本回教協会解散式後記事述	昭和20年10月23日	1945年		解散式後記事述
88		日本イスラム協會事務開始二当リテ	昭和20年11月5日	1945年		
89		クルバン祭招待會挨拶	昭和20年11月15日	1945年		挨拶
90-99		不動産拂下許可申請書	昭和18年3月	1943年		
100	イスラム文化協會使用封筒	イスラム文化協會使用封筒				四王天 194-200
101	大日本回教協会職員名簿	大日本回教協会職員名簿			22名	総務部人員一覽
102	大日本回教協会評議員名簿原稿	大日本回教協会評議員名簿原稿				役員一覽
103	大日本回教協会関係者	大日本回教協会関係者住所録				関係者一覽
104	大日本回教協会関係者名簿	大日本回教協会関係者名簿				関係者一覽
105	大日本回教協会関係者名簿	大日本回教協会関係者名簿				関係者一覽
106	東京イスラム教団員名簿	東京イスラム教団員名簿				昭和14年度調査 タイプ原稿 教団員一覽
107	東京イスラム教団員名簿	東京イスラム教団員名簿				昭和16年度調査 謄写版 教団員一覽
108		日本内地回教徒事情概略調査表	昭和16年6月	1941年		所在地
109		回教要人録				將若輝氏の西北建設
110		人物誌				中東内閣要人一覽
111		簿				聴講者一覽
112	大日本回教協会	大日本回教協会アラビヤ語講習會申込書	昭和14年9月	1939年		申込書
113	アラビヤ語講習會受講者名簿	アラビヤ語講習會受講者名簿	昭和15年頃	1940年頃		受講者一覽
114		各種語学講習會聴講者名簿				馬来語・アラビヤ 語・梵語 申込書
115		回教園展覽會未朝者名簿			第三回	来朝者一覽
116	大日本回教協会寄稿者名簿	大日本回教協会寄稿者名簿				寄稿家一覽
117	大日本回教協会發送関係人名簿	大日本回教協会發送関係人名簿				関係者一覽
118	(雑誌)イスラム第二輯發送覚書原稿	(雑誌)イスラム第二輯發送覚書原稿外一種				イスラム第二輯發送覚書
119	竹井十郎	インドネシア留學生の成績と動靜	昭和15年3月	1940年		過去7年間のインドネ シア留學生の動靜
120-122	「時局と亞細亞諸民族の動向」と題する北田正元氏の講演出席者名簿	「時局と亞細亞諸民族の動向」と題する北田正元氏の講演出席者名簿			三部	出席者一覽

審議会構成員一覧	留日学生補導の現状概要	大東亜補導室主査鈴木調査官より得たる現状概要	審議員の意見		B5, 17枚
張徳純の略歴	ヤングラジーの略歴				手書きB5程度8枚
留日学生の指導方針とその理由	留学生の諸経費	育成期親の構成に就いて			綴じ込みA4程度6頁 綴じ込みA4程度36頁
回教大学林学則案					B5, 8枚
学年、学期、修練日	学科過程、担当者、試験	入学、休学、復学、退学	賞罰及教師分限資格	授業料及学費、その他	手書き大日本回教協会原稿用紙A4程度22枚
現地回教工作に就いて(総編)	回教工作の目標				手書きB5程度原稿用紙22枚 手書きB4原稿用紙2枚
政府の答辯	衆議院豫算第一分科會における質疑應答				手書きB5原稿用紙16枚
政府の答辯	衆議院豫算第一分科會における質疑應答	議員豫算第二分科會に於ける質疑應答	再質問提出	衆議院に於ける議事	A4程度
					19cm×54cm
					往復はがきサイズ
					B5, 8枚
					手書きB5原稿用紙29枚
					メモ紙2枚
					手書きB5原稿用紙9枚
					手書きB5原稿用紙7枚
					枚
					枚
					B5, 24枚
林銃十郎 188-193					24.5×16.5封筒1枚 28×21.5封筒2枚
住所録					大日本回教協管用箋B5, 2枚
					手書きB5, 6枚
					手書き住所録冊子1冊
住所録					手書き亞細亞會事務所用箋B52枚 A3谷折り1枚
					手書きB5用紙55枚
住所録					綴じ込みA4程度2枚
住所録					綴じ込みA4程度6枚
教徒数					大日本回教協管用箋B5, 2枚
					メモ用紙3枚 手書き大日本回教協管用原稿用紙5枚 新聞切り抜き1枚
					手書きノートB5程度枚
住所録					枚
					B6程度121枚
					手書き・タイプ27.5×21.5用紙7枚23×21.5封筒1枚
					B572枚 31.5×21封筒1枚
					大日本回教協管用箋B5, 3枚
住所録					手書き大日本回教協管用紙B5, 2枚
					B5, 37枚
					B5, 7枚 B5, 3枚
現在の在京留学生	留學生が感じていることと希望				A4, 5枚
					綴じ込みB53枚

123		林銑十郎英文略歴		1941年 (?)	一枚	
124	林(銑十郎)大將記念賞 設定の通知	林(銑十郎)大將記念賞設定の通知	昭和18年9月19日	1943年		
125		松島肇英文略歴			一枚	
126 (1~ 2)	大日本回教協会	大日本回教協会末翰綴 (第二・三 号)	昭和18年4月至10 月	1943年	二綴	赤沢義人宛書簡 大日本回教協会宛書 簡
127	大日本回教協会末翰集	大日本回教協会末翰集			和文 一袋	大日本回教協会宛葉 書
128	大日本回教協会末翰は がき	大日本回教協会末翰はがき			和文 一袋	大日本回教協会宛葉 書
129	大日本回教協会末翰集	大日本回教協会末翰集			外国文 一袋	大村謙太郎宛書簡
130	M・K・タツパーラ	M・K・タツパーラ氏書簡	昭和16年10月	1941年		大日本回教協会幹部 宛書簡
131		大日本回教協会員之證			一枚	名刺
132	澁谷警察署	大日本回教協会非常食配給證明書				非常食配給證明書
133		エジプトのパスポート				パスポート
134	大日本回教協会	大日本回教協会圖書購入簿	昭和18年6月より	1943年		整理番号
135	週・旬・月刊受納圖書 調査部	大日本回教協会調査部週・旬・月刊 受納圖書	昭和19年	1944年		月日
136 (1~ 2)	大日本回教協会	大日本回教協会圖書領収簿	昭和14年6月至昭 和15年5月	1939年 -1940 年	二冊	寄贈圖書
137	大日本回教協会所蔵圖 書目録	大日本回教協会所蔵圖書目録			和書・洋書之部 <昭和14年至19 年> *資料なし	
138		江口少佐將末書目控				洋書名・著者一覧
139		内藤智秀氏將末支那・満州・回教関 係圖書	昭和14年10月	1939年		圖書目録
140		大日本回教協会蔵書目録	昭和18年7月末日 現在	1943年	和書 地域別分類 *資料なし	
141		大日本回教協会蔵書目録	昭和15年9月現在	1940年	洋書	地域別分類表
142		大日本回教協会蔵書目録	昭和18年7月現在	1943年	洋書	地域別分類表
143		大日本回教協会蔵書目録			和書	目録
144		大日本回教協会蔵書目録			洋書	目録
145	日本出版回教関係圖書 目録	日本出版回教関係圖書目録	昭和18年2月10日 現在	1943年		目録
146	大日本回教協会所蔵華 語圖書目録	大日本回教協会所蔵華語圖書目録				目録
147	日本出版アジア関係圖 書並雑誌目録	日本出版アジア関係圖書並雑誌目 録				回教関係の目録
148	録	大日本回教協会蔵書目録			和書 地域別分類	地域別分類
149	大日本回教協会蔵書目 録	大日本回教協会蔵書目録	自創立至昭和14 年1月	1939年	寄贈及購入 和 書	寄贈及購入圖書一覧
150	大日本回教協会所蔵	大日本回教協会所蔵アラビア語圖書 目録	昭和18年7月現在	1943年		地域事項別分類目録
151	大日本回教協会蔵書目 録	大日本回教協会蔵書目録	昭和19年9月	1944年	当初本部及文官 所在抜?分 洋 書	圖書一覧
152	イスラム文化協会蔵書目 録	イスラム文化協会蔵書目録			洋書	圖書一覧
153	大日本回教協会蔵書目 録洋書之部整理用メモ	大日本回教協会蔵書目録洋書之部 整理用メモ			一束	洋書分類カード
154	大日本回教協会寄贈圖 書リスト	大日本回教協会寄贈圖書リスト	某年7・8月		和・洋書	寄贈圖書一覧
155	アラブの新聞雑誌・月刊 誌の目録	アラブの新聞雑誌・月刊誌の目録				雑誌一覧
156 (1-2)	ヒルゼマンカタログ	ヒルゼマンカタログ (639アジア I) (1・4)			洋書	図書目録
157 (1-5)	ヒルゼマンカタログ	ヒルゼマンカタログ (640 II) (1至5)				図書目録
158		イスラム関係邦文出版物目録				感謝状
159	稿及び同協会発行「回教 世界」誌のアラビア訳文 文字	「大日本回教協会」の名稱及び同協 会発行「回教世界」誌のアラビア訳文 文字				アラビア語
160		アラビア語講習會趣旨及規定	昭和14年8月	1939年		趣旨
161	大日本回教協会勉強會 講演草稿	大日本回教協会勉強會講演草稿 (第45至60)	昭和20年4至8月	1945年		勉強會草稿
162	大日本回教協会勉強會 會則並勉強會豫定表	大日本回教協会勉強會會則並勉強 會豫定表				擔當者豫定表
163	菊地慧一郎	韋駄天アラビア語	昭和15年至16年	1940年	綴 附ヘブライ 語突破	文法解説

					27.5×21.5用紙1枚 大日本回教協会用紙B5, 1枚
					27.5×21.5用紙1枚
大日本回教協会宛書簡	スマトラよりの小型封筒				A4程度綴込2冊
イスラム文化協会宛書簡	赤沢義人宛書簡				封書多数
赤沢義人宛葉書 アミイ氏のフィリピンの回教僧宛書簡	大村謙太郎宛葉書 イスラム文化協会宛書簡	四王天延孝宛葉書 展覧会アルバム序文			郵便葉書14枚
感謝状					封書多数
					24×21.5用紙1枚 大日本回教協会用紙3枚
					無記名名刺
					カード
					パスポート
著者及署名	登録番号	購入年月	価格		手書きノートB5程度
週・旬・月刊	月刊	パンフレットその他			手書きノートB6
寄贈雑誌	寄贈新聞	有料定期行物			手書きノートB5程度・B6
					A4程度1枚
					大日本回教協会用紙B54枚
地域別分類目録(洋書)					イスラム文化協会用紙B533枚
地域別分類目録					綴じ込み大日本回教協会用紙B5
					A4
					A4
					B57枚
					手書き大日本回教協会用紙B5, 4枚
支那関係の目録	亜細亜民族関係の目録	印度関係の目録	アフガニスタン関係の目録	露西亜関係の目録	手書き大日本回教協会用紙B5, 10枚
事項別分類表					綴じ込みB5
イスラム協会所蔵圖書一覧	地域別分類	事項別分類表	目録		綴じ込み大日本回教協会用紙B5・綴じ込み手書きB5
回教圏一般目録	日本関係目録	西方亞細亞関係目録	宗教・文化	言語	綴じ込みB5程度9枚
					綴じ込み大日本回教協会用紙B5, 10枚
					綴じ込みイスラム文化協会用紙B5, 8枚
					メモ用紙一束
購入圖書一覧	購入洋書一覧				大日本回教協会用紙B5, 2枚
					手書き外務省調査部用紙B5, 23枚
					綴じ込みイスラム文化協会用紙A4程度2冊
					綴じ込みイスラム文化協会用紙A41冊・綴じ込みB5程度2冊
出版物目録					教協会用紙B5, 31枚
要項	入会申し込み手続き				紙6枚
					綴じ込みA4程度8枚
モスクワ政府と回教圏	絨氈考	桑港會議について	ナスレッチン・ホジャ行状録	シリア問題について	綴じ込み大日本回教協会用紙B5, 1冊
會則					綴じ込み大日本回教協会用紙B51冊
講讀解説	讀破解説	文法辞典			綴じ込みA5程度1冊

164	大日本回教協会勉強會 雜記メモ	大日本回教協会勉強會雜記メモ			一袋	勉強會メモ
165		アラビア語教材			一綴	発音解説
166		アラブ語分詞変化表				分詞変化表
167	アラブ語ノート	アラブ語ノート原稿及資料			一袋	アラビア語
168	アラブ語ノート	アラブ語ノート			一袋	アラビア語
169	ペルシャ語ノート	ペルシャ語ノート			一袋	ペルシア語
170	マレー語ノート	マレー語ノート			一袋	マレー語
171	トルコ語ノート	トルコ語ノート			一袋	トルコ語
172	英語略語集	英語略語集			英文	英語略語一覧
173	「自由の声」紙論評アラビ ヤ文記事原稿	「自由の声」紙論評アラビヤ文記事原 稿				アラビア語
174	トルコ文書簡	トルコ文書簡			一袋	トルコ語
175	パンジャブ語資料(新 聞)	パンジャブ語資料			二東一袋 新 聞	パンジャブ語
176	ウルドゥー語資料	ウルドゥー語資料				ウルドゥー語
177	本	アラビヤ文字用ペン先見本				ペン先実物
178		回教圏展覧會概要(案)	昭和14年8月3日	1939年		趣旨
179		回教圏展覧會原稿				趣旨
180		回教圏展覧會計畫書				開催趣旨
181		大東亞戦下の回教展覧會計畫案				趣旨
182		回教圏展覧會日程表原稿			英文	英語
183~184	回教圏展覧會日程表	回教圏展覧會日程表			二部 英文	英語
185~188	回教展使用資料四点	回教展使用資料四点				
185		世界回教徒人口表	昭和17年11月28日	1942年		世界回教徒人口表
186		インドネシア回教徒メッカ巡礼者数		1897年 至1939 年		インドネシア回教徒 メッカ巡礼者数
187		回教徒分布表			アーサー・ペレグ リンに拠る	英語
188		中華民國回教人口及清真寺数統計 表				省別
189		日本対回教各地重要輸出入品地域 別表			大蔵省外國貿易 月報「昭和13年12 月号」二掲ル	地域別輸出入品一覧
190		日本対回教各地通商昭和13年全額 露西亞及ソヴェート政府ノ民族政策 (殊ニ其ノ対回教民族政策)の目次			大蔵省編纂外國 貿易月表「昭和13 年12月号」二掲ル	地域別輸出入品一覧
191						緒言
192		回教圏言語分布調査表	昭和14年7月4日	1939年	アフリカ各種民 地ヲ除ク	言語分布一覧
193		日本に於ける回教及回教徒の概況				回教の現況 近年における茶の生 産について
194		ソ聯邦の茶業(ソヴ・トルグ12-23)				
195	「週報」11月25日掲載「宗 教団体法案についての 文部省当局の言分に対 しての見解	「週報」11月25日掲載「宗教団体法案 についての文部省当局の言分に対 しての見解				文部当局の言分
196		回教ノ差別待遇撤廃ノ必要ニ就テ	昭和14年2月27日	1939年		回教の差別待遇撤廃 の必要に就テ
197		回教ノ差別待遇撤廃ノ必要ニ就テ	昭和14年2月27日	1939年		回教の差別待遇撤廃 の必要に就テ
198	外務省編	世界各国ノ回教徒教調	昭和19年1月	1944年	四王天會長ノ質 問ニ対シテ議會ヲ 通シ答辯	各国の回教徒教一覧 領
199	同會編	日回青少年親善會趣意書				綱領
200		滿州回教協會奉天支部概要(康德 10年度)				綱領
201		マームッティーとの談話内容				問答
202	麻木堤氏座談會會談話 要旨	麻木堤氏座談會會談話要旨				麻木堤氏座談會
203		皇道と回教精神懇談會原稿	昭和18年9月	1943年	附・同懇談會にお ける四王天會長 の開會挨拶原稿 附・辯事則 原 稿	原稿 回教青年學會成立緣 起
204		回教青年學會會章	回?1362年7月			
205(a)		回教青年學會職員名簿			二部 中国	職員一覧
206	赤沢義人氏の表彰状	赤沢義人氏の表彰状	昭和19年11月	1944年		表彰状

参議本部諮問	東亜読?懇談會				メモ3束
繰り解説					冊
					冊
					イスラム文化協會 原稿用紙B51束
簿	講習會メモ				手書き
単語	発音	文法			手書きA4程度29枚
文法					A5ノート1冊・B4谷 折39枚
文法					手書きイスラム文化 協會用紙B5, 8枚
					綴じ込み19×18.5 5枚
					イスラム文化協會 用紙A4程度4枚
書簡					手書き
新聞	今日の印度と亞細亞 の日本				新聞2冊・雑誌2冊
					A44冊
					A4程度1枚
目的	名稱	會期	會場	主催	綴じ込みA4程度5枚
回教の概念	回教徒について	大東亜共栄圏の回教 徒	世界回教徒人口表	中華民國回教人口及 清真寺数統計表	綴じ込みB5程度23 枚
回教の概念	回教徒	回教團の産業	回教團の文化	大東亜共栄圏内回教 徒の現況	大日本回教協會用 箋A4程度1枚
構成案	表現法	寫眞又は説明	出品物並行作	圖表面積	B4谷折2枚
日程表					手書きB4程度4枚
日程表					A4程度2枚
					A3程度1枚
					A5程度2枚
国別分布表					大日本回教協會用 箋・イスラム文化協 會用紙B5程度6枚
滿州國回教徒人口及 清真寺数統計表					A3程度1枚
					A4程度25枚
					A4程度4枚
ト・ユニオンの民族的 構成	帝政露國の民族政策	ソウェート政府の民族 政策	コミンテルンの民族政 策	ソウェート政權と回教 民族	綴じ込みB5程度3枚 大日本回教協會用 箋B53枚
回教徒数	在留回教徒の民族別 割合				大日本回教協會用 箋B5, 3枚
緑茶の加工					B5程度1枚
宗教団体法案起案の 際回教を不問又は審 議圏外に置きし事	回は共に等しく文部当 局の宗教觀の視野に 入れなければならない				手書き谷折A3程度 3枚
理由					綴じ込み大日本回 教協會用箋B511枚
理由					綴じ込みA4程度4枚
					大日本回教協會用 紙B55枚
則					19.5×70.0用紙1枚
回教精神(教門原根)	沿革	位置	趣旨	組織	手書き綴じ込みA4 程度8枚
					大日本回教協會用 箋B5, 12枚
麻木提氏談の要旨	東トルキスタンの地形 について	氣候其他農・工業 について	社会情勢と革命亂に ついて		B5, 12枚
					手書き
總則	宗旨	事業	會員及會費	組織	手書き綴じ込みB5, 49枚
					綴じ込みB5程度3枚 2部
					手書き19.5×52.5用 紙1枚

207	赤沢義人氏監事に推挙の件	赤沢義人氏監事に推挙の件	昭和21年1月17日	1946年		日本イスラム協会監事に推挙の件
208		大阪地方有力者トノ懇談会豫定表				月日
209	大日本回教協会連絡会議決定事項	大日本回教協会連絡会議決定事項	昭和14年7月15日	1939年		以後職員連絡会議と稱す
210	地図作製ノ件	地図作製ノ件	昭和14年5月11日	1939年		世界交通地圖
211	西亜向け放送ニ関スル外務当局トノ打合記事	西亜向け放送ニ関スル外務当局トノ打合記事	昭和18年7月	1943年		決定事項
212		北吟吉氏萬國議院會議出欠渡欧ノ件外一件の回覧	昭和14年6月23日	1939年		回覧
213	西北問題懇談会(第六回)開催通知	西北問題懇談会(第六回)開催通知	昭和19年9月14日	1944年		日時
214~216	回教問題ニ関スル一覽表	回教問題ニ関スル一覽表	昭和14年5月11日	1939年	三部	回教問題に関する対象
217	西亜向放送に就いての具申書	西亜向放送に就いての具申書	昭和18年12月	1943年		西亜向放送について
218	大日本回教協会より某所へ補助金下附と事業依頼のこと	大日本回教協会より某所へ補助金下附と事業依頼のこと	昭和19年	1944年		西亜向放送原稿の作成
219	大日本興亜同盟小林輝夫宛書翰(赤沢義人)	大日本興亜同盟小林輝夫宛書翰	昭和18年1月20日	1943年		赤沢義人著
220	川村狂堂並滿洲国新京国立中央圖書館藏書目録依頼の原稿並書状	川村狂堂並滿洲国新京国立中央圖書館藏書目録依頼の原稿並書状(滿洲国新京国立中央圖書館宛)	昭和20年6月22日	1945年		原稿
221 (1-2)	「蒙疆興亜同志會資料」依頼の原稿並書状	「蒙疆興亜同志會資料」依頼の原稿並書状	昭和19年9月16日	1944年		原稿
222	設との関係を聞く會の書状	回教徒大東亜共栄團建設との関係を聞く會の書状	昭和18年9月9日	1943年		四王天延孝
223	大東亜省招待會の通知状	大東亜省招待會の通知状	昭和19年2月14日	1944年		場所
224~225	大日本回教協会大阪講演會通知状	大日本回教協会大阪講演會通知状			二部二枚	世界回教徒の現況
226		回教徒諸民族に対する告示				手書き 回協會五周年記念放送の件
227	四王天延孝	全世界の回教徒諸君に告ぐ	昭和18年9月	1943年		
228	大日本回教協会創立五周年記念日に際し協會職員一同に対しての四王天會長の訓示要項	大日本回教協会創立五周年記念日に際し協會職員一同に対しての四王天會長の訓示要項	昭和18年9月18日	1943年		會長の訓示要項
229 (1-3)	四王天延孝	全世界の回教徒諸君に告ぐ			附・和アラブ両文 二部・ア文原稿共	全世界の回教徒諸君に告ぐ
230		放送「日本と回教との関係」の原稿	昭和14年5月6日	1939年		放送「日本と回教との関係」
231	ルドヨ・大日本回教協会訳	蘭印の回教徒に告ぐ			付・英文	蘭印の回教徒に告ぐ
232		匠瑳胤次氏講演要旨	昭和14年9月21日	1939年		講演要旨
233	アミン・イスラミ	回教世界に告ぐ				東京イスラム団員(回教徒より) 又ガディオ サストゥロ ワルダヤ氏の写真
234 (1-2)		インドネシアの回教運動の現状	昭和15年3月4日	1940年	附・紹介状	
235	イブラヒム翁関係処務日誌	イブラヒム翁関係処務日誌	昭和19年8月3至31日	1944年		特記事項一覽
236 (1-2)	室町一郎	長老イブラヒム(一名回教徒の長老)(第二・三稿)			映画シナリオ	台本
237	ムハンマド・アミン・イスラミ撰・大日本回教協会訳	イブラヒム翁				イブラヒムの伝
238	エーメン国宗教大臣キブシー氏婦園に対する清水外務次官講演	エーメン国宗教大臣キブシー氏婦園に対する清水外務次官講演	昭和14年4月10日	1939年		清水外務次官の講演内容
239	山岡広太郎	シェイク・イブラヒム翁とメッカ巡礼				山岡光太郎氏略歴
240	イブラヒム撰・鈴木清子訳	イブラヒム翁の大隈伯會見記				大隈伯爵と再会
241	イブラヒム氏原稿残稿	イブラヒム氏原稿残稿(イブラヒム)			二点 アラビヤ文とトルコ文	アラビア語
242	寒川某記	イブラヒム翁に就いて談話概要	昭和19年8月9日	1944年		時日
243	古在某記	イブラヒム翁の逝去	昭和19年9月6日	1944年		イブラヒム翁の逝去
244	古在某記	イブラヒム翁の遺志	昭和19年12月21日	1944年		イブラヒム翁の遺志
245	イブラヒム翁の生涯(鈴木清子記)	イブラヒム翁の生涯				イブラヒム翁の生涯について
246~248		イブラヒム翁略歴(三種)				イブラヒム翁の略歴
249		クルバン氏問題ニ関スル懇談會記録	昭和13年7月	1938年		葛生氏挨拶

					B5程度3枚
要項	宿舍及会場	備考			谷折A3程度1枚
路、責任及整理に就て	宴会について				谷折A3程度1枚
世界民族分布地図	世界言語分布地図	圖	世界貿易地圖		B5程度1枚
					手書き大日本協會用紙B51枚
					B4大日本回教協會用箋1枚
場所	出席者一覧				大日本回教協會用紙B5程度2枚
回教徒共同体の見方	回教問題に関する施策	回教問題に関する施策の目的			B5程度1枚
題材	機構	アブドラシード・イブラヒーム略歴	ムハムマド・ムヒーティ(麻木提)略歴		大日本回教協會用紙B5, 9枚
西亜諸国の一般及特殊事情の調査	国内啓発	在留「タートル」人の指導			手書き大日本協會原稿用紙B4谷折2枚
					手書き大日本回教協會用紙B5, 2枚
書状					B5程度2枚枚
書状	同志會資料				B5程度2枚
日時	場所				大日本回教協會用紙B5程度2枚
日時	招待者				大日本回教協會用紙B51枚
世界回教徒の対日感情	皇國回教徒対策の重要性				B5程度1枚
原稿					綴じ込み手書き大日本回教協會用紙B5, 219枚
原稿					大日本回教協會用紙B5, 4枚
					大日本回教協會用紙B5, 7枚
アラビア語					紙B5, 8枚、B5程度6枚、滿鐵東亞經濟調查局用紙B5程度7枚
					B5程度13枚
ジョグジャにて	原稿				紙14枚、英文タイプ2枚
東京礼拝堂イマムアミン・イスラム記	回教徒及び今日の戦争				手書き400字詰原稿用紙2枚
英文	イスラム文化協會宛案内状				手書き200字詰原稿用紙9枚
					英文2枚、手書き1枚
					手書き5枚
					手書き綴じ込みB5, 15枚
					手書きB4原稿用紙86枚
					A4程度6枚
					手書き日本イスラム協會用紙B5程度70枚
衆議院について	新聞について				手書きB4原稿用紙7枚
					手書きB5程度4枚
場所	参加者				手書きB5原稿用紙8枚
					手書き大日本回教協會用紙5枚
					協會用紙B5程度8枚
					手書きB4原稿用紙5枚
					手書きB5原稿用紙
クルバン問題の経過	クルバンより川島大將への誓約書	クルバンに対する諸士の意見			大日本回教協會用箋B5, 14枚

250		訪日「アフガニスタン」国際経済使節団日程（決定版）	昭和16年3月	1941年		アフガニスタン使節団の訪日日程表
251		フセイニのこと				フセイニ家について
252	古在某記	ハジジュ・エミン・フセイニ	昭和19年10月11日	1944年		フセイニ家とナシヤンビ家
253	古在記	エミン・エル・フセイニのメッセージ	昭和19年10月11日	1944年		エミン・エル・フセイニのメッセージ
254~256	フセイニ	日本及東亜諸地方の回教徒へ	昭和19年10月3日受信	1944年	三部三枚	フセイニ氏のメッセージ
257	小川亮作	オマル・ハイヤームとその時代（要旨）	昭和25年11月12日発表	1950年		オマル・ハイヤームの生涯
258	河崎桂一	ハーフェズについて（要旨）	昭和26年3月11日	1951年		イラン最大の抒情詩人ハーフェズについて
259		回教徒王自強ノ陳述ニヨリ得タル資料				王自強述 序
260		王自強略歴？				王自強氏略歴
261		王静斎及ヒ彼ノ関係シテキル抗日回教団体				工作要領
262		日本旅行案内			一部二冊 附・日本語訳本添	アラビア語版「日本」
263	グラフ作製マレー語資料	グラフ作製マレー語資料			アラビア語版	マレー語
264	グラフ作製・ウルドゥー語資料	グラフ作製・ウルドゥー語資料			一袋	ウルドゥー語
265	グラフ作製英語資料	グラフ作製英語資料			一袋	英文
266	グラフ作製アラブ語資料	グラフ作製アラブ語資料			一袋	アラビア語
267~269		大日本	昭和13年2月	1938年	三部 アラブ語版	アラビア語雑誌
270		大日本			日本語訳・計画一東 アラブ語版	雑誌「日本」の計画書
271 (1-2)		大日本	昭和13年6月	1938年	附・同雑？誌日本語内容目次一枚添 マレー語版	マレー語
272~273		グラフ「日本」（その産業と文化）	昭和16年12月	1941年	アラブ・満洲・日本語版	アラブ・満洲・日本語
274		グラフ「日本」（その産業と文化）	昭和16年2月	1941年	アラブ・ウルド・トルコ語版	アラブ・ウルド・トルコ語
275	グラフ「日本」の寫眞割付	グラフ「日本」の寫眞割付			ウルドゥー語版	ウルドゥー語
276		グラフ「日本」（その産業と文化）			ウルドゥー語版	ウルドゥー語
277	グラフ「日本」の寫眞説明割付	グラフ「日本」の寫眞説明割付			インドネシア語版	インドネシア語
278		グラフ「日本」（その産業と文化）			版	アラブ・マレー語
279	「日本」（大東亜戦争篇）（寫眞説明原稿）	「日本」（大東亜戦争篇）			寫眞説明原稿	「日本」大東亜戦争原稿
280	大日本回教協会訳編	「ユデア人の回教観」原稿	昭和18年6月	1943年		調査資料
281	大日本回教協会訳編	ユデア人の回教観	昭和18年6月	1943年	謄写版	イスラーム
282	栗原清	回教徒とはどんなものか				回教の名福
283	高橋泰郎	回回の由来について	昭和25年11月	1950年		回教の由来について 馬隣翼著「伊テ蘭教概論」について
284	馬隣翼	伊テ蘭教概論（梗概）				
285		巡礼（Haji）			イスラーム百科事典より訳出	回教に於ける巡礼
286	山口宗男撰	ザカートに就て	昭和21年12月	1946年		ザカートに就いて
287	回教教義と風習について	回教教義と風習について			有？頁	マホメットの生涯
288		東京におけるマホメット降誕祭	昭和20年3月	1945年		東京におけるマホメット降誕祭について
289		マウリド・ル・ナビー（降誕祭）				降誕祭について
290		ラマダーン				ラマダーンについて
291	武富正一	コーヒーと回教				「コーヒーと回教」原稿
292		イネの期限及び伝播（一）（日本）				稲の起源及び伝播ける治水事業について
293	ウスマン・ユースポフ	「ウズベクスタン」に於ける治水事業	昭和14年9月	1939年		回教的民族主義と回教的運命共同体
294	パウル・シュミッツ撰・古在田重訳	回教的民族主義と回教的運命共同体				回教的民族主義と回教的運命共同体訳文
295	野口保市郎	ザカートの回教徒の経済生活に及ぼす影響			附記「コーランにおけるリバーの問題について」	ザカートの回教徒の経済生活に及ぼせる影響

296	野口保市郎	コーランに見えたる豚食について				論文「コーランに見えたる豚食について」
297	野口保市郎	国家と宗教と民族				国家と宗教と民族
298		カよりも正義				カよりも正義
299	イスラム圏貿易調査序説目次 (内藤智英)	イスラム圏貿易調査序説目次				イスラム圏貿易調査序説
300	日本輸出品表	日本輸出品表	昭和7年	1932年		輸入品目
301	英領馬來半島に於ける各主人口表	英領馬來半島に於ける各主人口表			西曆1931年国勢調査参考	英領馬來半島に於ける宗教別人口表 東南アジアの回教文化圏
302	野口保市郎	東南アジアの回教文化圏について				南方海峡圏の交通及び商業
303	野口保市郎	南方回教圏の交通及び商業				南方海峡圏の文化的要素
304	野口保市郎	南方回教圏の文化的要素				南方回教圏に於ける稲の起源と伝播
305	野口保市郎	南方回教圏に於ける稲の起源と伝播				
306	モロ族調査旅行に関する報告書並関係資料 (古川晴風)	モロ族調査旅行に関する報告書並関係資料	昭和19年	1944年	一袋	モロ族調査旅行日程説明
307	大日本回教協会調査部編	モロ族について				フィリピン諸島の先住民
308	渡集団軍政監部編	モロ慣習法	昭和17年9月1日	1942年		モロ慣習法
309	シドニー・グレザー撰・鈴木朝英訳	フィリピン独立に於ける政治的因子としてのモロ族				切抜合綴本 フィリピン独立に於ける政治的因子としてのモロ族
310~313	ミンダナオ等の調査書	ミンダナオ島の調査書			四部 英文	手紙のリスト
314	ナシーブ・サリービイ	モロ族問題	大正2年	1913年	英文	モロ族問題の歴史
315		比島モロ族に関する圖書目録			英文	比島モロ族に関する圖書目録
316	E・B・ロドリゲス	比島回教徒の風習			英文	宗教的な祭りとその人々に与える影響
317	大村謙太郎/東京台中一中會	台湾についての考察 (東京台中一中會會誌第八号掲載)	昭和17年10月	1942年	二頁〜九頁	台湾の歴史
318	横山正修	我国経済的復興ノ見地ヨリ印度支那ノ重要性検討	昭和22年5月	1947年		印度支那の重要性
319	宮元秀雄	ジャワ軍政下に於ける回教徒工作状況	昭和19年2月現在	1944年		回教徒工作機関
320	Nurul Hasan Berias, B.A., B.T.	印度回教徒の風習			英文	Origin and distribution
321		インド協會會議報告	昭和13年11月10日	1938年		一般會議報告
322		印度主要人口統計 (1941年度)				例言
323		タヂキスタンの民族演藝展望				タヂキスタンの民族演藝
324	横山正修	佛印ニ於テ小生力着手シヌハ計画セル事業	昭和21年12月16日	1946年		佛印ニ於テ小生力着手シヌハ計画セル事業ノ重ナルモノ
325	田頭敏	アラビヤ古詩の伝承	昭和22年9月末日	1947年		ジャーヒリヤ文学の一部について アラビヤ古詩の伝承
326	藤村三近訳	阿富汗の女性と被衣(パルダ)			ヒンド紙5月29日 婦人欄より	阿富汗の女性と被衣(パルダ)
327		回教世界 (オトマン土耳其帝國)				回教世界 (オトマン土耳其帝國)
328	ブロッケルマン	世界大戦後の土耳其				世界大戦後の土耳其
329	年6月より昭和18年末に至る)の原稿/大日本回教協会	イランの近情 (昭和16年6月より昭和18年末に至る)の原稿	昭和19年4月	1944年		対外関係
330	年6月より昭和18年末に至る)の校正/大日本回教協会	イランの近情 (昭和16年6月より昭和18年末に至る)の校正	昭和19年4月	1944年		対外関係

					綴じ込み手書き大日本回教協会用紙B5, 25枚
					手書き大日本回教協会用紙B5, 2枚枚
					協会原稿用紙B5, 8枚
					手書き大日本回教協会用紙B5, 1枚枚
					手書きB4以上1枚
輸出品目					手書きメモ7枚
英領馬来半島に於ける宗教別印度人数表	英領馬来半島に於ける宗教別支那人数表	英領北ボルネオ國に於ける宗教人口表	英領北ボルネオ國に於ける人口表	宗教の説明	手書き大日本回教協会用紙B5, 30頁
					手書き大日本回教協会用紙B5, 32頁
					手書き大日本回教協会用紙B5, 60頁
					手書き大日本回教協会用紙B5, 57頁
					協会用紙B5, 30頁・手書き7枚・郵便物5点・大日本回教協会用紙B5, 2枚・履歴書3点・手書き地図1点・手書き原稿用紙4枚・手書き大日本回教協会用紙B5, 45枚・大日本回教協会用紙B5, 6枚・手書き大日本回教協会用紙B5, 3枚・B5, 1枚・手書き大日本回教協会用紙B5, 23枚
調査団経費収支計算書	オオムラケンタロウ宛郵便	古川晴風からの手紙	松林亮船?宛手紙	調査要員推薦之件	大日本回教協会用紙B5, 115頁
考古学的に見た先行文化	ヒンズー文化の影響	回教の渡来と回教王國の成立	回教王國の内容	エスパニアの進出及びモロ族との抗争	手書き印刷B5程度
					B6程度559頁-683頁
					大日本回教協会用紙B5, 2枚
モロ族の特性	主な特徴	AROLAS將軍の政策	スペインの封鎖事件	1899年のスールー一族の地位	大日本回教協会用紙B5, 11枚
					大日本回教協会用紙B5, 8枚
結婚の儀式	スポーツ				B5雑誌
台湾の地政治学的価値					手書きB5原稿用紙15枚
					手書き大日本回教協会原稿用紙B5, 125枚
戦前のジャワ回教徒の動向	インドネシア回教との宗派と回教団体	和蘭政府の回教徒対策	日本軍政下に於ける回教徒動向並工作	回教徒の動向	
Religion	Houses	Dress and jewellery	Toilet	Food	A4程度59頁
メッカ巡礼と蘭領東印度の利害関係	討論				B4原稿用紙42枚
面積	全人口	英領印度	土侯國及び「エージェンシー」	性別	綴じ込みA4程度69頁
パミールの藝術	歌劇「ウセオの一揆」の一場面	バレ「二つの薔薇」の一場面	音楽劇「チューリップ」の一場面	歌劇「ウセオの一揆」のフィナーレ	手書き『自誓』編纂部原稿用紙B5程度19枚・切り抜き1枚
					手書きB5, 5頁
					手書きB5, 35頁
					手書きイスラム文化協会用紙B5, 46頁
					手書き原稿用紙B5, 31頁
					究會原稿用紙B5, 68頁
国内情勢					手書き大日本回教協会原稿用紙B5, 250頁
国内情勢					A4程度

331	中久喜信周調査/外務省 政務局第一課/イスラム 文化協会	河南の回教徒 (明治43年10月調 査)	昭和13年4月写	1938年		回教民族の歴史
332		西北五省内ノ回教徒ノ名稱、種族、 分布、及び人口				西北五省内ノ回教徒 ノ名稱、種族、分布、 及び人口
333	支那西北問題懇談會記 録	支那西北問題懇談會記録	昭和18年5月3日	1943年		出席者一覽
334	鈴木 剛	馬束半島	昭和15年10月	1940年		馬束半島
335	工藤 忠	青梅事情 (大正11年調査)	康徳5年11月			青梅事情
336	原 正雄	支那西北辺域の回教徒に就いて	昭和20年6月3日	1945年		現下の東亜の情勢
337	七島全礼	山西ヨリ西北ノ回教ヲ論ス	昭和18年7月	1943年		山西ヨリ眺メタル西北 情況図
338	寒川政光外七篇/大日本 回教協会	ソ聯邦の回教政策 (ソ聯邦回教政策 史)	昭和20年2月	1945年		ソ聯邦回教政策史
339	イスラム文化協会趣意書 並規約のゲラ其他/イス ラム文化協会	イスラム文化協会趣意書並規約のゲ ラ其他	昭和12年8月	1937年		イスラム文化協会趣 意書並規約
340	大村謙太郎/大日本回教 協会	古在由重氏を大日本回教協会回教 政策審議會審議員に委嘱するの状	昭和19年9月1日	1944年		委託状
341	東亜考古学会編	大日本回教協会ノ名稱ニ就テ				大日本回教協会ノ名 稱ニ就テ
342	茂川中佐	回教工作カラ見タ華北施政ノ一断面	昭和16(民国30)年 7月			奈落ニ苦シム華北ノ 回教徒
343	欧亜局第三課編	我國ノ回教問題研究ニ關スル和蘭人 ノ見解	昭和13年9月	1938年		和蘭新聞「アルホメ ン、ハンデルスプラッ ト」掲載記事邦訳
344		35号				時
345	東亜研究所編	回教問題研究会開催ノ件 (案)				開催目的
346~347	渡辺清茂記	本件工作ニ於ケル對日交渉経緯及 對日要望	昭和19年7月	1944年	二部	日交渉経緯及對日要 望
348	欧亜局第三課訳刊	南東「アジア」ニ於ケル英国ノ經濟的 地盤	昭和13年4月	1938年		南東「アジア」ノ安全 保障
349 (1- 4)	外務省情報部	外務省情報部情報部資料 (第601 至604号)	昭和14年2月13日 至3月1日	1939年	四冊 英文	へ」レオン・ハミルト ン/ノーシアル・チャス ティス
350	社団法人 同盟通信社 内 情報局分室	米誌・日本の南方策を論ず (敵性情 報第27号)	昭和19年3月20日	1944年		日本の南方政策
351	クルバングリエフ	西細亜露西亜に於けるウラル・アル タイ民族				原郷
352	国際思想研究所訳	ソヴェート・ユニオンニオケル民族問 題ニ就テ	昭和14年3月	1939年		ニオケル民族問題ニ 就テ
353	シユーマッヘル撰・国際 思想研究会訳	世界政策ニ於ケル汎思想	昭和14年1月	1939年		世界政策ニ於ケル汎 思想
354	ヤコブソン撰・国際思想 研究会訳	露西亜トアフリカ	昭和14年6月	1939年		露西亜トアフリカ
355	国際思想研究会訳	ソヴェート組織圖解説明	昭和14年10月	1939年		ソヴェート組織の解剖
356	ルードルフ・フィッシャー撰・ 国際思想研究会訳	海峡問題	昭和15年4月	1940年		海峡問題
357	国際思想研究会訳	西欧人ノ見タル蒙古ト新疆	昭和15年9月	1940年		東政治の図解』の訳 出
358	日回協会編	(財団法人) 日回協会趣意書及寄 付行爲				日回協会趣意書
358 (a)	日回協会編	(財団法人) 日回協会趣意書及寄 付行爲				日回協会趣意書
359		日本イエーメン協会發會趣意書	昭和15年2月13日	1940年		日本イエーメン協会發 會趣意書
360	興亜宗教審議會人員並 會則	興亜宗教審議會人員並會則				興亜宗教審議會構成 員一覽
361		興亜宗教審議會委員名簿	昭和18年10月1日	1943年		役職
362		興亜宗教審議會第1回總會次第	昭和18年10月21日	1943年		興亜宗教審議會第1 回總會プログラム
363	興亜宗教審議會	興亜宗教審議會議案 (第1至8号)				「大東亜建設ト興亜宗 教教學ノ確立」の理由
364	滿州帝國協和會・滿洲回 教協会刊	滿洲の回教に就て				回教の名稱
365	中華民國回教週報社刊	回教週報	中華民國12年1月8 日		中国語	蘇土締結友好協定傳 説土耳其鄭重否認
366	回教徒の回教運動チラシ (廣東回教自治會刊)	回教徒の回教運動チラシ	民國29年2月10日	同歴 1359年 1月1日	中国語	親愛的回教同胞 中國に於ける主要な 出來事
367		日支交渉年表			1839年~1941年	

塞種族考	河南の回教徒	周家口の教勢	河南全省の教徒数		綴じ込み手書きイスラム文化協会原稿用紙B5, 99頁
					大日本回教協会用紙B53枚
出席者の発言					大日本回教協会用紙B5, 5枚
					綴じ込み手書きB5原稿用紙
沿革	玉樹の位置	地勢	山嶽高低表	寒暑比較表	大日本回教協会用箋B5程度
支那の抗日と西方回教徒	支那西方辺域の回教徒に対する方策				綴じ込み手書きB5原稿用紙32頁
目的	山西省ニ於ケル回教諸施策ニツイテ				A4程度の手書きの地図1枚・大日本回教協会用紙B5, 8枚
滿蒙に於けるソ聯の活躍	ソ聯のクルヂスタン進出問題	ソ土関係の推移	中共を通じてのソ聯の回教政策	ソ聯のイラン進出の経緯	日本回教協会用紙B5
イスラム文化協会名刺	イスラム文化協会印	イスラム文化協会所在地			B5程度7枚・名刺1枚・紙切れ4枚
大日本回教協会回教政策審議會規則					大日本回教協会用紙B5, 3枚
					B5, 2枚
支那ニ於テ回教徒力今日迄辿リタル通	新秩序建設ト支那ノ回教徒				A4程度9頁
					綴じ込みB5程度
第一委員會開催場所	第一委員會出席者	審議経過			B5, 3枚
會員構成	事業内容	定例會合ノ期日	會合ノ場所	會ノ事務	B5, 2枚
馬延賢西北解放企圖意見及土匪黨化計画					原稿用紙谷折り13枚
英國ニ對スル南東「アジア」ノ戰略的意義	南東「アジア」ニ於ケル英國ノ經濟的利害ハ必ラズシモ大ナラズ	領土的根城トシテノ馬來半島	馬來半島ノ錫及ビ護謨ニ於ケル利潤ノ動揺ト事業統制策	商業中心シテノ割當制	綴じ込みB5程度
「紐育共產分子の反宗教運動」ノソーシャル・チャスティス	「放送の要旨」ノソーシャル・チャスティス	いて「ブルースター・ガウ/エンパイア・レビュウ	ム防備問題」レイモンド・モレー/ニュース・ウィーク		B5程度
日本の統治政策	秦と印度支那の現状				大日本回教協会用紙B5, 8枚
過去の主要ウラル・アルタイ諸種族	共和国名・人口・面積・首都・宗教一覽	将来の機運	サヴェート政権との関係		手書き印刷B5程度
					A4程度5枚
					A4程度15頁
					A4程度18頁
聯邦加盟共和國	露西亞社會主義ソウエート共和国中の自治共和國	露西亞社會主義聯邦ソウエート共和国内の自治州			A4程度5頁
土援助條約に対する不平					A4程度7頁
					A4程度7頁
日回協會寄附行為					綴じ込みA4程度12頁
日回協會寄附行為					綴じ込みA4程度12頁
日本イエーメン協會會則					大日本回教協会用箋B5程度3枚
興亞宗教審議會々則	興亞宗教審議會議事規則	備考			B4程度谷折り2枚+B5程度2枚
所屬	名前	住所			B4, 6枚
興亞宗教審議會第1回總會議席表					A4程度2枚
「大東亞建設ト興亞宗教國策ノ樹立」の理由	「大東亞建設ト宗教興隆ノ方策」の理由	「大東亞建設ト興亞文教政策ノ樹立」の理由	「大東亞戰爭ト必勝精神昂揚ノ方策」の理由	「科學戦力急速増強ト精神力強化ノ方策」の理由	B5程度8頁
思想と教養	聖經コラーン	滿洲回教の沿革	左翼貴將軍と同善堂	滿洲建國と回教	B5程度ビラ1枚
喚醒回民反抗英美	新歲感言	伊朗政府逮捕参加暴動市民	四月來印人傷亡達一萬六千人	日回教會長易人	新聞
					A43部
日本の出來事	滿洲國の出來事	歐米の記事			35.5cm×約120cm

368		日本曆	昭和20年	1945年		絵「北邊の譲りは堅し 國軍の変容」
369		東京回団會則原稿			トルコ文	東京回団會則原稿
370	トルコ人の名簿原稿と印刷物	トルコ人の名簿原稿と印刷物			トルコ文	トルコ人の名簿原稿と印刷物
371	回教徒礼拝の招待状原稿と印刷物	回教徒礼拝の招待状原稿と印刷物			トルコ文	回教徒礼拝の招待状原稿と印刷物
372	回教徒礼拝の招待状原稿と印刷物	回教徒礼拝の招待状原稿と印刷物			トルコ文	回教徒礼拝の招待状原稿と印刷物
373	回教徒礼拝の招待状原稿	回教徒礼拝の招待状原稿	昭和20年8月7日	1945年	トルコ文	回教徒礼拝の招待状原稿
374	「日本」誌受領に関するインドネシアスラバヤからの書状	「日本」誌受領に関するインドネシアスラバヤからの書状	昭和13年4月19日	1938年	アラビア文	「日本」誌受領に関するインドネシアスラバヤからの書状
375	フィリピン回教徒との交友を結ぼうとの東京在住トルコ僧よりの手紙	フィリピン回教徒との交友を結ぼうとの東京在住トルコ僧よりの手紙	昭和19年5月	1944年		の交友を結ぼうとの東京在住トルコ僧よりの手紙
376	稿	回教断食月日程表の原稿	昭和19年9月	1944年	アラビア文	稿
377~378		回教断食月日程表(印刷物)	昭和19年9月	1944年	部	回教断食月日程表
379	回教團研究所刊	回教主要祝祭行事一覽(昭和19年度)				月日
380		回教主要祝祭行事一覽			頁	覽
381		回教主要祝祭行事一覽	昭和19年	1944年	るもの オランダ文	回教主要祝祭行事一覽
382	民族旗社刊	回教曆	康徳9年=昭和17年	1942年	トルコ文	カレンダー
383	民族旗社刊	回教曆	康徳10年=昭和18年	1943年	トルコ文	カレンダー
384	民族旗社刊	回教曆	康徳12年=昭和20年	1945年	トルコ文	カレンダー
385	民族旗社刊	回教祭日曆	昭和20年	1945年	トルコ文	回教祭日曆
386	廣州市迪隆里萬國印刷所承印	清真齋拜節令表	中華民國29年		漢文 廣東回教自治會編刊	清真齋拜節令表
387		回教曆原稿	昭和19年	1944年		祝祭行事一覽
388		回教曆原稿殘部	昭和20年	1945年		カレンダー
389	調査部作成	回教曆解説	昭和14年6月29日	1939年		回教曆
390		回教曆解説	昭和14年6月	1939年	3部	回教曆
391	大日本回教協會	回教徒断食曆(回曆1942年度)			第9月 トルコ文 西曆610年から 1540年まで	回教徒断食曆(回曆1942年度)
392		回教傳播系統圖表				皇紀
393		西北五省内ノ回教徒ノ名稱・種族・分布及び人口	昭和29年3月23日	1954年		西北五省内ノ回教徒ノ名稱・種族・分布及び人口
394~396		回教徒分布表			佛文 Arthur Pellegrin: L'Islam dans le mondeに據る	回教徒分布表
397		日本對回教各地重要輸出入品地域別表			大藏省外國貿易月報「昭和十三年十二月號」二據ル	日本對回教各地重要輸出入品地域別表
398		日本對回教各地通商昭和十三年全額			貿易月表昭和十三年十二月號二據ル	日本對回教各地通商昭和十三年全額
399	奮勃洛克及柔克義等東遊記附録旅行計圖	奮勃洛克及柔克義等東遊記附録旅行計圖			英文 *資料なし(封筒のみ)	
400	中央アジア地圖	中央アジア地圖			Herrmann, Die alten Seidenstrassen zwischen China and Syrien の附録 独文	中央アジア地圖
401~402	査委員會編 大政翼賛會刊	東亞諸民族分布圖	昭和17年3月	1942年	二部	東亞諸民族分布圖
403	局編・大日本雄辯會講談社刊	最新世界大地圖	昭和8年1月1日	1933年	キング第9卷第1号附録	世界大地圖
404	九段書房編輯所編・九段書房發行	世界白地圖			4000万分の1	世界白地圖
405	東京日日新聞社編刊	最近 蘭領東印度・南洋地方要圖	昭和15年8月	1940年		蘭領東印度・南洋地方要圖
406	沖繩県編	沖繩県管内地圖(二〇万分之一)	昭和10年1月	1935年		沖繩県管内地圖
407	水路部編刊	(スールー海及セレベス海) スールー叢島及ボルネオ北東海岸海洋圖(七五万分之一)	昭和9年9月18日	1934年	英文	スールー叢島及ボルネオ北東海岸海洋圖

絵「穀倉の機械化兵團 開拓團の活躍」	絵「増産に挺身する勤奉隊員の聖汗作業」	絵「戦力を培ふ、鉄の源泉」			カレンダー 手書き綴じ込みメモ5枚
					手書き大日本回教協会原稿用紙B5程度1枚・B5程度1枚
					手書き大日本回教協会原稿用紙B5程度1枚・招待状1枚
					手書き大日本回教協会用紙B5, 1枚・B5, 1枚
					手書き1枚
					イスラム文化協会宛封筒1枚・紙1枚
					手書きメモ2枚・手書きB5程度1枚
					47.5cm × 37.5cm
					A3程度1枚
回教暦月日	祝祭行事名	正月十日祭	マホメット降誕祭	マホメット昇天祭	B5程度1枚・6枚 B5, 3枚
					イスラム文化協会用紙B5, 1枚
					カレンダー
					カレンダー
					カレンダー
					25cm × 26.6cm1枚
					54cm × 38.5cm1枚
ジャワ回教祭日	カレンダー				手書きB5, 16枚
					手書き8枚
					大日本回教協会用箋A4程度10枚
					大日本回教協会用箋A4程度9枚及び10枚
					B4, 1枚 × 3部
西暦	年号	摘要			B4程度谷折り3枚
					大日本回教協会用紙B5, 3枚
					大日本回教協会用箋A4程度1枚・イスラム文化協会5枚
					綴じ込み大日本回教協会用箋A4, 1冊
					A4, 4枚
					31.2cm × 71.8cm1枚
					約104cm × 約75cm1枚
ヨーロッパ要部地図	満州國要部地図	揚子江沿岸地図	北米要部地図		約77cm × 約108cm
					約77cm × 約108cm
面積比較					約77cm × 約108cm
					約88cm × 約80cm
					約77cm × 約108cm

408	国鉄日本旅行協会編刊	(旅行者用)日本地図	昭和14年	1939年		日本地図
409	Oppenheim, Die Beduinen, Band I / Verlag Otto Harrassowitz, Leipzig	シリアとメソポタミアにおけるペドイン族の居住地域圖				シリアとメソポタミアにおけるペドイン族の居住地域圖
410	刊	歐洲時局要圖	昭和14年10月	1939年	週報附録	ヨーロッパ地圖
411	中亞に関する研究事項 (日蘇? 戦の準備と戦後に於ける中亞の定策を目標とす)メモ	中亞に関する研究事項 (日蘇? 戦の準備と戦後に於ける中亞の定策を目標とす)メモ			源道次案	中亞に於ける回教民族史
412		在外帝國公館所在地一覽表	昭和15年4月現在	1940年		在外帝國公館所在地一覽表
413	外務省編	外務省職員配屬表	昭和12年12月1日現在	1937年		外務省職員配屬表
414	日本印度支那協會編刊	佛領印度支那産業地圖 (鑛産之部)	昭和15年11月	1940年	昭和十五年十月一日調	佛領印度支那産業地圖
415	外務省文化事業部記	阿國學者ノ百年祭舉行ニ關シ報告ノ件	昭和15年2月15日	1940年		阿國學者ノ百年祭舉行ニ關シ報告ノ件
416		宣詞				宣詞
417	ギル著・荒井武雄訳の書評	トルコの民族と歴史(レンギル著・荒井武雄訳)の書評				トルコの民族と歴史
418		國民政府組織系統職員表	昭和15年12月20日	1940年		國民政府組織系統職員表
419	週刊「新日本」創刊號附録	ポツダム宣言及びカイロ宣言			言文及訳文 週刊「新日本」創刊號附録	ポツダム宣言
420		シャルマンのシェーフ家の家系樹			独文	シャルマンのシェーフ家の家系樹
421	冠豪劉錦標編	民徳統一綱要	民国22年			民徳統一綱要
422	ミハイル・スーウンスキー撰	ステップ(草原帯)の井戸				ステップ(草原帯)の井戸
423	内務省編・日本産業経済社刊	(改定)時局防空必携	昭和18年6月29日	1943年	日本産業経済第239號切抜	(改定)時局防空必携
424	神代文化研究所編刊	神代文化 (第15號)	昭和14年12月20日	1939年	十二月號	襖祓の眞義
245	ケイ・タツバラ氏の北海道手宮古代文字解説記事(報知新聞社刊)	ケイ・タツバラ氏の北海道手宮古代文字解説記事	昭和16年8月22日	1941年	報知新聞23238号切抜	ケイ・タツバラ氏の北海道手宮古代文字解説記事
426	中央アジア問題研究資料 (中亞問題研究会等編)	中央アジア問題研究資料	昭和18年	1943年		在京「タタール」使命、年令、續柄、職業其他調査ニ關スル件
427	ウラヂミール・ラウエック撰・田中一郎訳	ハン・テングリ(キルギーズスタン)峯探検記				キルギーズスタン)峯探検記
428		西域見聞録卷七風俗騰写刷殘片	昭和廿叁年	1936年		西域見聞録卷七風俗騰写刷殘片
429	易篇写本断片	易篇写本断片				上下首終
430	エイ・ヘンミー(Ei Hemmi)撰	何がアメリカにおこりつゝあるか		April 10, 1943.	英文	The story of Dr. M.
431	Paul Schmitz	Moskau und die Islamische Welt の手紙		1938年		Moskau und die Islamische Welt の手紙
432	日本出版會	東亜細亞 (皇道宣布版35第97號)	昭和18年7月29日	1943年		皇通宗教々學の樹立
433	熱帯用ゴム接着劑製造所翼賛化學研究所編	偉大なる言論出でよ云々…なるチラシ				家の要望に答えた言論
434	中國經濟文化研究會附屬支那文庫編刊	支那文庫所藏洋書分類目錄	昭和17年9月末現在	1942年		世界の書物
435	Abazah, Fikri	Ayyinat			Speech through radio	Ayyinat
436	Caotain Bimba	MONGOLIA : The Effects of 18 Years of Soviet Domination of Outer Mongolia.			英文	My Boyhood
437	THE JAPANESE RED CROSS SOCIETY	A SHORT GUIDE TO THE RED CROSS MUSEUM		1939年	Tokyo, 1939. 英文	美術館の設立と活動
438	Manchoukuo Government : Manchukuo, Foreign Office	EXCHANGE CONTROL LAW REVISIONS(Effective. August 1, 1939)		1939年		IMPERIAL DEGREE NO. 184 RELATIVE TO THE REVISIONS OF THE EXCHANGE CONTROL LAW July 27, 1939
439	MITSUBISHI ECONOMIC RESERCH BUREAU	THE ECONOMIC SITUATION IN JAPAN DURING 1938		April, 1939	Tokyo, 1938.	General Review

朝鮮地図	台湾地図	本州・四国・九州地図	北海道地図	大阪近郊地図	リーフレット1部 63.6cm × 72cm
世界現勢地図	獨佛國境地方地図				B2, 51.5cm × 72.8cm
中亜の一般並に産業地誌	中亜に於ける政治施設	英露の?場としての中亜及び?隣接地	露西亜人の亜細亞西亜(特に中亜)研究史	コーラン經典に関するロシア人の見方	手書きB4原稿用紙1枚 49.5cm × 78.5cm
					68cm × 80cm
					95cm × 66.5cm
當國學者ノ百年祭舉行ニ關シ報告ノ件					外務省B5レポート3枚 手書きB5大日本回教會原稿用紙2枚 手書きB4原稿用紙2枚 49cm × 76.5cm
カイロ宣言					裏表印刷1枚 70cm × 99cm
					39.5cm × 69.5cm1枚
					手書きB5原稿用紙11枚
					新聞7面
神代に於ける我國度量衡制度研究	神社・斯界ニュース				ニュースレター1部 新聞切り抜き
神戸在住「タタール」事情調査(其一)	「タタール」兒童ノ智能鑑別報告	露領内回教徒 イデル・ウラル・トルコ・タタール民族問題の重要性	「イデル・ウラル・トルコ・タタール」ノ立場(一)	「イデル・ウラル・トルコ・タタール」ノ立場(二)	綴じ込みB5・A4・B6・B5・A4・B5・B4, 2枚・B4, 3枚・A4・A4 手書きB5原稿用紙16枚 B4, 1枚
孔子論易	孟子精易	左氏論易	漢初言易三家		手書きB4原稿用紙5枚
"Jew York"	Lindbergh Denounced	"American Way of Life"	"The Three Groups" and the Third Term	The Note of Nov. 26, 1941	B5大日本回教協會原稿用紙38頁 B5大日本回教協會用箋1枚
國體尊奉と宗教的信仰の相關	恩	生活のこゝろ	積極の宗教	神聲佛語	新聞1部 ピラB4, 1枚
アジア(東洋極東)一般の書物	日本の書物	支那の書物	西藏の書物	蒙古・新疆の書物	冊子B5, 1冊 小冊子B6, 1冊
I Enter the Military Academy	General Demid	People Without Civil Rights	Two Opposing Factions	Admittance to Soviet Military Academy	小冊子B6, 1冊
館内案内	展示品の説明				小冊子B6, 1冊
DEPARTMENT OF FAINANCE AND COMMERCE ORDINANCE NO. 28 July 27, 1939	DEPARTMENT OF FAINANCE AND COMMERCE ORDINANCE NO. 29 July 27, 1939	Report on Amount of Travelling Expence Carried in Person in Accordance with the Stipulations of Article 3-2	Report on the Importation of Banknotes, Japanese Banknotes and Foreign Currency in Accordance with Stipulations of Article 11-3	Import not carried in person. :Address, name or business name	小冊子B6, 1冊
Finance and Banking	Commodity Prices	Production and Movement of Goods	Labour Situation	Foreign Trade	小冊子B6, 1冊

440	SHIBBALAN : YOUNG MUSLIM NATIONAL FRONT PUBLICATION	RED EMPIRE UNMASKED. Aligarh, 1939.		JANUARY, 1939		PREFACE
441		Speech by the Fuehrer in the Sportpalast in Berlin, on 30 January 1940.	昭和15年	1940年		In those days these gentlemen did not stroll about Bible in hand. Their bible was the Treaty of Versailles!
442	宇野内空撰・帝国學士院東亞諸民族調査室刊	マライシヤに於ける稲米儀 禮:Religious Rites and Planting and Eating in Malaysia	昭和17年5月	1942年	東洋文庫論叢第二十八英文梗概 帝国學士院報告會記録第七號 英文	Preliminary remarks
443		ADDUNIA(formerly Kol-Shie WADDUNIA). No.621.	昭和12年	ember 29, 1937.	Cairo, 1937.	ADDUNIA (formerly Kol-Shie WADDUNIA). No.621.
444		ADDUNIA (formerly Kol-Shie WADDUNIA). No.628.	昭和12年	November 17, 1937.	Cairo, 1937.	ADDUNIA (formerly Kol-Shie WADDUNIA). No.628.
445		ADDUNIA (formerly Kol-Shie WADDUNIA). No.630.	昭和12年	December 1, 1937.	Cairo, 1937.	ADDUNIA (formerly Kol-Shie WADDUNIA). No.630.
446		ADDUNIA (formerly Kol-Shie WADDUNIA). No.632.	昭和12年	December 15, 1937.	Cairo, 1937.	ADDUNIA (formerly Kol-Shie WADDUNIA). No.632.
447		AL-FAJR: L'AUORE, revue mensuelle de Science, Litterature, Histoire et Hygiene. Y.7, No.12.	昭和15年	1940	Beirut, 1940.	AL-FAJR: L'AUORE, revue mensuelle de Science, Litterature, Histoire et Hygiene. Y.7, No.12.
448		AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No.184.	昭和12年	December 20, 1937.	Cairo, 1937.	AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No.184.
449		AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No.190.	昭和13年	January 31, 1938.	Cairo, 1938.	AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No.190.
450		AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb)No.197.	昭和13年	March 21, 1938.	Cairo, 1938.	AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb)No.197.
451	Saleh Argoebi Hootdagent:Combinatie Sluyters & Co. Menerima assurantie boeat:KEBAKARAN, PEROESAHAAN, LAOET TRANSPORT dan lain-lain.	AL-MOERSJID ARABISCH HALFMAANDBLAD. Feast number. Th.2, No.15.	昭和13年	November 24, 1938.	Soerabaia, 1938.	AL-MOERSJID ARABISCH HALFMAANDBLAD. Feast number. Th.2, No.15.
452		Al-rewayah. Y.1, No.12.	昭和12年	July 15, 1937.	Cairo, 1937.	Al-rewayah. Y.1, No.12.
453		Al-rewayah. Y.1, No.24.	昭和13年	January 15, 1938.	Cairo, 1938.	Al-rewayah. Y.1, No.24.
454		Barid al-sharq (Redaction de la revue arabe),	昭和16年	1941	Berlin, 5cops.	Barid al-sharq (Redaction de la revue arabe),
455	THE LONDON AND LIVERPOOL CHAPTERS OF THE GUARANTY CLUB	The Guaranty News. London Edition. V.1, No.6. March. London, Guaranty Club, 1921.		March, 1921		Building a Bank in Constantinople
456		KOLSHEI WADDUNIA. No.566.	昭和11年	ember 9, 1936.	Cairo, 1936.	KOLSHEI WADDUNIA. No.566.
457		OSTASIATISCHE RUNDSCHAU (東方輿論). 18 Jg.,Nr.16. Hamburg, 1937.	昭和12年	August 16, 1937.		OSTASIATISCHE RUNDSCHAU (東方輿論)
458	Soeara M.I.A.I	Soeara M.I.A.I. (Madjlis Islam A'laa Indonesia): MADJALLAH ISLAM. No.7,Th.1.	昭和18年	April 1,1943.	2603(1362 h.) Djakarta	Kemakmoeran dan Kesedjahteraan Rakyat.
459	TOKYO MUNICIPAL OFFICE	TOKYO 1940	昭和15年	1940	Tokyo,1940.	Introduction

REVOLUTIONARIES CLAIMING THE DESTRUCTION OF THE WORLD CIVILIZATION	WORK ON THE SECOND INTERNATIONAL	MODERN RUSSIA	STATE CAPITALISM AND THE BUREAUCRATIZATION OF ECONOMY, LAW AND JUSTICE	REVOLT AGAINST GOD	冊子B5, 1冊
And think of how they mishandled that Germany!	passing on his way to-day, clutching the Bible and preaching his pious war aims, seems to me to bear a marked resemblance to the Devil, prayer-book in hand, approaching a miserable sinner.	The Germany is to-day politically free in her rear	M.Daladier, you are faced to-day by the whole German nation, that is to say, the National Socialist German people.		小冊子B6, 1冊
Descriptive Sketches of Rites and Ceremonies	Theoretical Interpretation				小冊子B6, 1冊
					新聞1部
					新聞1部
					新聞1部
					新聞1部
					冊子B5, 1冊
					雜誌A4, 1冊
					雜誌A4, 1冊
					雜誌A4, 1冊
ALGEMEENE ASSURANTIE KANTOOR "INSULINDE" MOLENVLIET WEST 93 -BATAVIA-C.					冊子A4, 1冊
					冊子B5, 1冊
					冊子B5, 1冊
					A4書類5部
Exchange Division Dinner	Paris Office Returns Our Visit	Impression of Post-War Holland	Departmental Notes		小冊子B6, 1冊
					雜誌A4, 1冊
					雜誌A4, 1冊
CHOETBAH PERAJAAN MAULOED	Mentjari Soesterawan2 Moeslim.	GELOMBANG HIDOEP	Bangsa Indonesia dan kewadjabannya menentoet ilmoe pada zaman sekarang.	INDONESIA	冊子A4, 1冊
Municipal Administration	Education	Social Work	Public Health and Sanitation	Parks and Cemeteries	B5程度1冊

460~461		WARMAKERS 1939. Extracts from the sensational documents found in the Polish Foreign Office in Warsaw.	昭和14年	1939	2 cops.	documents found in the archives of the former Polish Foreign Office
462	SPIRITUAL ORGANIZATION AND SPIRITUAL LEAGUE OF YOUNG ASIA	THE JAPAN BULLETIN AND THE SPIRIT OF YOUNG ASIA. V.3.	昭和14年7月	1939	Tokyo, 1939. 英文	ジャパン及若きアジアの精神
463		Al-Ahram. Y.66, No.20031.	昭和15年	June 15, 1940.	Cairo, 1940	Al-Ahram. Y.66, No.20031.
464		Al-Ahram. Y.66, No.20064.	昭和15年	July 18, 1940.	Cairo, 1940	Al-Ahram. Y.66, No.20064.
465		Al-Ahram. Vol11.	昭和13年	June 30, 1938.	Baghdad, 1938	Al-Ahram. Vol11.
466		Al-Ahram. Vol13.	昭和13年	Juy 3, 1938.	Baghdad, 1938	Al-Ahram. Vol13.
467	Printed and Published by Maung Mya for the New Burma Ltd. , at the New Burma Press.	New Burma. Vol.20, No.76.	昭和14年	October 11, 1939.	Rangoon, 1939.	The Charge In Sparks Street
468	Milli Bayrak	(民族旗) (密?里具拉克新報) Contents: 1944. Nos.383-394.	昭和19年	July 1- Nov.25, 1944	Mukden, Idel-Ural Tark-Tatars [Muslim assoiation] *資料なし	
469	Printed by Abdul Hamid, at the Punjab Educational Press, Nabha Road, Lahore, and Published by him at the Office of the "Sunrise". Editor:A.Hamid.	The Sunrise. A Weekly Muslim Organ. Vol.10, No.11.	昭和14年	March 18, 1939.	Lahore, 1939.	"corporate" Spirit. Khuddam-ul-Ahmadiyya's First Duty. Forming Character of Youth. Removal of the "Wander" Habit. "School-Room" Debate-An Example of "Mental Wandering"
470	東亜情勢関係新聞切抜き張込み帖	東亜情勢関係新聞切抜き張込み帖	昭和12年6月3日 ~14年1月21日	1937~ 1939年	朝日新聞・シャペン・アドヴァタイザー・讀賣新聞・東京日々新聞・愛國新聞	新疆情勢
471		イスラム情報張込帖 第1・2号	昭和20年10月23日 至11月19日	1945年		国際聯合成立
472	回教圏入電情報集	回教圏入電情報集				近東方面
473	情報各種	情報各種				エーメン國へ入國するには
474	圖書注文調書一東 (大日本回教協會編)	圖書注文調書一東調査責任者サイン入り				請求書
475	インド・パキスタン・セイロン関係新聞切抜き集 (大日本回教協會編)	インド・パキスタン・セイロン関係新聞切抜き集			*資料なし	
476	抜集 (大日本回教協會編)	インドネシア関係新聞切抜き集			*資料なし	
477		中國	月一日至昭和廿六年十二月卅一日	1950年 ~1951年	*従来のタイトルと不一致	中國関連の記事
478		蒙古・支那西北部関係新聞切り抜き集	自二十二年五月九日	1947年	*従来のタイトルと不一致	蒙古関連記事
479	マライ・ヴェトナム・ビルマ・タイ関係新聞切抜き集 (大日本回教協會編)	マライ・ヴェトナム・ビルマ・タイ関係新聞切抜き集			*資料なし	
480	アフガニスタン・イラン関係新聞切抜き集 (大日本回教協會編)	アフガニスタン・イラン関係新聞切抜き集			*資料なし	
481	東南アジア・印度支那関係新聞切抜き集 (大日本回教協會編)	東南アジア・印度支那関係新聞切抜き集			*資料なし	
482	一般・?関係新聞切抜き集 (大日本回教協會編)	一般・?関係新聞切抜き集			*資料なし	
483	抜集 (大日本回教協會編)	パレスタイン関係新聞切抜き集			*資料なし	
484	アラビア関係新聞切抜き集 (大日本回教協會編)	アラビア関係新聞切抜き集			*資料なし	
485	南洋関係新聞切抜き集 (大日本回教協會編)	南洋関係新聞切抜き集			*資料なし	
486	イラク関係新聞切抜き集 (大日本回教協會編)	イラク関係新聞切抜き集			*資料なし	

					小冊子B6, 1冊
社団法人 青年教團 趣旨	アジア民族精神聯盟 趣旨	國民觀迎大會趣意書	來賓觀迎ノ演説	感謝ノ答辭	雜誌A4, 1冊
					新聞1部
					新聞1部
					新聞1部
					新聞1部
INDIA'S FATE. If Russia Invades?	RED STAR OVER EUROPE THE SOVIET NAVY Strength in the Baltic.	News & Views on Burma	European War News	News from Olympus	新聞1部
AHMADIYYA KHLAFAT	Political Notes	AN OUTRAGEOUS PAMPHLET	India's National Language. CLAIM OF URDU. Lahore Debate.	True Salvation. Sign of a True Religion.	新聞1部
トルコ情勢	南京政府の中央化政 策	回教徒の蜂起	カマル・アタチュルク	メッカ巡禮記 榎本桃 太郎	新聞記事のスクラッ プ帳
アンラの救済諸國 南洋方面	英米石油協定 印度地方	中近東情勢 支那西北邊疆	南西アジア情勢	東南アジア情勢	新聞記事のスクラッ プ 綴じ込みB5
蘭領印度の人口・回 教徒	イラン國皇太子殿下 御成婚奉祝のための 派遣・イラン國並びに ブルガリア國での帝 國大使館設置の件	日印会商対策協議	ハッチ・タクタンヤ逝 去十周年	クルバン・ジャリール の詩 レルモントフの 詩	新聞記事のスクラッ プ・手書き原稿 複 数
明細書					注文調書一束
					新聞記事のスクラッ プ帳
支那西北部関連記事					新聞記事のスクラッ プ帳 2点

487	トルコ関係新聞切抜集 (大日本回教協会編)	トルコ関係新聞切抜集			*資料なし	
488	シリア及パレスタイン関係新聞切抜集 (大日本回教協会編)	シリア及パレスタイン関係新聞切抜集			*資料なし	
489	抜集 (大日本回教協会編)	フィリピン関係新聞切抜集			*資料なし	
490	抜集 (大日本回教協会編)	南西アジア関係新聞切抜集			*資料なし	
491	中国関係新聞切抜集 (大日本回教協会編)	中国関係新聞切抜集			*資料なし	
492	蒙古関係新聞切抜集 (大日本回教協会編)	蒙古関係新聞切抜集			*資料なし	
493	スペイン関係新聞切抜集 (大日本回教協会編)	スペイン関係新聞切抜集			*資料なし	
494	抜集 (大日本回教協会編)	支那西北部関係新聞切抜集			*資料なし	
495	中東関係新聞切抜集 (大日本回教協会編)	中東関係新聞切抜集			*資料なし	
496	集 (大日本回教協会編)	国際連合関係新聞切抜集			*資料なし	
497	貿易関係新聞切抜集 (大日本回教協会編)	貿易関係新聞切抜集			*資料なし	
498	時局関係新聞切抜集 (大日本回教協会編)	時局関係新聞切抜集	昭和19年9月～ 11月	1944年	東京・讀賣・朝日・ 毎日新聞	時局関係新聞切抜集
499	大日本回教協会編刊	世界回教民族情報その他	昭和18年2月至11 月	1943年	一包 *資料なし	
500	大日本回教協会編	世界回教民族情報原稿その他	昭和19・20年	1944・ 1945年	一包 *資料なし	
501	資料雑包 (大日本回教協会編)	資料雑包			*資料なし	

番外

大日本回教協会寄託資料 (イスラム文庫) * 仮整理資料

番号	著者/発行元	書名・文書など	発行年月	西暦	形態
1	大日本回教教会・政教新論社・佛 教聯合會・東京朝日新聞他	宗教団体法案綴			活字・手書き文書複数綴じ 込みA4
2	南方経論同盟他				手書きB4谷折り綴じ込み・ B52部
3		手書き原稿			手書きイスラム文化協会原 稿用紙 B53枚・6枚 手書 き国際政経學會原稿紙1枚 (新聞記事付き) 手書き 大日本回教協会原稿用紙10 枚・新聞記事3点・他
4	國際地學協會編輯所	大滿帝國詳圖	昭和17年	1942年	約108cm×約75cm
5		ビブリオ リスト BOOKS & PERIODICALS.			A4程度 1枚
6		六鹿輝彦・西春彦・上原平太郎の個人カード			手書き大日本回教協会個人 カード3枚
7		日本對回教各地通商圖			2m×1.5m手書き地図 1枚
8	大日本回教協會	文献目録			A4程度リングファイル
9	SOUS LA DIRECTION DE M. E. CAVAIGNAC	HISTORIE DU MONDE		1927年	書物
10	THE ASIATIC SOCIETY OF BENGAL, 1, PARK STREET	YEAR-BOOK OF THE ASIATIC SOCIETY OF BENGAL VOLUME I		January 1935	書物
11	P. JABLONSKAY, LESCHTOUKOW PEREOULOK	IV CONGRES PENITENTIAIRE INTERNATIONAL. ST PETERSBOURG. 1890.		May, 1890	B6書物
12		雑誌	昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
13		雑誌	昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
14		雑誌	昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
15		雑誌	昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
16		雑誌	昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
17		雑誌	昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
18		雑誌	昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
19		雑誌	昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
20		雑誌	昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
21		雑誌	昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
22		雑誌	昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
23	N. S. REYNTIENS, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic and Trade Conditions in BELGIUM In 1928		1929	B5程度報告書
24		KANEBO 所在地圖			B51枚
25	ハロルド・イー・パーマ編/開拓社	THE SEQUENTIAL SERIES ANSWERS パーマ氏 英語研究課程 シークエンシャル シリーズ 答の部	大正13年		B6テキスト
26	METHODIST PUBLISHING HOUSE	THE NEW CHURCH HYMNAL		1900	B6テキスト
27	MR. J. PIGTON BAGGE DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC AND FINANCIAL CONDITIONS IN BELGIUM		Decembe r, 1922	B5程度報告書
28	Mr. W. J. SULLIVAN DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE COMMERCIAL AND ECONOMIC SITUATION IN THE REPUBLIC OF COLOMBIA. Dated May, 1925)		1925	B5程度報告書
29	R. J. E. HUMPHREYS DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic and Financial Conditions in ROUMANIA 1933-34 No. 586		1934	B5程度報告書
30	R. J. E. HUMPHREYS DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in ROUMANIA (Dated May, 1931)		1931	B5程度報告書
31	R. J. E. HUMPHREYS DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in ROUMANIA Dated May, 1930		1930	B5程度報告書
32	J. W. F. THELWALL, M. C. AND R. P. F. EDWARDS, D. S. O. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in GERMANY To July, 1930.		1930	B5程度報告書
33	A. MURRAY SIMPSON DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in the Republic of COLOMBIA. September, 1938. No. 721		1939	B5程度報告書

34	MR. H. KERSHAW, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC SITUATION OF DENMARK To February, 1927.		1927	B5程度報告書
35	MR. R. J. E. HUMPHREYS DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON ECONOMIC CONDITIONS IN ROUMANIA. Dated 30th March, 1926.		1926	B5程度報告書
36	R. E. KIMENS, C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in POLAMD (1930)		1931	B5程度報告書
37	MR. A. B. HUTCHEON DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC SITUATION IN ANGOLA (PORTUGUESE WEST AFRICA)		June, 1925	B5程度報告書
38	R. T. SMALLBONES, M. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN ANGOLA (PORTUGUESE WEST AFRICA) Dated February, 1929.		1929	B5程度報告書
39	G. H. BULLOCK. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in ANGOLA (PORTUGUESE WEST AFRICA) No. 516		1932	B5程度報告書
40	G. H. BULLOCK. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in ANGOLA (PORTUGUESE WEST AFRICA) (March, 1934) No. 577		1934	B5程度報告書
41	MR. J. PYKE DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE COMMERCIAL, ECONOMIC AND FINANCIAL CONDITION OF PORTGUESE EAST AFRICA Dated March, 1927.		1927	B5程度報告書
42	E. A. CLEUGH. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in MEXICO January, 1931		1931	B5程度報告書
43	MR. J. CAHILL. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC AND INDUSTRIAL CONDITIONS IN FRANCE 1925-1926.		1927	B5程度報告書
44	E. G. DONALDSON RAWLINS AND H. C. A. CARPENTER, Ph. D. (Bonn) DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN ITALY Dated April, 1930.		1930	B5程度報告書
45	MR. CECIL H. MACKIE. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC, FINANCIAL AND INDUSTRIAL CONDITIONS OF FINLAND. Dated March, 1927.		1927	B5程度報告書
46	Mr. J. P. TRANT. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE COMMERCIAL, ECONOMIC AND FINANCIAL CONDITIONS IN PERU. Dated October, 1926.		1927	B5程度報告書
47	THOMAS HARRINGTON. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN THE PHILIPPINE ISLANDS 1927-1930.		1930	B5程度報告書
48	MR. R. A. C. SPERLING, C. B., C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC AND FINANCIAL CONDITIONS IN SWITZERLAND (dated February, 1927)		1927	B5程度報告書
49	S. V. CHAMBERS. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in HUNGARY. March, 1939. No. 725		1939	B5程度報告書
50	W. W. COULTAS. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in SIAM. April, 1939. No. 730		1939	B5程度報告書
51	H. E. SATOW, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE TRADE, INDUSTRY AND FINANCE OF SYRIA. Dated May, 1928.		1928	B5程度報告書
52	E. R. LINGEMAN. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on the Finance and Commerce of PERSIA. 1925-1927.		1928	B5程度報告書
53	T. J. HARRINGTON. C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in the PHILIPPINE ISLANDS 1933-34. No. 611		1935	B5程度報告書
54	R. J. E. HUMPHREYS DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report ON Economic Conditions IN ROUMANIA. To March, 1928		1928	B5程度報告書
55	G. H. SELOUS, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in EGYPT. JULY, 1935. No. 621		1935	B5程度報告書
56	S. E. KAY, M. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in PORTUGUESE EAST AFRICA. JULY, 1935. No. 624		1935	B5程度報告書
57	L. B. S. LARKINS WITH AN ANNEX BY H. BRUCE HENDERSON. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in the NETHERLANDS EAST INDIES. 1933-1935. No. 637		1936	B5程度報告書
58	A. E. POLLARD. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in BRITIDH EAST AFRICA. (April, 1934-March, 1936) No. 648		1936	B5程度報告書
59	G. T. HAVARD, C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in SYRIA AND THE LEBANON (JUNE, 1936) No. 650		1936	B5程度報告書
60	H. F. GURNEY. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in the British Dependencies in WEST AFRICA. November, 1936 to March, 1937. No. 684		1937	B5程度報告書
61	STANLEY WYATT-SMITH. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in the PHILIPPINE ISLANDS. June, 1938. No. 711		1938	B5程度報告書
62	G. N. CAREY, M. B. E. WITH AN ANNEX BY H. BRUCE HENDERSON. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in the NETHERLANDS EAST INDIES. 1936-1937. No. 703		1938	B5程度報告書
63	大日本帝國陸地測量部	吉林・昌圖地圖	明治42年		大地圖
64	O bend Fleuron	Die Brandgänfe		1940	A6程度書物
65	G. F. HUDSON. /OXFORD AT THE CLARENDON PRESS	THE FAR EAST IN WORLD POLITICS		1937	B6程度書物
66	G. H. SELOUS, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in EGYPT. May, 1937. No. 676		1937	B5程度報告書

67	the Secretary of State for the Colonies to Parliament	PALESTINE PARTITION COMMISSION-REPORT	1938	B5程度報告書
68	JHON EVARTS TRACY/CALLAGHAN & COMPANY	CYCLOPEDIA OF THE LAW OF PRAIVATE CORPORATIONS. VOLUME19	1959	B5書物
69	Division of Commerce, Java	1930 HANDBOOK of The NETHERLANDS EAST-INDIES		A4書物
70	DR. H. F. HELMONT WITH AN INTRODUCTORY ESSAY BY THE RIGHT HON. JAMES BRYCE, D.C.L., LL. D., F. R. S. /WILLIAM HEINEMANN	THE WORLD'S HISTORY Vol.3	1903	B5書物
71	MR. R. E. KIMENS, C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE INDUSTRIAL, COMMERCIAL AND FINANCIAL SITUATION IN POLAND. 1926.	1927	B5程度報告書
72	D. G. RYDINGS, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in the Republic of HONDURAS. MARCH, 1938. No. 701	1938	B5程度報告書
73	ALEXANDER ADAMS, C. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in ROUMANIA. March, 1936. No. 644	1936	B5程度報告書
74	R. E. KIMENS, C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on the Economic Situation in POLAND. 1927.	1928	B5程度報告書
75	E. MURRAY HARVERY, O. B. E., M. C., F. R. G. S. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in BRAZIL. December, 1938. No. 723	1939	B5程度報告書
76	MR. R. J. E. HUMPHREYS DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON ECONOMIC CONDITIONS IN ROUMANIA, Dated 30th March, 1926.	1926	B5程度報告書
77	R. E. KIMENS, C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in POLAND (1930)	1931	B5程度報告書
78	R. E. KIMENS, C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in POLAND (1931) No. 511	1932	B5程度報告書
79	R. E. KIMENS, C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in POLAND 1929.	1930	B5程度報告書
80	C. B. JERRAM. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in POLAND. (March, 1934) No. 576	1934	B5程度報告書
81	C. B. JERRAM. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in POLAND. (March, 1935) No. 609	1935	B5程度報告書
82	C. B. JERRAM. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in POLAND. March, 1937 No. 670	1937	B5程度報告書
83	C. B. JERRAM. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in POLAND. (March, 1936) No. 643	1936	B5程度報告書
84	A. F. MERRY, M. C. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in POLAND. June, 1938. No. 712	1938	B5程度報告書
85	RICHARD J. E. HUMPHREYS. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON ECONOMIC CONDITIONS IN ROUMANIA, During the Year 1926.	1927	B5程度報告書
86	ERNEST HAMBLOCH. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC AND FINANCIAL CONDITIONS IN BRAZIL. Dated October, 1926.	1927	B5程度報告書
87	J. GARNETT LOMAX, M. B. E., M. C. H. M. CONSULAR OFFICERS. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN BRAZIL. December, 1930.	1931	B5程度報告書
88	COLONEL H. WOODS, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in TURKEY. No. 519	1932	B5程度報告書
89	R. E. KIMENS, C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in POLAND During the year 1928.	1929	B5程度報告書
90	MR. F. N. COX. CARTAIN E. A. DE COMEAU. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC, FINANCIAL AND COMMERCIAL CONDITIONS IN THE REPUBLICS OF COSTA RICA AND PANAMA	1926	B5程度報告書
91	MR. ALEXANDER A. ADAMS. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE INDUSTRIAL AND ECONOMIC SITUATION IN CZECHOSLOVAKIA. Dated March, 1927.	1927	B5程度報告書
92	H. KERSHAW, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN CZECHOSLOVAKIA. MARCH, 1931.	1931	B5程度報告書
93	MR. H. MONTGOMERY GROVE. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC AND INDUSTRIAL CONDITIONS IN ESTONIA. 1925-1926.	1927	B5程度報告書
94	MR. J. P. MACGREGOR. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC SITUATION IN THE BELGIAN CONGO. June, 1926	1926	B5程度報告書
95	W. H. GALLIENNE, C. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in ESTONIA. March, 1939. No. 726	1939	B5程度報告書
96	MR. R. BOULTER, C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE COMMERCIAL, ECONOMIC AND FINANCIAL CONDITIONS IN JAPAN to June 30th, 1926.	1926	B5程度報告書
97	SIR J. JOYCE BRODERICK, K. B. E., C. M. G AND ARTHUR J. PACK. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	ECONOMIC CONDITIONS IN THE UNITED STATES OF AMERICA March, 1931.	1931	B5程度報告書
98	MR. STANLEY G. IRVING. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE TRADE, INDUSTRIES AND ECONOMIC CONDITIONS IN PORTUGAL. January, 1924.	1924	B5程度報告書
99	A. H. W. KING. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN PORTUGAL Dated March, 1930.	1930	B5程度報告書

100	A. H. W. KING, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in PORTUGAL Dated July, 1932. No. 528		1932	B5程度報告書
101	A. H. W. KING, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in PORTUGAL Dated September, 1934. No. 590		1934	B5程度報告書
102	A. H. W. KING, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in PORTUGAL Dated JULY, 1936. No. 652		1936	B5程度報告書
103	A. H. W. KING, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in PORTUGAL. AUGUST, 1938 No. 715		1938	B5程度報告書
104	R. W. DALTON, C. M. G. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic and Trade Conditions in AUSTRALIA TO DECEMBER, 1930.		1931	B5程度報告書
105	S. E. KAY, M. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in PORTUGUESE EAST AFRICA. JULY, 1935. No. 624		1935	B5程度報告書
106	J. PIKE. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in PORTUGUESE EAST AFRICA. Dated December, 1929.		1930	B5程度報告書
107	H. A. FORD. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in PORTUGUESE EAST AFRICA. Dated October, 1932.		1933	B5程度報告書
108	S. E. KAY, M. B. E. C. N. EZARD. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in PORTUGUESE EAST AFRICA. March, 1938. No. 702		1938	B5程度報告書
109	A. W. H. HALL DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in SOUTHERN RHODESIA NORTHERN RHODESIA AND NYASALAND MAY, 1939. NO. 734		1939	B5程度報告書
110	Colonel W. H. FRANKLIN, C. B. E., D. S. O. C. KEMP. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN EAST AFRICA AND IN NORTHERN RHODESIA, NYASALAND and BRITISH SOMALILAND.		1931	B5程度報告書
111	J. BOWERING DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in ICELAND. September, 1937. No. 687		1937	B5程度報告書
112	F. H. TODD DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in the PERSIAN GULF. December, 1936. No. 665		1937	B5程度報告書
113	A. H. KING. GERALD HARRINGTON. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC AND FINANCIAL CONDITIONS OF THE Republic of Honduras and of the Republic of El Salvador.		1927	B5程度報告書
114	H. PATTESON. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report ON THE Economic Situation IN NICARAGUA.		1928	B5程度報告書
115	Mr. H. APFEL. MR. ARTHUR H. KING. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	SURVEY OF ECONOMIC AND FINANCIAL CONDITIONS IN THE REPUBLICS OF GUATEMALA, HONDURAS AND EL SALVADOR 1924-1925.		1926	B5程度報告書
116	T. V. BRENNAN, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in BULGARIA. May, 1939. No. 732		1939	B5程度報告書
117	H. H. CASSELLS, M. V. O. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN DENMARK. February, 1931.		1931	B5程度報告書
118	MR. J. PYKE DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE COMMERCIAL, ECONOMIC AND FINANCIAL CONDITION OF PORTUGUESE EAST AFRICA Dated March, 1927.		1927	B5程度報告書
119	W. N. STOREY DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in the ARGENTINE REPUBLIC. June, 1939. No. 733		1939	B5程度報告書
120	H. H. FOX, C. M. G. M. E. DENING. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	THE Commercial, Industrial and Economic Situation IN CHINA To September 1st, 1928.		1928	B5程度報告書
121	Sir LOUIS BEALE, K. C. M. G., C. B. E. G. CLONTON PELHAM. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in CHINA. April 1935-March 1937. No. 678		1938	B5程度報告書
122	A. MURRAY SIMPSON DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in the Republic of COLOMBIA. September, 1938. No. 721		1939	B5程度報告書
123	J. PICTON BAGGE. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC SITUATION IN BELGIUM.		1926	B5程度報告書
124	C. C. A. LEE. M. H. C. KELHAM. L. H. LEACH. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON Economic Conditions in THE REPUBLICS OF GUATEMALA HONDURAS AND NICARAGUA. November, 1932. No. 538		1933	B5程度報告書
125	C. C. A. LEE. M. KELMAN. H. W. BORDER. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN THE REPUBLICS OF GUATEMALA, HONDURAS and NICARAGUA. October, 1930.		1931	B5程度報告書
126	K. J. M. WHITE. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in the Republic of NICARAGUA. NOVEMBER, 1934. No. 596		1935	B5程度報告書
127	F. N. COX, M. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN THE Republic of COSTA RICA. 1929-1933. No. 571		1934	B5程度報告書
128	G. H. BULLOCK. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in ECUADOR 1938. No. 722		1939	B5程度報告書
129	COLONEL H. WOODS, O. B. E. B. J. CATTON. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN TURKEY to April, 1930.		1930	B5程度報告書

130	H. STANFORD LONDON. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions in ECUADOR 1934 REPORT. No. 599		1935	B5程度報告書
131	HAROLD C. SWAN, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in the BELGIAN CONGO AND THE TERRITORIES OF RUANDA-URUNDI to May, 1938. No. 707		1938	B5程度報告書
132	HAROLD C. SWAN. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic SITUATION IN THE BELGIAN CONGO AND THE TERRITORIES OF RUANDA-URUNDI to August, 1933. No. 563		1934	B5程度報告書
133	WILLIAM C. GRAHAM. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC AND FINANCIAL CONDITIONS IN ECUADOR September, 1925.		1926	B5程度報告書
134	R. M. KOHAN. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic and Financial Conditions in ECUADOR. September, 1928.		1928	B5程度報告書
135	R. M. KOHAN. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN ECUADOR. September, 1930.		1930	B5程度報告書
136	MR. J. W. F. THELWALL, M. C. MR. C. J. KAVANAGH. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC AND FINANCIAL CONDITIONS IN GERMANY.		1925	B5程度報告書
137	H. A. N. BLUETT, O. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Report on Economic and Commercial Conditions in SWEDEN. April, 1939. No. 727		1939	B5程度報告書
138	MR. N. ELMSLIE. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC AND COMMERCIAL CONDITIONS IN THE DOMINION OF NEW ZEALAND to July, 1923.		1923	B5程度報告書
139	MR. N. ELMSLIE. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE ECONOMIC AND COMMERCIAL CONDITIONS IN THE DOMINION OF NEW ZEALAND to August, 1924.		1925	B5程度報告書
140	JOHN P. TRANT. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN THE CANARY ISLANDS August, 1931.		1931	B5程度報告書
141	MR. P. HELYAR. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	REPORT ON THE TRADE AND ECONOMIC CONDITIONS IN THE CANARY ISLANDS		1927	B5程度報告書
142	H. O. CHALKLEY, C. B. E. DEPARTMENT OF OVERSEAS TRADE.	Economic Conditions IN THE ARGENTINE REPUBLIC October 31st, 1930.		1931	B5程度報告書
143	ハロルド・イー・パーマ編/開拓社	THE SEQUENTIAL SERIES QUESTIONS パーマ氏英語研究課程 シークエンシャル シリーズ 問の部	大正13年		B6テキスト
144			昭和24年3月28日 釋仁度寄贈		B6書物
145	WM. H. HORSTMANN COMPANY	THE COLUMBIA BOOK OF YARNS		1923	B5程度テキスト
146	日刊宗教通信 (青木優)	日刊宗教通信	昭和27年	1952年	B5程度 謄写印刷記事の綴じ込み
147		CROCHET WORK IVTH SERIES			A4テキスト
148	FOREIGN and JAPANESE ANTIQUARIAN BOOKS 主催 東京洋書会	CATALOGUE OF GRAND AUCTION 展覧入札目録	昭和42年	1967年	B6目録本
149					A4書物
150	DEUTSCHE GEMEINDE TOKYO-YOKOHAMA	JAHRESBERICHT 1941		1942	A5書物
151	NEW MILDWAY PRESS	WORLD TO-DAY SERIES EASTERN AND CENTRAL ASIA			B6書物
152	磯邊彌一郎編/KOKUMIN EIGAKKWAI 國民英學會	MODEL ENGLISH SHORT ESSAYS. Literary, Ethnical, and Scientific. Vol. 1	明治37年		B6テキスト
153	俳画 (?)	北米の武威?の日を畫画歌俳?他?数枚			B5数枚
154	J. A. HAMMERTON	OUR WONDERFUL WORLD The Marvels of Nature The Triumphs of Man		October 1929-January 7th 1930	A4雑誌<製本>
155	Addunia	ADDUNIA (formerly Kol-Shie WADDUNIA). No. 627.	昭和12年	November 10, 1937.	新聞一部
156		Al-Hatîf (雑誌)		1938	A4雑誌6部
157		Al-Makshûf		1940	A4雑誌
158		"Al-Moersjid" Arabisch Maandblad. No. 10	昭和13年	May, 1938	A4雑誌
159		AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No. 155.	昭和12年	May 31, 1937.	A4雑誌
160		Al-Hatîf		1938	A4雑誌6部
161		AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No. 189.	昭和13年	January 24, 1938.	A4雑誌
162		Al-Hatîf		1938	A4雑誌3部
163		Al-Hatîf		1938	A4雑誌
164		Al-Hatîf		1938	A4雑誌

165		Al-Hatîf		1938	A4雑誌2部
166	EGYPTIAN DAILY PAPER	Al-Ahram	昭和15年	November 20, 1940.	新聞一部
167		AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No. 308.	昭和12年	May 6, 1937.	A4雑誌
168		AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No. 197.	昭和13年	March 21, 1938.	A4雑誌
169		AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No. 152.	昭和12年	May 10, 1937.	A4雑誌
170		AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No. 172.	昭和12年	September 27, 1937.	A4雑誌
171		AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No. 163.	昭和12年	July 26, 1937.	A4雑誌
172		雑誌			A4雑誌
173	ORGAN OF THE ALL-MALAYA MUSLIM MISSIONARY SOCIETY	Genuine Islam. Vol.1. No.9.	昭和11年	September, 1936	A4雑誌
174	ORGAN OF THE ALL-MALAYA MUSLIM MISSIONARY SOCIETY	Genuine Islam. Vol.1. No.2.	昭和11年	February, 1936.	A4雑誌
175	Directeur:Rachid Catifi	Revue d'Hygiene			B5雑誌
176	Directeur:Rachid Catifi	Revue d'Hygiene			B5雑誌
177	是則高作編/イスラム文化協会	日本	昭和13年	1938年	B5雑誌2部
178		"Al-Moersjid" Arabisch Maandblad. No. 28/29/31-32	昭和14年	January 15, 1939/July 1, 1939/August 1, 1939	A4雑誌3部
179		AL-ITNEIN (AL-Fakaha & Al-Kawakeb) No. 156.	昭和12年	June 7, 1937.	A4雑誌
180	DR. A. CHAHBANDAR/F. CHAHBANDAR	AL-HIKMAT	昭和13年	October, 1938.	B6雑誌
181		Al-Salam			新聞
182		Gamiya			B4谷折り複数枚
183	S. BADDUR	AL-BAYAN NO. 4400.	昭和13年	March 12, 1938.	新聞
184		インドネシア マレー	自昭和28年7月	1953年	B5新聞のスクラップ帳
185		インドネシア マライ	自昭和29年1月至6月	1954年	B5新聞のスクラップ帳
186		インドネシア			B5新聞のスクラップ帳
187		インドネシア マライ	自昭和29年7月至12月	1954年	B5新聞のスクラップ帳
188		インドネシア			B5新聞のスクラップ帳
189		安南	自昭和25年4月1日至昭和26年12月31日	1951年	B5新聞のスクラップ帳
190		マライ、ヴェトナム、ビルマ、タイ	自昭和28年7月至昭和28年12月	1953年	B5新聞のスクラップ帳
191		タイ、ビルマ、ヴェトナム	自昭和29年1月至昭和29年6月	1954年	B5新聞のスクラップ帳
192		ビルマ、タイ、ヴェトナム	自昭和29年7月至昭和29年12月	1954年	B5新聞のスクラップ帳
193		アラビア文イスラム協会設立要旨			銅版1点・訳文1枚
194		イラン	自昭和22年5月9日	1947年	B5新聞のスクラップ帳
195		イラン、アフガニスタン	自昭和29年1月至昭和29年6月	1954年	B5新聞のスクラップ帳
196		イラン、アフガン	自昭和29年7月至昭和29年12月	1954年	B5新聞のスクラップ帳
197		イラン、アフガン	自昭和28年7月	1953年	B5新聞のスクラップ帳
198		アフガニスタン及びイラン	自昭和25年4月1日至昭和26年12月31日	1951年	B5新聞のスクラップ帳
199		東南アジア (インドネシア及びマレーを除く)	自昭和28年1月1日	1953年	B5新聞のスクラップ帳
200		東南アジア、印度支那	自昭和28年7月	1953年	B5新聞のスクラップ帳
201		東南アジア	自昭和29年7月至12月	1954年	B5新聞のスクラップ帳
202		一般	自昭和22年5月9日	1947年	B5新聞のスクラップ帳

203			自昭和22年5月至23年12月	1947年 ~1948年	B5新聞のスクラップ帳
204		雑	自昭和28年1月1日	1953年	B5新聞のスクラップ帳
205		雑	自昭和29年1月至昭和29年6月	1954年	B5新聞のスクラップ帳
206		雑	自昭和29年7月至昭和29年12月	1954年	B5新聞のスクラップ帳
207		雑	自昭和28年7月	1953年	B5新聞のスクラップ帳
208		貿易	自昭和22年5月8日至昭和22年7月31日	1947年	B5新聞のスクラップ帳
209		貿易	自昭和22年8月1日至昭和22年9月30日	1947年	B5新聞のスクラップ帳
210		貿易			B5新聞のスクラップ帳
211	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和18年7月	1943年	B5新聞のスクラップ・新聞複数部
212	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和18年9月	1943年	B5新聞のスクラップ
213	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和18年12月	1943年	B5新聞のスクラップ・新聞複数部
214	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和18年11月	1943年	B5新聞のスクラップ・新聞
215	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和18年10月	1943年	B5新聞のスクラップ・新聞
216	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和18年2月	1943年	B5新聞のスクラップ・新聞
217	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和18年6月	1943年	B5新聞のスクラップ・新聞
218	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和18年2月	1943年	B5新聞のスクラップ
219	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和18年5月	1943年	B5新聞のスクラップ・新聞
220	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和18年3月	1943年	B5新聞のスクラップ
221	大日本回教協会調査部 松寿三	回民情報 第二号	昭和20年7月24日 ・・・8月4日	1945年	手書きB6, 16頁
222	大日本回教協会調査部 松寿三	回民情報 第三号	昭和20年8月5日 ・・・10月1日	1945年	手書きB6, 15頁
223	大日本回教協会調査部 松寿三	回民情報 第四号	昭和20年8月12日 ・・・18日	1945年	手書きB6, 10頁
224	大日本回教協会				新聞のスクラップ複数
225	大日本回教協会	第十四号	自昭和21年6月25日至7月8日	1946年	新聞のスクラップ数点
226	イスラム文化協会	インド回教民族の動向 回教暦			レポート・新聞のスクラップ等資料数点
227	イスラム文化協会	情報	昭和17年	1942年	レポート・新聞のスクラップ等資料数点
228	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和18年8月	1943年	手書きB5報告書複数・新聞のスクラップ数点
229		スペイン	自昭和26年3月14日至昭和26年12月31日	1951年	B5新聞のスクラップ帳
230		国際連合	自昭和28年7月	1953年	B5新聞のスクラップ帳
231		中東	自昭和29年7月至12月	1954年	B5新聞のスクラップ帳
232		東アジア(インドネシア、フィリピンを除く)			B5新聞のスクラップ帳
233		西南アジア	自昭和27年1月	1952年	B5新聞のスクラップ帳
234		西南アジア	自昭和25年4月1日至昭和26年12月31日	1950年	B5新聞のスクラップ帳
235		フィリピン			B5新聞のスクラップ帳
236		シリア、パレスチナ			B5新聞のスクラップ帳
237		トルコ	自昭和22年5月9日	1947年	B5新聞のスクラップ帳
238		パレスチナ	自昭和24年1月	1949年	B5新聞のスクラップ帳
239		トルコ、イラク			B5新聞のスクラップ帳
240		イラク			B5新聞のスクラップ帳
241		アラビア	自昭和22年5月9日	1947年	B5新聞のスクラップ帳
242		南洋	自昭和27年1月	1952年	B5新聞のスクラップ帳
243		中国	自昭和28年7月	1953年	B5新聞のスクラップ帳、日本語新聞、英字新聞
244	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和19年2月	1944年	B5新聞のスクラップ、日本語新聞、英字新聞
245	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和19年1月	1944年	B5新聞のスクラップ、日本語新聞、英字新聞
246	大日本回教協会	世界回教民族情報	昭和19年4月	1944年	B5新聞のスクラップ、目次
247	大日本回教協会調査部	回教情報 第一号	昭和20年7月17日 ・・・23日	1945年	B5雑誌 手書き 20頁
248	大日本回教協会調査部	回民情報 第二号	昭和20年7月24日 ・・・8月4日	1945年	B5雑誌 手書き 20頁
249	大日本回教協会調査部	回民情報 第三号	昭和20年8月12日 ・・・18日	1945年	B5雑誌 手書き 12頁
250	大日本回教協会調査部	回民情報 第四号	昭和20年8月12日 ・・・18日	1945年	B5雑誌 手書き 20頁
251	大日本回教協会調査部	回民情報 第五号	昭和20年8月19日 ・・・25日	1945年	B5雑誌
252	同盟通信社	同盟世界週報 第26巻 第13号	昭和20年6月9日	1945年	B5雑誌
253	同盟通信社	同盟世界週報 第26巻 第14号	昭和20年6月16日	1945年	B5雑誌
254	同盟通信社	同盟世界週報 第26巻 第15号	昭和20年6月23日	1945年	B5雑誌
255	同盟通信社	同盟世界週報 第26巻 第16号	昭和20年6月30日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
256	大日本回教協会	世界回民週報 第2号	昭和20年3月4日 ・・・10日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次

257	大日本回教協会	世界回民週報 第3号	昭和20年3月11日 日・・・17日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
258	大日本回教協会	世界回民週報 第4号	昭和20年3月18日 日・・・24日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
259	大日本回教協会	世界回民週報 第5号	昭和20年3月25日 日・・・31日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
260	大日本回教協会	世界回民週報 第6号	昭和20年4月1日 日・・・7日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
261	大日本回教協会	世界回民週報 第7号	昭和20年4月8日 日・・・15日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
262	大日本回教協会	世界回民週報 第8号	昭和20年4月15日 日・・・21日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
263	大日本回教協会	世界回民週報 第9号	昭和20年4月22日 日・・・28日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
264	大日本回教協会	世界回民週報 第10号	昭和20年4月29日 日・・・5月5日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
265	大日本回教協会	世界回民週報 第11号	昭和20年5月6日 日・・・5月12日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
266	大日本回教協会	世界回民週報 第12号	昭和20年5月13日 日・・・19日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
267	大日本回教協会	世界回民週報 第13号-第14号	昭和20年5月20日 日・・・6月2日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
268	大日本回教協会	世界回民週報 第15号	昭和20年6月3日 日・・・9日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
269	大日本回教協会	世界回民週報 第16号	昭和20年6月10日 日・・・18日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
270	大日本回教協会	世界回民週報 第17号	昭和20年6月25日 日・・・25日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
271	大日本回教協会	世界回民週報 第18号-第19号	昭和20年6月26日 日・・・7月9日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
272	大日本回教協会	世界回民週報 第20号	昭和20年7月10日 日・・・16日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
273		世界回民週報 (?) 第3号	昭和20年11月19日 日・・・12月3日	1945年	B5新聞のスクラップ、目次
274	大日本回教協会	御回覧/世界回民週報	昭和20年2月25日 日・・・3月3日	1945年	B5文書及び新聞のスクラップ、目次
275		パレスティン	自昭和22年5月9日至 昭和23年12月	1947年	B5新聞のスクラップ帳
276		アフリカ	自昭和22年5月9日	1947年	B5新聞のスクラップ帳
277		アフリカ	自昭和28年1月1日	1953年	B5新聞のスクラップ帳
278		パルカン	自昭和28年1月1日	1953年	B5新聞のスクラップ帳
279		アフリカ	自昭和28年7月	1953年	B5新聞のスクラップ帳
280		アフリカ	自昭和27年1月	1952年	B5新聞のスクラップ帳
281		アフリカ	自昭和29年7月至12月	1954年	B5新聞のスクラップ帳
282		貿易	自昭和22年10月10日	1947年	B5新聞のスクラップ帳
283		アフリカ	自昭和23年12月	1948年	B5新聞のスクラップ帳
284	興亞宗教同盟	興亞宗教審議會第一回總會について	昭和18年9日	1943年	B5文書
285	イスラム文化協会	グラフ第五号広告原稿			写真など切り抜き複数
286			ふすま紙		紙複数枚
287	大日本回教協会	放送活動に関する具申			手書きB5原稿用紙7枚
288	イスラム文化協会	時局と亜細亞諸民族の動向	昭和13年5月16日	1938年	B5文書
289					手紙等複数
290		原稿の下書き多数			文書複数
291		消耗品出納簿			A4
292		備品受拂簿			A4
293	外務省調査部	歐宗殊に露西亞における東洋研究誌	昭和12年1月	1937年	A5
294	アブドラシッド・イブラヒム著	回教世界			手書き原稿用紙
295		進呈のメモ			手書きメモ
296	大日本回教協会	假領取證			B5, 1枚
297	イスラム文化協会	Javaansch-Mohammedaansche feestdagen			A4
298	大日本回教協会	「時局下の回教團」の案内			メモ1枚
299	日刊スポーツ新聞社	日刊スポーツ	昭和27年2月25日	1952年	新聞
300	the Mahratta	Copy of Mr. Rash Behari Bose's letter to Mr. V. Sawarkar, President, Hindu Mahasabha.	August 19.	1938年	A4, 1枚
301	大日本回教協会	習俗			B5, 1枚
302		購入書名の控え			手書きメモ
303	大日本回教協会	第二東京辯護士會互助會規約			書簡
304				1940年	B4程度文書
305		印度回教徒対策			B5手書き文書
306		西亜の石油をめぐる英米抗争の激化			手書きB5原稿用紙

307		イギリス・イラク石油会社の株式・買収			手書きB5原稿用紙
308	大日本回教協会	手書きメモ			手書きメモ
309		戦争下における南方建設の躍進			手書きB5原稿用紙
310	日本出版會	讀賣新聞	昭和19年7月21日・8月1日・8月11日・8月21日・9月1日・9月11日・9月21日・10月1日・10月11日・10月21日・11月1日・11月11日・11月21日・12月1日・12月11日・12月21日・昭和20年3月1日	1944年	新聞
311	日本出版會	讀賣新聞	昭和8年3月14日・16日～19日・21日～25日	1933年	新聞
312		Japan Times	January 1, 1942	1942年	新聞
313		Japan Times	December 19, 1941	1941年	新聞
314	大日本回教協会	回教圖早わかり			メモ帳サイズ
315		Nippon Times Magazine, No. 18049	June 9, 1949.	1949年	雑誌
316		Nippon Times Magazine, No. 18077	July 7, 1949.	1949年	雑誌
317	The New York Times Company	The New York Times Overseas Weekly, No. 296	April 17, 1949.	1949年	新聞
318	The New York Times Company	The New York Times Overseas Weekly, No. 298	May 1, 1949.	1949年	新聞
319	The New York Times Company	The New York Times Overseas Weekly, No. 299	May 8, 1949.	1949年	新聞
320		新聞記事切り抜き			新聞記事切り抜き
321		THE JAPAN ADVERTISER	June 23, 1940.	1940年	新聞
322		THE JAPAN ADVERTISER	June 16, 1940.	1940年	新聞
323		The Tribune, No60.	March 4, 1939.	1939年	新聞
324		IN THE HEART OF ASIA. (A Journy Round Afganistan.)			B5報告書20頁
325		語彙の説明			手書きB5原稿用紙1枚
326					A5程度1枚
327	大日本回教協会調査部編				B5.7枚
328					手書きB5原稿用紙13枚
329					手書きB5原稿用紙1枚
330		印度回教徒の現在の動向についてパーラス氏(N. H. Berlas)の意見			手書きB5原稿用紙
331		巡礼問題			手書きB5原稿用紙32頁
332		桑港会議に対する大東亞諸民族の声明	昭和20年4月26日	1945年	手書きB5原稿用紙9頁
333					手書き原稿用紙3枚
334					手書きB5原稿用紙2枚
335					手書きB5原稿用紙1枚
336					手書きB5原稿用紙2枚
337					手書きB5原稿用紙2枚
338					手書きB5原稿用紙
339					手書きB5原稿用紙
340					手書きB5原稿用紙4枚
341	大日本回教協会				手書きB5原稿用紙
342	大日本回教協会	回教世界への檄	昭和20年3月22日	1945年	手書きB5原稿用紙
343	大日本回教協会	全アジアを貫く戦ひ	昭和19年10月4日	1944年	手書きB5原稿用紙
344	大日本回教協会		昭和20年10月	1945年	手書きB5原稿用紙
345	大日本回教協会	暗雲、シリアを蔽ふ。	昭和20年6月7日	1945年	手書きB5原稿用紙
346	大日本回教協会	戦争下における南方建設	昭和19年6月14日	1944年	B5原稿用紙
347	大日本回教協会	スマトラの老回教徒	昭和19年7月19日	1944年	B5原稿用紙
348					手書きB5原稿用紙
349	大日本回教協会	大東亞戦争勃発後3周年を迎へて	昭和19年12月14日	1944年	手書きB5原稿用紙
350		アメリカ帝国主義と西亞諸民族の運命	昭和19年8月2日	1944年	手書きB5原稿用紙9枚
351		キリスト教の主要祝日表			手書きB5原稿用紙
352					手書きB5原稿用紙
353					手書きB5原稿用紙1枚
354		回教徒への二つの檄	昭和19年4月30日	1944年	B5原稿用紙
355		西亞送油管敷設計画	昭和19年3月22日	1944年	手書きB5原稿用紙
356		サンフランシスコ会議に対する声明			手書きB5原稿用紙
357		石油をめぐる反枢軸陣営内の葛藤			手書きB5原稿用紙
358		大東亞回教徒の叫び	昭和19年10月25日	1944年	手書きB5原稿用紙

359		桑港會議と小国の運命	昭和20年5月10日	1945年	手書きB5原稿用紙10頁
360					手書きB5原稿用紙1枚
361		エミン・エル・フセインのメッセージ	昭和19年10月11日	1944年	手書きB5原稿用紙10頁
362		印度國民軍とアジアの開放	昭和19年6月28日	1944年	B5原稿用紙5枚
363					手書きB5原稿用紙
364			昭和19年10月25日	1944年	手書きB5原稿用紙7枚
365					手書きB5原稿用紙10頁
366					手書きB5原稿用紙20頁
367					手書きB5原稿用紙1枚
368		火米のバレスチナ政策	昭和19年8月23日	1944年	手書きB5原稿用紙5頁
369		英米のバレスチナ政策	昭和19年8月23日	1944年	手書きB5原稿用紙10頁
370		東インド独立の確約	昭和19年9月20日	1944年	手書きB5原稿用紙10頁
371		回教團問題と帝國議會	昭和20年2月15日	1945年	手書きB5原稿用紙3頁
372					手書きB5原稿用紙7枚
373		衆議院豫算第二分科會に於ける質疑應答	昭和18年2月9日	1943年	手書きB5原稿用紙
374					手書きB5原稿用紙
375		衆議院に於ける質疑應答			手書きB5原稿用紙
376					手書きB5原稿用紙
377		回教確認の請願採擇	昭和18年4月26日	1943年	手書きB5原稿用紙4頁
378			昭和18年5月	1943年	手書きB5原稿用紙2頁
379	大日本回教協會調査部	第八十一回帝國議會に於ける回教問題の審議	昭和18年4月	1943年	手書きB6程度1枚・手書きB5原稿用紙1枚
380		紀元節祝賀			手書きB6程度1枚
381					手書きB5原稿用紙2頁
382					手書きB5原稿用紙
383					手書きB5原稿用紙
384	日本雜誌協會	大日本回教文化協會宛封筒			封筒
385		參考			手書き文書2枚
386					手書きB5原稿用紙1枚
387		Explanation of the Calender of 2604.			文書2頁
388					手書きB5原稿用紙2枚
389		使用済寫眞			寫眞・地図・文書
390		埋め草 Balaam			絵・新聞の切り抜き・文書
391	雜誌協會	雜誌年鑑			ハガキ
392		コーヒー			手書きB5原稿用紙3枚
393		短歌			手書きB5原稿用紙1枚
394	日本雜誌協會	大日本回教文化協會宛書簡			書簡
395		カット既製			絵数点
396	外務省通商局編纂・國際經濟研究所	外務省通商局日報	昭和17年12月1日	1942年	日報一部
397					メモ
398		大日本回教協會趣意書			B5程度2枚
399					B6程度
400		新聞記事切り抜き			新聞記事切り抜き
401					B5
402		年表(1909年)			手書きメモ
403					手書きメモ
404		Naral Hassan Berias	May 11.		手書きメモ
405		内務人民委員部ノ構造			B5文書
406					B51枚
407	鳥尾好平・朝報社	萬朝報	大正8年6月23日		新聞
408		埼玉新聞	大正9年10月26日		新聞の切り抜き
409	日本産業經濟新聞社	日本産業經濟	昭和17年12月8日		新聞記事切り抜き
410		THE JAPAN TIMES	昭和15年11月5日	1940年	新聞記事切り抜き
411					新聞記事切り抜き
412		THE JAPAN TIMES	昭和15年11月1日	1940年	新聞記事切り抜き
413		不明			新聞記事切り抜き
414		THE JAPAN TIMES	昭和15年10月6日	1940年	新聞記事切り抜き
415		THE JAPAN TIMES	昭和15年12月27日	1940年	新聞記事切り抜き
416		THE JAPAN TIMES	昭和15年7月22日	1940年	新聞記事切り抜き
417			昭和16年7月4日	1941年	新聞記事切り抜き
418		THE JAPAN TIMES			新聞記事切り抜き

419		THE JAPAN TIMES	昭和15年7月1日	1940年	新聞記事切り抜き
420		THE JAPAN TIMES	昭和15年10月23日	1940年	新聞記事切り抜き
421		THE JAPAN TIMES	昭和15年7月16日	1940年	新聞記事切り抜き
422		THE JAPAN TIMES	昭和15年7月9日	1940年	新聞記事切り抜き
423					新聞記事切り抜き
424	調査部圖書課	中國及び滿州國回教民族分布圖			地図
425					新聞記事切り抜き
426					新聞記事切り抜き
427		THE JAPAN TIMES	昭和15年11月4日	1940年	新聞記事切り抜き
428		THE JAPAN ADVERTISER	昭和15年7月17日	1940年	新聞記事切り抜き
429	印度獨立聯盟日本本部	印度	昭和16年5月10日	1941年	雑誌
430		JAPAN TIMES	昭和17年2月8日	1942年	新聞記事切り抜き
431	The Japan Times	Japan Times & Advertiser	昭和17年2月16日	1942年	新聞記事切り抜き
432	The Japan Times	Japan Times & Advertiser	昭和17年3月13日	1942年	新聞記事切り抜き
433					新聞記事切り抜き
434		中外商業新聞	昭和17年2月20日	1942年	新聞記事切り抜き
435		Japan Times & Advertiser	昭和17年2月18日	1942年	新聞記事切り抜き
436					手書きB5原稿用紙3枚
437	大日本回教協会	回教以前のアラビア畧圖			地図
438		人物と社會			B6程度1枚
439	一堂先生口授 高島邦筆記	繁辭答問			B6程度1枚
440	外務省情報部	外國新聞雜誌所載記事及び論説 第660號	昭和15年10月24日	1940年	B5文書
441	外務省情報部	外國新聞雜誌所載記事及び論説 第661號	昭和15年10月30日	1940年	B5文書
442	外務省情報部	外國新聞雜誌所載記事及び論説 第663號	昭和15年11月26日	1940年	B5文書
443	外務省情報部	外國新聞雜誌所載記事及び論説 第662號	昭和15年11月5日	1940年	B5文書
444		官報號外 參議院議事速記録第十五號	昭和18年2月24日	1943年	A4官報
445		回教確認に関する請願	昭和18年3月15日	1943年	手書きA5程度原稿用紙1枚
446		外電情報			B5文書
447		昭和22年5月8日以前ノ分	昭和22年5月8日以前ノ分	1947年	新聞のスクラップ帳
448		India			新聞のスクラップ帳
449		India			新聞のスクラップ帳
450		インド	自昭和24年1月	1949年	新聞のスクラップ帳
451		インド	自昭和22年5月9日至24年12月	1947年 ~1949年	新聞のスクラップ帳
452		印度・パキスタン	自昭和27年1月	1952年	新聞のスクラップ帳
453		インド・パキスタン	自昭和28年1月1日	1953年	新聞のスクラップ帳
454		印度・パキスタン・セイロン	自昭和29年1月	1954年	新聞のスクラップ帳
455		印度・パキスタン・セイロン	自昭和29年7月至12月	1954年	新聞のスクラップ帳
456	Demmsion Manufacturing	Weaving with Paper Rope			B6程度手芸の本
457	日露通信社	ソウエート聯邦(滿蒙・北支)	昭和12年3月31日	1937年	B6程度説明書
458	成女学材(?)	日記帳			メモ帳・日記帳
459	K. Fukuhara	Chemistry			ノート
460		細菌學 各論			ノート
461		Veterinacy Hygiene			ノート
462	貯金局	郵便貯金通帳			郵便貯金通帳
463	光風館	中學日本文典教授参考 上巻	昭和2年2月3日	1927年	B6程度
464		楽譜			B6程度
465		絵			B6程度
466		Outline of agiculture Vol.3			ノート
467		Dressmaking			ノート
468		銀弓公子			ノート
469		ノート			ノート
470		ノート			ノート
471		Embroidery			ノート
472		古來著明假作人名語彙			ノート

473		乳肉検査及衛生實習			ノート
474		Special Pathology Part 2.			ノート
475		曲譜集			ノート
476		BEAR BRAND AND BUCILLA			A6程度手芸の本
477		The UTOPIA YARN BOOK			B5程度手芸の本
478	OREGON WORSTED COMPANY	Why MAYPOLE is a Better Yarn			A5程度手芸の本
479					A5程度手芸の本
480		BEAR BRAND AND BUCILLA VOL. 41			A6程度手芸の本
481		BEAR BRAND AND BUCILLA BLUE BOOK			A6程度手芸の本
482	J&J BALDWIN, HALIFAX	KNITTED VESTS IN ALL SIZES. PLAIN AND RIBBED BY MARJORY TILLOTSON			B5手芸の本
483					A6程度
484					B4程度文書
485		修身帳			ノート
486		ノート			B6程度ノート
487		玉井 重礼 岩絃 賀事 屋町寺			手書きA5程度
488		BERITA NAHLATOEL' OELAMA'			A4雑誌
489		横書中字 イスラム書道			軸物
490	イスラム教會	縦書大字イスラム書道 南山之印 鉄福壽書			軸物
491		回教柱刻圖案			軸物 1.5×4m位
492		PANDJI ISLAM	16 September~18 NOVEMBER 1940.		雑誌A4
493	大日本回教協會	日本-その産業と文化	昭和15年-17年	1940年-1942年	雑誌A4・B4
494		佩文齋詠物詩選二編 館機樞圖 妙録			メモ帳サイズ
495	姪澤福民校字	古詩箋卷六終			A5程度
496		孟子			B5
497	岡田茂兵衛(原版主)・望月誠(翻刻人)・同支店	十六畫	明治十八年二月二十六日		B5
498	浙江書局總校董紹舒分校	御選唐榮市詩醇卷之十八襄陽杜甫詩八			B5
499	浙江書局總校董紹舒分校汪學瀚徐鼎勳恭校	御選唐榮市詩醇卷之四十二山陰陸游詩一			B5
500					手書きA5程度
501	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
502	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
503	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
504	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
505	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
506	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
507	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
508	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
509	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
510	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
511	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
512	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
513	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
514	晋 平野侯相陳 壽 撰述・宋 西郷侯裴松之 集註・明 長洲陳 仁錫 評閱	三國志			B5
515		バルカン	自昭和27年1月	1952年	新聞のスクラップ帳
516		バルカン	自昭和29年1月至6月	1954年	新聞のスクラップ帳

517		バルカン	自昭和24年12月	1949年	新聞のスクラップ帳
518		バルカン	自昭和25年4月1日至昭和26年12月31日	1950年 ~1951年	新聞のスクラップ帳
519		爪哇人の洗濯(ジャカルタ)	昭和12年9月25日撮影	1937年	写真
520		爪哇女風俗(バタビヤ)	昭和12年9月25日撮影	1937年	写真
521		1722年独立企圖の混血児エルベフェルトの曝首の門(蘭領爪哇バタビヤ)			写真
522		爪哇青年(ブイテンゾルク植物園にて)	昭和12年9月19日撮影	1937年	写真
523		爪哇人行商人(ジャカルタ)	昭和12年9月25日撮影	1937年	写真
524		コーランボの市街(馬來世蘭ゴール州)	昭和12年9月14日撮影	1937年	写真
525		比律賓サムボアンガ郊外回教徒モロ人の小屋	昭和12年10月14日撮影	1937年	写真
526		比律賓ザムボアンガ郊外回教徒モロ人小屋	昭和12年10月14日撮影	1937年	写真
527		比律賓モロ族の小舟	昭和12年10月14日撮影	1937年	写真
528		回教寺院ジヌマ・マスジッドを望む(印度ボンベイ市)	昭和12年8月12日撮影	1937年	写真
529		印度ビジャプール回教王城跡の十六世紀の大砲	明治45年撮影		写真
530		回教王朝時代建設のスリーゲート(印度アメダバッド市)	昭和12年8月9日撮影	1937年	写真
531		回教古跡シャールム・ロジャ(印度アメダバッド市)	昭和12年8月9日撮影	1937年	写真
532		印度ハイデラバッド藩王國の兵士	明治45年7月撮影		写真
533		印度回教徒の花嫁(カルカッタにて)	明治44年12月撮影		写真
534		回教王朝古跡コターブ・ミナー(印度デリー市外)	明治45年2月撮影		写真
535		印度回教徒商人風俗(孟買)			写真
536	仁丹出張員撮影	土耳其イスタンブール獨立記念塔	昭和12年6月12日撮影	1937年	写真
537	仁丹出張員撮影	土耳其イスタンブール市の旧城壁	昭和12年6月12日撮影	1937年	写真
538	仁丹出張員撮影	ガラタ橋上よりペラの回教寺院を望む	昭和12年6月13日撮影	1937年	写真
539	仁丹出張員撮影	土耳其イスタンブール街景	昭和12年6月12日撮影	1937年	写真
540	仁丹出張員撮影	希臘アテネ市土耳其古占據時代のモスク古跡	昭和12年6月6日撮影	1937年	写真
541	仁丹出張員撮影	埃及ヘリオポリスのオベリスク	昭和12年7月2日撮影	1937年	写真
542	仁丹出張員撮影	埃及スエズ運河西岸の村落	昭和12年7月9日撮影	1937年	写真
543	仁丹出張員撮影	埃及回教寺院の天井	昭和12年3月21日撮影	1937年	写真
544	仁丹出張員撮影	埃及、カイロ市アズハル大學	昭和12年6月30日撮影	1937年	写真
545	仁丹出張員撮影	埃及、カイロ市アズハル大學留學の日本人學生小林哲夫氏	昭和12年6月30日撮影	1937年	写真
546	仁丹出張員撮影	埃及カイロ市カイロ停車場の獨立記念塔(立ち上らんとするスフィンクス)	昭和12年7月2日撮影	1937年	写真
547	仁丹出張員撮影	埃及カイロ市エジプト名産金屬細工人	昭和12年6月30日撮影	1937年	写真
548	仁丹出張員撮影	埃及、カイロ市舊市街商業區	昭和12年6月30日撮影	1937年	写真
549	仁丹出張員撮影	埃及、カイロ市ハッサム回教寺院の内部	昭和12年3月21日撮影	1937年	写真
550	仁丹出張員撮影	埃及カイロ市廣告風景(一)	昭和12年6月30日撮影	1937年	写真
551	仁丹出張員撮影	埃及カイロ市廣告風景(二)	昭和12年6月30日撮影	1937年	写真
552	仁丹出張員撮影	埃及、カイロ市城塞より市街展望	昭和12年3月21日撮影	1937年	写真
553	仁丹出張員撮影	埃及、カイロ市城塞	昭和12年3月21日撮影	1937年	写真
554	仁丹出張員撮影	ポートサイドの海岸町	昭和12年3月22日撮影	1937年	写真
555	仁丹出張員撮影	リバン共和國ヘバールート レバノン山より市街を見る	昭和12年6月16日撮影	1937年	写真

556	仁丹出張員撮影	リバン共和国ベールート商業区	昭和12年6月17日撮影	1937年	写真
557	仁丹出張員撮影	パレスタイン ハイファの港景 (カルメル山上より)	昭和12年6月20日撮影	1937年	写真
558	仁丹出張員撮影	パレスタイン ハイファ市街 (カルメル山上より)	昭和12年6月20日撮影	1937年	写真
559	仁丹出張員撮影	パレスタインハイファ市 アラビヤ人バザール附近	昭和12年6月20日撮影	1937年	写真
560	仁丹出張員撮影	パレスタインエルサレムの神殿跡 回教寺院オマー・モスク	昭和12年6月23日撮影	1937年	写真
561	仁丹出張員撮影	パレスタインベツレヘム近郊ラケルの墓	昭和12年6月23日撮影	1937年	写真
562	仁丹出張員撮影	パレスタインエルサレム オマーモスク域内の雨水井戸	昭和12年6月23日撮影	1937年	写真
563	仁丹出張員撮影	パレスタイン ハイファ市の海外新大通	昭和12年6月20日撮影	1937年	写真
564	仁丹出張員撮影	パレスタイン ハイファ停車場	昭和12年6月21日撮影	1937年	写真
565	仁丹出張員撮影	パレスタイン、エルサレムジャッハ門	昭和12年6月23日撮影	1937年	写真
566	仁丹出張員撮影	パレスタイン、エルサレム “ウイア・ドロサ” (十字架の道)	昭和12年6月23日撮影	1937年	写真
567	映畫配給会社寄贈	イブラヒーム翁長壽祝賀會寫真帖	昭和19年5月19日撮影	1944年	写真帳
568	映畫配給会社寄贈	イブラヒーム翁平癒祈念式寫真帖	昭和19年8月11日撮影	1944年	写真帳
569	参謀本部寄贈	イブラヒーム翁葬儀寫真帖	昭和19年9月2日	1944年	写真帳
570	光墨弘撮影・映畫配給会社寄贈	イブラヒーム翁葬儀及ラマザン祭寫真帖	昭和19年9月2日・19日撮影	1944年	写真帳
571	映畫配給会社寄贈	イブラヒーム翁四十日祭及追悼會寫真帖	昭和19年11月10日・11日	1944年	写真帳
572	光墨弘撮影・映畫配給会社寄贈	モロ族留學生寫真帖	昭和19年7月撮影	1944年	写真帳
573	大日本回教協会	大日本回教協会主催宴遊會 (其ノ二)			写真
574		第六號			写真
575	回教協会	柔術見学 (?)			写真
576		鐘紡見学	昭和13年5月撮影	1938年	写真
577		各種会合 (16) ワハブ氏個人礼拝			写真、2部
578		未詳のもの (八)			写真、2部
579		船			写真
580		中国の回教寺院 (?)			絵
581		研精社設計施工 東京市渋谷區原宿産ノ二二三			横長の写真
582	大日本回教協会	第二十四號			写真
583	大日本回教協会	第二十三號			写真
584		ナイーブ・アーム・ジャラーラ・アル・マリク・ムアッザム			人物写真
585	大日本回教協会	ワリー・アハド・アル・マルラカ・アラビヤ・サウディーヤ			人物写真
586	大日本回教協会	マリク・アル・マムラカ・アラビヤ・サウディーヤ			人物写真
587		人馬一体の図			絵
588		世界地図 (+人口) <日本91,337,000->			世界地図
589	若林半著「海峡世界と日本」より転写	第五回メッカ巡礼当時 榎本桃太郎			人物写真
590	若林半著「海峡世界と日本」より転写	第五回メッカ巡礼当時 鈴木剛			人物写真
591	若林半著「海峡世界と日本」より転写	第五回メッカ巡礼当時 サウヂヤ・アラビア國元首イブン・サウド王			人物写真
592	若林半著「海峡世界と日本」より転写	第五回メッカ巡礼当時 實弟故若林九滿			人物写真
593	若林半著「海峡世界と日本」より転写	第五回メッカ巡礼当時 アブドール・スレイマン			人物写真
594	若林半著「海峡世界と日本」より転写	第五回メッカ巡礼当時 植原愛算			人物写真

595	若林半著「海峡世界と日本」より 転写	第五回メッカ巡礼当時 郡正三			人物写真
596	若林半著「海峡世界と日本」より 転写	第五回メッカ巡礼当時 若林半（遠山満氏の 社員）			人物写真
597	若林半著「海峡世界と日本」より 転写	第五回メッカ巡礼当時 細川將			人物写真
598	若林半著「海峡世界と日本」より 転写	第五回メッカ巡礼当時			人物写真
599		掛け軸 アラビア語書道			軸物
600		大日本回教協会入会申込書			申込書
601		山路広明氏関係資料他			住所ラベル・原稿・寄附申 込書・メモ2点
602		The Milli Bayrak	1944年		新聞
603		昭和18年頃の新聞切り抜きを張り付けた台紙 50枚前後			新聞の切り抜き50枚前後
604		河北省保定道回教聯合大會スローガン刷物			約55cm×約80cm

大日本回教協会関係写真資料目録

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
1	東京回教礼拝堂開堂式記念行事関係 1~28				
2	東京市及亜細亜民族青年同盟主催日比谷大会	東京会館	昭和13年	2	
3	大日本回教協会主催歓迎会 (その1)	東京会館	昭和13年	2	
4	大日本回教協会主催歓迎会 (その2)	東京会館	昭和13年	1	
5	大日本回教協会主催歓迎会 (その3)			1	
6	東京回教礼拝堂開扉式祈禱			1	
7	東京回教礼拝堂開扉式祈禱			1	
8	日回大懇親会 (イブラヒム翁挨拶)	上野精養軒	昭和14年11月17日	1	
9	日回大懇親会 (林鏡十郎挨拶)	上野精養軒	昭和14年11月17日	1	
10	日回大懇親会 (洪敬清挨拶)	上野精養軒	昭和14年11月17日	1	
11	日回大懇親会 (ギブシー大臣挨拶)	上野精養軒	昭和14年11月17日	1	
12	大日本帝國陸軍記念日 (兼てイエメン国宗教大臣ギブシー氏送別会)	代々木回教学校2階	昭和15年3月10日	2	
13	回教墓地	東京府下多摩		7	
14	フセイン殿下を中心として (立像)			1	
15	フセイン殿下を中心として (座像)			1	
16	東京回教礼拝堂開堂式に来訪の回教徒の慰問袋献金 (陸軍両省)		昭和13年5月	1	
17	東京回教礼拝堂前のフセイン殿下一行 開堂式		昭和13年5月12日	1	
18	イエメン王子殿下東京駅御着			2	
19	サウディ・アラビア国王名代ワハバ閣下羽田飛行場着			1	
20	首相官邸訪問			1	
21	外務大臣官邸訪問			1	
22	東京回教礼拝堂前景			1	
23(欠)	東京回教礼拝堂前景	清澄公園		1	
24	大日本回教協会主催宴遊会 (少年剣舞)	清澄公園		2	(2)特大 別置
25	大日本回教協会主催宴遊会 (園内一)			1	
26	大日本回教協会主催宴遊会 (園内二)			1	
27	大日本回教協会主催宴遊会 (園内三)			1	
28	フセイン殿下を囲んでの礼拝 回教徒来訪使節団の見学その他	東京回教礼拝堂		1	
29	国際文化振興会主催東宝観劇会	宝塚歌劇		1	
30	帝國議事堂参観 (正副議長訪問)			2	
31	拝謁当日のイエメン王子殿下	帝国ホテル		1	
32	イエメン王子殿下国際放送	NHK		2	
33	早稲田大学見学	大隈講堂(一)		2	
34	早稲田大学見学	大隈講堂(二)		1	
35	早稲田大学見学	大隈講堂(三)		1	
36	早稲田大学見学	弓道		1	
37	東京帝國大学見学	図書館屋上		2	(2)特大 別置
38	科学博物館見学			2	
39	代々木練兵場に於ける陸軍演習見学 (一)(一)(一)(二)			2	
40	代々木練兵場に於ける陸軍演習見学 (二)			1	
41	代々木練兵場に於ける陸軍演習見学 (三)			1	

通番	標題	開催場所	開催日	教員(数)	備考
42	陸軍士官学校見学(剣道見学)(一)			1	
43	陸軍士官学校見学(剣道見学)(二)			1	
44	陸軍士官学校見学(剣道見学)(控室)			1	
45	横須賀水交社に於ける長谷川長官の午餐(一)			1	
46	横須賀水交社に於ける長谷川長官の午餐(二)			1	
47	横須賀水交社に於ける長谷川長官の午餐(三)			1	
48	艦上に於ける柔道見学(一)			1	
49	艦上に於ける柔道見学(二)			2	(2)特大 別置
50	艦上に於ける柔道見学(三)		昭和13年5月18日	1	
51	艦上に於ける柔道見学(四)		昭和13年5月18日	1	
52	艦上に於ける柔道見学(五)		昭和13年5月18日	1	
53	艦上に於ける柔道見学(六)		昭和13年5月18日	1	
54	艦上に於ける柔道見学(七)		昭和13年5月18日	1	
55	イスラム文化協会歓迎茶会	大船松竹(一)	昭和13年5月18日	1	
56	イスラム文化協会歓迎茶会	大船松竹(二)	昭和13年5月18日	1	
57	イスラム文化協会歓迎茶会	大船松竹スタジオ(一)	昭和13年5月18日	1	
58	イスラム文化協会歓迎茶会	大船松竹スタジオ(二)	昭和13年5月18日	1	
59(1)-(3)	鐘紡工場見学(一)			3	(3)特大 別置
60	鐘紡工場見学(二)			1	
61	鐘紡工場見学(三)			1	
62	鐘紡工場見学(四)			1	
63	鐘紡工場見学(五)			1	
64	鐘紡工場見学(六)			1	
65	鐘紡工場見学(七)			1	
66	鐘紡工場見学(八)			1	
67	鐘紡工場見学(九)			1	
68	鐘紡工場見学(十)(フセイ王子挨拶)			1	
69	鐘紡工場見学(十一)			1	
70	鐘紡工場見学(十二)			1	
71	花王石鹼工場見学(一)			1	
72	花王石鹼工場見学(二)			1	
73	花王石鹼工場見学(三)			1	
74	花王石鹼工場見学(四)			1	
75	日光見物(陽明門)(一)			1	
76	日光見物(華蔵滝)(二)		昭和13年5月29日	1	
77	名古屋千種区内山町回教協会前の回教徒来訪視察団一行		昭和13年5月29日	1	
78	東京駅頭のフセイ殿下一行の到着		昭和13年5月9日	1	
79	東京帝国大学見学	図書館前		1	
80	東京帝国大学見学	図書館前		1	
81	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(一)			1	
82	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(二)			1	
83	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(三)			1	
84	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(四)			1	
85	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(五)			1	
86	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(六)			1	
87	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(七)			1	

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
88	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(八)			1	
89	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(九)			1	
90	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(十)			1	
91	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(十一)			1	
92	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(十二)			1	
93	回教徒来訪使節団一行見学(不詳分)(十三)			1	
	訪日蒙疆回教団關係				
94	蒙疆聯盟自治政府主催訪日蒙疆回教徒一行17名の歓迎会	東京回教礼拝堂	昭和13年10年7月	1	
95	訪日蒙疆回教団の礼拝(一)			1	
96	訪日蒙疆回教団の礼拝(二)			6	
97	訪日蒙疆回教団の礼拝(三)			1	
98	蒙疆聯盟自治政府主催訪日蒙疆回教徒一行17名の歓迎茶話会	東京回教学校	昭和13年10年7月	1	
99	訪日蒙疆回教視察団歓迎会	水交社	昭和14年4月30日	1	
100	訪日蒙疆回教視察団歓迎会	水交社	昭和14年4月30日	1	
101	訪日蒙疆回教視察団宮城前		昭和14年11月16日	1	
102	日回大懇親会(蒙疆回教徒一員の挨拶)(一)	上野精養軒	昭和14年11月17日	1	
103	日回大懇親会新省回教徒代表マフメット・ムヒーティ氏の挨拶(一)	上野精養軒	昭和14年11月17日	1	
104	日回大懇親会新省回教徒代表マフメット・ムヒーティ氏の挨拶(二)	上野精養軒	昭和14年11月17日	1	
105	東京市訪問		昭和14年11月17日	1	
106	日本商工会議所に於ける桑原幹根副理事の挨拶		昭和14年11月17日	1	
107	日本商工会議所樓上の歓迎宴		昭和14年11月18日	1	
108	全世界回教徒第一次大会(鈴木剛氏演説)	日本俱樂部	昭和14年11月18日	1	
109	全世界回教徒第一次大会(満州国代表洪啓濤氏の演説)	日本俱樂部	昭和14年11月18日	1	
110	全世界回教徒第一次大会(トルキスタン及トルコ代表席の一部)	日本俱樂部	昭和14年11月18日	1	
111	全世界回教徒第一次大会(参加者席の一部)	日本俱樂部	昭和14年11月18日	1	
112	聖徳館		昭和14年11月19日	1	
113	国際観光局主催晩餐会	箱根富士屋ホテル	昭和14年11月23日	1	
114	名古屋駅前における松坂屋店員一同の出迎え		昭和14年11月24日	1	
115	名古屋市中種区内山町回教教会内にて		昭和14年11月25日	1	
116	名古屋市松坂屋社交室に於ける午餐会		昭和14年11月25日	1	
117	第三師団訪問(野澤大佐の挨拶)	安岡部隊前において	昭和14年11月25日	1	
118	県市会議所主催歓迎宴会		昭和14年11月25日	1	
119	名古屋城前にて		昭和14年11月25日	1	
120	名古屋市役所を出发する一行		昭和14年11月25日	1	
121	大阪回教園展覽会開場式に於ける会長の訓示		昭和14年11月27日	1	
122	訪日蒙疆回教団歓迎茶話会	東京礼拝堂	昭和14年4月28日	1	
123	訪日蒙疆回教団歓迎茶話会の時の一行	東京礼拝堂	昭和14年4月28日	1	
124	明治神宮参拝		昭和14年11月	1	
125	国際文化振興会訪問(副会長岡部長景子辭挨拶)		昭和14年11月	1	
126	中央卸売市場見学		昭和14年11月	2	
127	陸軍省訪問(陸軍大臣畑俊六閣下挨拶)		昭和14年11月	1	
128	陸軍省訪問(陸軍大臣畑俊六閣下挨拶)		昭和14年11月	1	
129	野村外相訪問			1	
130	帝室博物館見学			1	
131(次)	帝室博物館見学			1	
132	大阪に於ける日回懇親会			1	

通番	標題	撮影場所	撮影日	枚数(枚)	備考
133	大阪に於ける一行			1	
134	神戸回教礼拝堂内の礼拝			2	
135	東京に於ける一行			1	
136	歌舞伎座見		昭和14年1月19日	1	
137	静岡駅頭の一行? (114の写真と同一場所)			1	
138	訪日蒙疆回教団(不詳分)(一)			3	
139	訪日蒙疆回教団(不詳分)(二)			2	
140	訪日蒙疆回教団(不詳分)(三)			2	
141	訪日蒙疆回教団(不詳分)(四)			1	
142	訪日蒙疆回教団(不詳分)(五)			1	
143	訪日蒙疆回教団(不詳分)(六)			1	
144	訪日蒙疆回教団(不詳分)(七)			1	
145	訪日蒙疆回教団(不詳分)(八)			1	
146	訪日蒙疆回教団(不詳分)(九)			1	
147	訪日蒙疆回教団(不詳分)(十)			1	
148(次)	訪日蒙疆回教団(不詳分)(十一)			1	
149	訪日蒙疆回教団(不詳分)(十二)			1	
150	訪日蒙疆回教団(不詳分)(十三)			1	
151	訪日蒙疆回教団(不詳分)(十四)			1	1コマ
152	訪日蒙疆回教団(不詳分)(十五)			1	1コマ
153	訪日蒙疆回教団(不詳分)(十六)			1	
154	訪日蒙疆回教団(不詳分)(十七)			1	
155	訪日蒙疆回教団(不詳分)(十八)			1	
156	訪日蒙疆回教団(不詳分)(十九)			1	
157	訪日蒙疆回教団(不詳分)(二十)			1	
	訪日蒙疆回教団(女子)関係				
158	宮城前			1	
159	日本女子青年団との交歓	小石川植物園にて(一)		1	
160	日本女子青年団との交歓	小石川植物園にて(二)		1	
161	日本女子青年団との交歓に緊急法を学ぶ(一)			1	
162	日本女子青年団との交歓に緊急法を学ぶ(二)			1	
163	航空展見学	松坂屋(一)		1	
164	航空展見学	松坂屋(二)		1	
165	松坂屋における買い物			1	
166	明治神宮(一)			1	
167	明治神宮(二)			1	
168	靖国神社			1	
169	東京帝国大学			1	
170	科学博物館			1	
171	お茶の会(一)			1	
172	お茶の会(二)	裏千家		1	
173	市内見物(一)	裏千家		1	
174	市内見物(二)			1	
175	市内見物(三) (No.159と同一写真・小石川植物園か?)			1	
176	市内見物(四)			1	
177	市内見物(五)			1	

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
178	市内見物 (六)			1	
179	市内見物 (七)			1	
180	市内見物 (八)			1	
181	宿舎にて (一)			1	
182	宿舎にて (二)			1	
183	宿舎にて (三)			1	
184	宿舎にて (四)			1	
185	日本放送協会にて			1	
186	訪日蒙疆回教団(女子) (不詳分) * 緊急法講習か?			1	
187	「回教画報」表紙に使用した写真			1	
188	林銑十郎会長関係				
189	林銑十郎会長	名古屋松坂屋貴賓室	昭和15年5月	1	
190	林会長と贈牌 (一)			2	
191	林会長と贈牌 (二)			1	
192	林会長と贈牌 (三)			1	
193	林会長と贈牌 (四)			1	
194	四王天延孝会長関係				
195	トルコ帽姿の四王天会長			1	
196	イブラヒム翁と四王天会長 (一)			1	
197	イブラヒム翁と四王天会長 (二)			1	
198	イブラヒム翁と四王天会長 (三)			1	
199	後援をする四王天会長 (一)			1	
200	後援をする四王天会長 (二)			1	
201	後援をする四王天会長 (三)			1	
202	ユダヤ過撃滅敵懐心昂揚大講演会での四王天会長訓示をする四王天会長			1	
203	東京回教礼拝堂関係				
204	東京回教礼拝堂 (一)	代々木上原	昭和13年落成	8	
205	東京回教礼拝堂 (二)			1	
206	東京回教礼拝堂 (三) (光塔上のアーザン「ダスキン氏」)			1	
207	東京回教礼拝堂 (四)			1	
208	東京回教礼拝堂 (五)			1	
209	東京回教礼拝堂 (六)			1	
210	東京回教礼拝堂 (七)			1	
211	東京回教礼拝堂内礼拝 (中央導師アミン・イスラミ氏) (一)			1	
212	東京回教礼拝堂内礼拝 (中央導師アミン・イスラミ氏) (二)			1	
213	東京回教礼拝堂内礼拝 (中央導師アミン・イスラミ氏) (三)			1	
214	東京回教礼拝堂内礼拝 (中央導師アミン・イスラミ氏) (四)			1	
215	東京回教礼拝堂内礼拝 (中央導師アミン・イスラミ氏) (五)			1	
216	東京回教礼拝堂内礼拝 (中央導師アミン・イスラミ氏) (六)			1	
217	東京回教礼拝堂内訪日蒙疆回教団の礼拝 (一) (導師イブラム氏の説教)			2	
218	東京回教礼拝堂内訪日蒙疆回教団の礼拝 (二)			1	
219	タスリーム (礼拝後の動作の一)			1	
220	礼拝前の洗浄	東京礼拝堂		1	
	礼拝前の洗浄	東京礼拝堂		1	

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
221	回教徒の礼拝と学生見学会	東京礼拝堂		1	
222	回教徒の礼拝と学生見学会	東京礼拝堂		1	
223	二回で礼拝する女性回教徒 (一)	東京礼拝堂		1	
224	二回で礼拝する女性回教徒 (二)	東京礼拝堂		1	
225	女性回教徒と見学者	東京礼拝堂		1	
226	東京回教学校	東京礼拝堂横		1	
227	男子回教徒の礼拝 (三枚つづきの一)	東京礼拝堂		1	
228	女性回教徒の礼拝 (三枚つづきの二)	東京礼拝堂		1	
229	女性回教徒の礼拝 (三枚つづきの三)	東京礼拝堂		1	
230	礼拝	東京礼拝堂		1	
神戸回教礼拝堂関係					
231	神戸回教礼拝堂 (一)			9	
232	神戸回教礼拝堂 (二)			1	
233(a)	神戸回教礼拝堂 (三) (ドームと遠望)			1	
233(b)	神戸回教礼拝堂 (三) (光塔よりの遠望)			1	
234	神戸回教礼拝堂 (四) (内部に於ける礼拝)			6	
235	神戸回教礼拝堂 (五) (エフ・ギザトリン氏)			1	
236	神戸回教礼拝堂 (六) (四王天会長とアフガン経済視察団) (一)			1	
237	神戸回教礼拝堂 (七) (四王天会長とアフガン経済視察団) (二)			1	
238	神戸回教礼拝堂 (八) (四王天会長とアフガン経済視察団) (三)			1	
239	神戸回教礼拝堂 (九) (四王天会長とアフガン経済視察団) (四)			1	
240	神戸回教礼拝堂 (十) (四王天会長とアフガン経済視察団) (五)			1	
イスラム展関係					
241	イスラム展 (一) (会場式に於ける松島理事の展覧会開催経過報告)	上野松坂屋	昭和14年11月7日	1	
242	イスラム展 (二) (会場式に於ける来賓祝辞をするイスマイル氏)	上野松坂屋	昭和14年11月7日	1	
243	イスラム展 (三) (会場式の来賓)	上野松坂屋	昭和14年11月7日	1	
244	イスラム展 (四) (回教圏展覧会に於ける頭山満と説明する匠嶋胤次)	上野松坂屋	昭和14年11月7日	2	
245	イスラム展 (五) (回教圏展覧会において見物中のイエメン国宗教大臣アル・ギブシー氏)	上野松坂屋	昭和14年11月7日	1	
246	イスラム展 (六) (展示用資料) (一) [回教圏言語分布・内閣統計局列国 国勢要覧]			2	
247	イスラム展 (七) (展示用資料) (二) [回教圏の団体]			1	
248	イスラム展 (八) (展示用資料) (三) [回教圏の大観]			1	
249	イスラム展 (九) (展示用資料) (四) [本邦対南洋諸島輸出入品]			1	
250	イスラム展 (十) (展示用資料) (五) [満州国の回教徒]			1	
251	イスラム展 (十一) (展示用資料) (六) [インド]			1	
252	イスラム展 (十二) (展示用資料) (七) [(a)回教圏と主要生産品]			1	
"	イスラム展 (十三) (展示用資料) (七) [(b)回教圏と主要生産品]			1	
"	イスラム展 (十三) (展示用資料) (七) [(c)回教圏と綿花栽培地]			1	
"	イスラム展 (十三) (展示用資料) (七) [(d)回教圏の家畜及び家畜]			1	
"	イスラム展 (十三) (展示用資料) (七) [(e)回教圏と日本茶の進出]			1	
"	イスラム展 (十三) (展示用資料) (七) [(f)列国の石油生産と消費量]			1	
"	イスラム展 (十三) (展示用資料) (七) [(g)[南西アジア]回教圏と石油]			1	
253	イスラム展 (十三) (展示用資料) (八) [欧州列強に侵略されたアラビヤ]			1	
254	イスラム展 (十四) (展示用資料) (九) [支那の回教徒]			1	
回教徒の各種会合					

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
255	イスラム教団結成祝賀会	回教学校二階	昭和13年7月24日	1	
256	大日本禁酒同盟会懇親会	教団本部	昭和13年10月23日	2	
257	鈴木剛氏結婚式	教団本部	昭和13年11月28日	1	
258	団員故ハサンガテルシヤ		昭和14年1月2日死	1	
259	僧正団長アブドル・ラシッド・イブラヒム翁・令嬢フアウズイヤ嬢歓迎会	東京礼拝堂	昭和14年1月22日	1	
260	僧正団長アブドル・ラシッド・イブラヒム翁・令嬢フアウズイヤ嬢歓迎会	東京礼拝堂	昭和14年1月22日	1	
261	団員アフマツチャン・ヤコブ氏一家土耳其古帰国に際し送別会	教団本部	昭和14年4月25日	1	
262	団員アフマツチャン・ヤコブ氏一家土耳其古帰国に際し送別会	教団本部	昭和14年4月25日	1	
263	団員アフマツチャン・ヤコブ氏一家土耳其古帰国の際教団員一同横浜港に見		昭和14年5月5日	1	
264	開堂式満一ケ年式記念	礼拝堂	昭和14年5月12日	1	
265	開堂満一周年祝賀会場	回教学校	昭和14年5月12日	1	
266	団員アルハサン・バルラス氏夫妻休暇帰国に際し送別会	東京礼拝堂	昭和14年6月16日	2	
267	フアウズイヤ女史の送別会	丸の内ホテル	昭和14年8月24日	1	
268	韓国祭に際し明治神宮祈願団に合流す		昭和17年2月11日	1	
269(欠)	外務大臣東郷閣下を訪問する東京イスラム教団代表		昭和17年	1	
270	各種会合(一)		昭和17年	1	
271	各種会合(二)		昭和17年	1	
272	各種会合(三)		昭和17年	1	
273	各種会合(四)		昭和17年	1	
274	各種会合(五)		昭和17年	1	
275	各種会合(六)		昭和17年	1	
276	各種会合(七)		昭和17年	1	
277	各種会合(八)		昭和17年	1	
278	各種会合(九)		昭和17年	1	
279	各種会合(十)		昭和17年	1	
280	各種会合(十一)		昭和17年	1	
281	各種会合(十二)		昭和17年	1	
282	各種会合(十三)		昭和17年	1	
283	各種会合(十四)		昭和17年	1	
284	各種会合(十五) (井筒俊彦氏入教式)			1	
285(1)	各種会合(十六) (ワハブ氏個人礼拝)			1	
285(2)	各種会合(十六) (ワハブ氏個人礼拝)			1	特大 別置
285(3)	各種会合(十六) (ワハブ氏個人礼拝)			1	特大 別置
286	各種会合(十七) (台紙付)			1	
287-376	訪日中国回教団 (含インドネシア回教徒)	上野精養軒?		90	
377	アフガニスタン経済視察団一行	清澄公園		1	
378	アフガニスタン経済視察団一行 (一) 大橋次官			1	
379	アフガニスタン経済視察団一行 (二) ゴウム・ガウマ・ハン		?4月10日	1	
380	アフガニスタン経済視察団一行 (三) 東京帝国大学			1	
381	アフガニスタン経済視察団一行 (四) 横浜商工会議所主催歓迎午餐会			1	
382	アフガニスタン経済視察団一行 (五) 清澄公園			1	
383	アフガニスタン経済視察団一行 (六) 高島屋			1	
384	アフガニスタン経済視察団一行 (七) 通商懇談会	工業クラブ		1	
385	アフガニスタン経済視察団一行 (八) 工芸品実演見学	高島屋		1	
385	アフガニスタン経済視察団一行 (九) 帝国ホテル			1	

通番	標題	撮影場所	撮影日	枚数(枚)	備考
386(次)	アフガニスタン経済視察団一行 (十) 帝国ホテル			1	
387	アフガニスタン経済視察団一行 (十一) 某工場見学			1	
388	アフガニスタン経済視察団一行 (十二) 書一食会	ニューグランドホテル		1	
389	アフガニスタン経済視察団一行 (十三)			1	
390	アフガニスタン経済視察団一行 (十四)			1	
	マライ及スマトラ訪日視察団				
391	マライ及スマトラ訪日視察団 (一) 主賓挨拶(スカルノ)	清澄公園	昭和18年夏	2	
392	マライ及スマトラ訪日視察団 (二) (四天王会長の挨拶)	清澄公園	昭和18年夏	1	
393	マライ及スマトラ訪日視察団 (三) 歓迎会	清澄公園	昭和18年夏	1	
	横浜公使関係				
394	横山正幸公使		1939年4月7日	1	
395	横山正幸公使と中野英次郎	麗人宮		1	
396	イブン・サウード王と横山公使	太陽宮		1	
397	リヤード夏宮内の鷹匠と鷹			1	
	大川周明関係				
398(次)	大川周明筆跡			1	
399(次)	大川周明			1	
	川崎英雄氏の私信				
400	カイロ通信 (一)			ハカキ一枚	
401	カイロ通信 (二)			ハカキ一枚	
402	カイロ通信 (三)			ハカキ一枚	
403	カイロ通信 (四) カイロ・ギザの「エヂプジャン・ユニバーシティ」			1	
	クルバンガリー氏関係				
404	ムハメード・ガブドゥルハイ・クルバンガリー氏			1	
405	日本の有名なる後援者犬養氏・頭山氏及び在東京回教僧正クルバンガリー氏・神戸回教僧正シャムグニ氏			ハカキ2枚	
406	東京回教団体墓地	多摩墓地		ハカキ2枚	
407	1921年大隈公爵を訪れたるクルバンガリー僧正の率ゆる回教観光団			ハカキ2枚	
408	東京回教団体員			ハカキ2枚	
409	東京回教学校			ハカキ2枚	
410	東京に建設する最初の回教礼拝堂 (マスゾト)			ハカキ1枚	
411	東京回教学校に於ける最初の学期試験後の記念撮影			ハカキ1枚	
412	1928年東京に開催したる大日本回教徒大会			ハカキ1枚	
413	1934年東京回教印刷所に於いて初めて印刷したる「コーラン」回教経典発行記念会の写真			ハカキ1枚	
414	1935年東京回教団創立十周年記念			ハカキ1枚	
415	1936年日独防共協定の成功を祈る東京回教学校生徒			ハカキ1枚	
416	1937年東京回教学校生徒の明治神宮献本			ハカキ1枚	
417	1937年東京回教学校生徒の皇軍慰問袋献納			ハカキ1枚	
418	1937年東京回教学校創立十周年記念祝賀会			ハカキ1枚	
419	世界に於けるツラン民族とインド・ヨーロッパ民族の分布			ハカキ1枚	
420	在ベトログラード市回教寺院			ハカキ1枚	
421	ハルビン回教寺院			ハカキ1枚	

通番	標題	撮影場所	撮影日	枚数(枚)	備考
422	カザン市に遺る最後のカザン汗の建立せる回教寺院ハン・マスチット			ハカキ1枚	
423	印度に残る華麗なるチハングル大汗妃の陵墓			ハカキ1枚	
424	在大連回教寺院及び在奉天回教寺院			ハカキ1枚	
425-431	海南島の清真寺 (一) 至 (七)			7	
432-437(a)・(b)	中国の回教寺院 (一) 至 (八一)				
438-440	回教小学校開校式 (一)			7	
441-443	寺院内部の説教台 (一) ? (同一写真)			3	
444	寺院内部の説教台 (二) ?			3	
445	[清真寺]			1	
446	北京海峽寺院内ウツ[沐浴]			1	
447	厚和の回教寺院の光塔月樓			1	
448	大同の回教寺院内部 (一)			1	
449	大同の回教寺院内部 (二)			1	
450	奉天の回教寺院			1	
451	張家口の回教寺院 (認識写真・性理貫徹)			1	
452	包頭の回教寺院入口			1	
453a-c	包頭の回教寺院			1	
454	回教小学校開校式			46	
455	回教小学校開校式			1	
456	光塔 懷聖寺か?			1	
457-458	光塔 懷聖寺か?			1	
459(a)・(b)	高風抑止 懷聖寺か?			1	
460	共仰儀型・曲万員跡 懷聖寺か?			(a)小1, (b)大1	
461	礼拝堂			1	
462	[回教寺院]			1	
463	[回教寺院] 石づくり			1	
464	[回教寺院]			1	
465	[回教寺院]			1	
466	懷聖寺			1	
467-469	教徒の書写			1枚3コマ	
470(a)-472(b)	新京清真寺内教徒服装			2枚6コマ	
473-475	コーラン			1枚3コマ	
476-478	懷聖寺光塔[懷聖遺基]ほか 懷聖寺か?			1枚3コマ	
479-481	[寺院前集合写真]ほか 懷聖寺か?			1枚3コマ	
482-484	光塔 懷聖寺碑 懷聖寺か?			1枚3コマ	
485-490	光塔 懷聖寺碑 懷聖寺か?			1枚3コマ	
491-512	懷聖寺光塔ほか			1枚6コマ	
	大日本回教協会関係者の会合			2枚22コマ	
513	大日本回教協会関係者の会合 (一) (四天王延孝外一名)			小3枚, 大5枚	
514	大日本回教協会関係者の会合 (二) (四天王延孝外七名)			小3枚, 大4枚	
515	大日本回教協会関係者の会合 (三) (菊地慧一外四名)			大1枚	

通番	標題	撮影場所	撮影日	枚数(枚)	備考
516	大日本回教協関係者の会合 (四) (大村謙太郎外七名)			大1枚	
517	大日本回教協関係者の会合 (五) (東京回教礼拝堂前菊池慧一郎外四名)			小2枚, 大4枚	
518	大日本回教協関係者の会合 (六) (東京回教礼拝堂入口前菊池慧一郎外四名)			小2枚, 大2枚	
519	大日本回教協関係者の会合 (七) (東京回教礼拝堂入口前菊池慧一郎外七名)			小3枚, 大6枚	
520	大日本回教協関係者の会合 (八) (東京回教礼拝堂前徒行中菊池慧一郎外十名)			小2枚, 大2枚, 小3枚, 大4枚	
521	姓名不詳モロ族の回教徒 (一) [モロ族留學生ママシンズワット氏]			小3枚, 大4枚	
522	姓名不詳モロ族の回教徒 (二) [モロ族留學生ママシンズワット氏] グラフ「日本」制作用写真			小3枚, 大4枚	
523	グラフ「日本」制作用写真 (一)			大1	
524	グラフ「日本」制作用写真 (二)			大1	
525	グラフ「日本」制作用写真 (三) 食事の前の祈り			大1	
526	グラフ「日本」制作用写真 (四)			大1	
527	グラフ「日本」制作用写真 (五)			大1	
528	グラフ「日本」制作用写真 (六)			大1	
529	グラフ「日本」制作用写真 (七) 小学国語読本朗読一			大1	
530	グラフ「日本」制作用写真 (八) 小学国語読本朗読二			大1	
531	グラフ「日本」制作用写真 (九) 遊戯			大1	
532	グラフ「日本」制作用写真 (十) 裁縫			大1	
国内風景					
533	歌舞伎連獅子			1	
534	帝国ホテル		昭和13年頃	1	
535	東大弓場			1	
536	国会議事堂 (一)			1	
537	国会議事堂 (一)			1	
外国風景風俗					
538	アルバニアの油槽			1	
539	イスラエルのエルサレム・モスク・オマル			1	
540	イラン政府			1	
541	イランのテヘランのガブル・エ・アガ (アガの墓) 霊廟			1	
542	イランのテヘランの回教寺院			1	
543	イランのメッシュェットにあるイマーム・リダーの墓 (回教シアー派の聖地)			1	
544	イランのペルシヤ・ミニアチュールの一部			1	
545	イランの石油工場 (一)			1	
546	イランのアバダンの石油工場 (二)			1	
547	イランのメイダン・イ・ナボタンよりアバダンに至る石油輸送管			1	
548	イランのタアアア谷を行く鉄道			1	
549	イランのガアドック			1	
550	イランのダブリーズの絨毯制作			1	
551	イランの農耕			1	
552	イランのキラーンの農家			1	

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
553	イランの農耕者			1	
554	イランのマーザンドラーン稲田			1	
555	イラクの石油田			1	
556	イラクの石油輸送管			1	
557(a)	インドネシアのジャワの風俗			1	
557(b)	インドネシア・スマトラ島ミナンカバウ族婦人の盛装			ハカキ1枚	
558	エジプトのアラバスタ・モスク寺院			1	
559	北アフリカ風景			1	
560	北アフリカのカイロ大観			1	
561	北アフリカのアルジェリアの町			1	
562	北アフリカのアルジェリア風景			1	
563	北アフリカのアルジェリア風景			1	
564	北アフリカのアルジェリア人			1	
565	北アフリカのアルジェリア人			1	
566	北アフリカのアルジェリアの回教徒の祈り (ピスクラ・オアシスの大礼拝)			1	
567	北アフリカのアルジェリア風俗			1	
568	北アフリカのアルジェリアのカフェー			1	
569	北アフリカのアルジェリアのカフェー			1	
570	北アフリカの水煙管をくゆらすアラビア人の群			1	
571	北アフリカのアルジェリアの水煙管			1	
572	北アフリカのチェニスの騎馬芸大会に臨むチュニスの人々			1	
573	北アフリカのチュニスのスーダン人楽人			1	
574	北アフリカのチュニスの擔水夫			1	
575	北アフリカのチュニスのペドウィン族の女			1	
576(a)	北アフリカのモロッコ王シャーディ・モハメット・ベン・ユースフ			ハカキ1枚	
576(b)	北アフリカのモロッコ王子			ハカキ1枚	
577	北アフリカのモロッコ風景			1	
578	北アフリカのモロッコ風景			1	
579	北アフリカのモロッコ風景			1	
580	北アフリカのモロッコ風景			1	
581	北アフリカのモロッコのファースの学生祭			1	
582	北アフリカのモロッコの回教風俗			1	
583	北アフリカのモロッコの廟			1	
584	サウードアラビアの聖地メッカ・カアバ			1	
585	サウードアラビアの聖地メッカ・カアバ			1	
586	サウードアラビアのミナー(ミーナ)のマスジット・ハイフ (ハイフ寺)			1	
587	サウードアラビアのアラファツ山			1	
588	トルコのイスタンブール風景			1	
589	トルコのアンカラ風景			ハカキ1枚	
590	トルコのアンカラ風景 (アタチュルク通り)			ハカキ1枚	
591	トルコのアンカラ風景			ハカキ1枚	
592	トルコのアンカラ市街			1	
593	トルコのチャナクカレの民家			1	
594	トルコの馬拉トヤの初春			1	
595	トルコのキルリクの風光			1	
596	トルコのオルタイユイ礼拝堂 (ボスホラス対岸より望む)			1	

通番	標題	撮影場所	撮影日	枚数(枚)	備考
597	トルコのアドリアノーブルの或る女の墓碑			1	
598	トルコの現代トルコ人の墓			1	
599	トルコのイスタンプールの「千一柱」(柱列) 地価貯水池			1	
600	回教徒の墓			1	
601	そよかせ号親善飛行			1	
602	中国廣東の回教寺院(?)			大型1枚	
追加及び未詳のもの					
603	開扉式参列回教徒顔合せ			1	
604	東京回教礼拝堂落成開扉式における頭山満		昭和13年5月	1	
605	東京回教礼拝堂落成開扉式におけるイブラヒム翁			1	
606	回教座談会			1	
607	訪日蒙疆インドネシア回教団とイブラヒム翁			1	
608	訪日蒙疆インドネシア回教団の中央卸売市場見学		昭和14年11月	1	
609	訪日蒙疆インドネシア回教団歓迎会		昭和14年11月	1	
610(次)	訪日蒙疆回教団		昭和14年11月	1	
611	回教團貿易座談会	大阪松坂屋		1	
(2)(3)特大 別 計18枚 置					
未詳のもの (一) 至 (一八)					
612-614	未詳のもの (一) ~ (三) 「東京回教礼拝堂入口付近」			1	
615	未詳のもの (四) 明治神宮参拝 (訪日蒙疆回教団)		昭和14年11月	1	
616	未詳のもの (五)			1	
617	未詳のもの (六) マライ及びスマトラ訪日視察団の小学校見学風景か?			1	
618	未詳のもの (七) ティーパーティー (一)			1	
619(1)(2)	未詳のもの (八) ティーパーティー (二)			1	
620(a)(b)次	未詳のもの (九) 男性			2	特大 別置
621	未詳のもの (十) 講演会 (一)			1	
622	未詳のもの (十一) 講演会 (二)			1	
623	未詳のもの (十二) 会食 [マライ及びスマトラ訪日視察団関係か?]			1	
624	未詳のもの (十三) 蒙疆訪日回教団の礼拝 [含ガイナン氏・名古屋の導	東京モスク内		1	
625	未詳のもの (十四) 回教徒の集合写真			1	
626	未詳のもの (十五) 会合 [内藤智秀・松島肇・林銑十郎氏等]			1	
627	未詳のもの (十六) 義勇軍本部訓練所食堂へ朝食に入る一行			1	
628	未詳のもの (十七) 軍服姿の日本人?			1	
629	未詳のもの (十八) 会食 [参加者不詳]			1	
回教に直接関係なきグラフィ作成用写真 [風景]					
630-632	海岸			3	
633-638	山岳			6	
639-641	城郭 (江戸城)			3	
642-643	城郭 (名古屋城)			2	
644-646	城郭 (姫路城)			3	
647	皇居 (宮城前学生旗行列)			1	
648・	皇居 (二重橋)			4	
649(a)(b)・650	(651)丸の内の一 日景観(660)銀			10	
651-660	東京 (一)			10	

通番	標題	撮影場所	撮影日	枚数(枚)	備考
661-667	東京 (二)	(662)通信病院(663)ライオン歯磨工場(666)競馬場		7	
668-671(b)	東京 (三)	(668)三菱銀行(669)丸の内第一相互ビル(670)三越本店		5	
672-677	東京 (四)	(671)(a)(b)絵画館 (672)東京駅前(673)銀座街頭 (674)東日本新聞社(676)聖橋		6	
678-685	奈良・京都	(680・681)東大寺(682)橿原神宮 (683)奈良ホテル(684)金閣寺 (685)清水寺		8	
686-696	大坂	(686)大坂市街(692)地下鉄(693・694)大坂そごう建築工事(695・696)河川風景		11	
697-710	議會堂	(697・698)議事堂(699～702)議事堂全景(703・704)衆議院議場 (705)衆院首相演説(706)第73議會齋藤隆夫(707～709)第74議會(710)開院式還幸	(706)昭和13年2月25日(707～709)昭和14年3月20日(710)昭和12年12月27日	14	
711-714	政治	(711)近衛新内閣閣僚初顔合せ (712)内閣参議初顔合せ(713)近衛文麿と各閣僚(714)安部内閣閣僚	(713)昭和12年9月 (714)昭和14年9月	4	
715-743	日本の青少年学徒	(715～717)慶應幼稚舎学習風景 (718～723)小学校授業風景(724～734)小学校授業風景(735・736)男子中学校体操・神宮体育会 (737～739)文化学院女学部(740～742)日本女子大学(743)明治神		29	(724-734)写真 サイズ大
744-751	大学 (1:東京帝国大学)	(744)東京帝国大学全景(745・746)東京帝国大学図書館(747)東京帝国大学図書館閲覧室(748)東京帝国大学医学部教室(749・750)東京帝国大学工学部(751)東京帝国大学文線治療室 (752)早稲田大学理工科実験室 (753)伝染病研究講習(754)通信病院(755・756)通信病院手術室 (757)歯科医療機械(758・759)公衆衛生院		8	
752-759	大学 (2:東京帝国大学ほか)			8	
760-770	大学 (3:不詳分)	(760)大浴場(761)射弓場(762)室内道場(763)図書室 (771～774)一般家庭生活の様子 (775・776)不明の建物(777)料亭の基姑(778)パラレーニートガール(779)自家用飛行機(780)森川まさみ・榎ふさ子		11	
771-782	家庭・社会			10	
781-782	家庭・社会 (不詳分)			2	

通番	標題	撮影場所	撮影日	収録(枚)	備考
783-787	紀元2600年	(783)2600年人文字(784)大島の奉祝(785)足尾明山奉祝(786・787)富士山		5	
788-791	紀元2600年 (不詳分)			4	
792-807	産業・農業:米	(792)郊外の農家(793)稲刈り (794)俵の山(795)俵詰め(796～797)(a)(b)田植え(798)畑仕事(799～807)苧畑		16	
808-825	産業・農業:茶	(808)茶摘み美人(809)茶畑(810・811)茶摘み(812)紅茶醗酵(813～816)紅茶(817)緑茶の株捻(818～820)茶会(821)茶の検査(822)ほうじ茶(823)お茶精選(824・825)輸出		18	
826-827	産業・農業:茶 (不詳分)			2	
828-841	産業・農業:牧畜	(828～832)牧場(833～835)羊 (836～838)雞(839～941)バター		14	
842-853	産業・水産業	(842～844)伊豆近海大謀網(845～847)北洋漁業(848～851)北千島の水産場(852・853)缶詰め		12	
854-868		(854)養蚕(855)まゆ(856～858)市川工場(859)大坂紡績工場(860)綿糸検査所(861・862)綿糸ロール工場(863・864)フテーブル・ファイバー(865)純綿のワイシャツとネクタイ展示(866)洗濯場(867・868)仕		15	
869-870	産業 (蚕編・織維) 産業 (養蚕・織維) (不詳分)			2	
871-878	産業 (新聞・印刷)	(871～875)共同印刷会社(876・877)ジャーナリズム(878)凸版印刷十円の債権製造		8	
879-890	工業セラミック	(879)セルロイド硫臭工場(880)瀬戸製品(881)陶器の益子(882)支那の皿(883-885)グラビールグラスの作製第一歩(886-890)陶器類		12	
891-895	工場・精密時計	(891-892)研磨操縦機部・車捻子研磨作業・車真加工作業(893)軸合部・天府真挽作業(894)施工部・車歯割加茶歯割作業・歯車制作(895)貴石部・時計用石検査場		5	
896-910	工場・精密時計	(896)側工部・時計側鎖付け作業 (897)組立部・時計組み立て取付け作業(898)発篠部・ヘアースプリングその他製作(899～903)時計組み立て工程(904～906)包装 (907)時計陶節作業(908)歯車の製作(909・910)製品検査		15	

通番	標題	撮影場所	撮影日	枚数(枚)	備考
911-915	工業・鉱業	(911)左金山撰鉱(912-913)左 渡金山金鉱採掘(914-915)工場		5	
916-925	工業・化学	(916)セルロイド製品の1つ(917) グリセリン真空蒸留装置(918)鹼 化罐(919~925)製菓		5	
926-935	工業・鉄道	(926)つばめ号車輦(927-928)芝 浦製作所(929)トンネル式温風乾 燥機(930)冷却固化装置・クリーニ ングプレス(931)硬化油の脱臭濾 過装置(932)食料原油硬化装置 (933)分解室(934)魚油硬化装置 (935)送油ポンプ		10	
936-947	工業・鉄道	(936)仕上室(937-938)ライオン歯 磨工場(939)花王シャンプー型打 機(940-941)理化学興業・宮内工 場(942)理研チャック株式会社 (943)理研電線・白根工場(944)理 研電磁器・高崎工場(945~947)ピ ストリング工場前橋工場		12	
948-952	工業・鉄道	(948-949)関西急行車両(950~ 952)機関車車輦		5	
953-960	海運・船舶	(953)帆船比叡(初代)(954~ 957)(a)(b)積み荷風景(横浜) (958)三井物埠頭(959)遠洋漁業 (960)回教画報表紙		8	(953)特大別 置1枚
961-981	飛行機類	(961-962)羽田飛行場ダグラス機 (963-964)羽田飛行場(965~970) 飛行場風景(971~973)機内サー ビス(974~977)日本空軍軍事飛 行機(978~981)世界一周機		11	
982-992	スポーツ	(982-983)柔道(984-985)水泳(986 ~988)バスケット(989~991)陸上 競技(992)サッカー		11	
993-996	相撲	(993-994)相撲場所(995)双葉山 (996)玉錦		4	
997-1008	娯楽	(997)歌舞伎座(998-999)娯楽場 (1000-1001)舞台(1002~1007)原 節子(1008)小杉勇と外人女性		12	
1009-1014	会場写真	(1009)(a)(b)会場内風景(一) (1010)会場内風景(二)(1011)会場 入口付近(1012~1014)会場内・ 人物集合写真		7	

イスラム展関係追加

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
1015-1019	展示物写真	(1015)インドネシア人のメッカ巡礼 船出発の光景(1016)廣東に於ける 回教小学校の開校式(廣東) (1017)アフガニスタンの国技ブ ツガツン(アフガニスタンの断食明け の祭(インド)(1019)トルコ生活 (1020)新興アンカラ・トルコ(1021) トルキスタンの風俗(1022)秘境ト ルキスタンの(1023)町の賑わい・ チユニス(1024)婦人部屋(1025)ス ウクスの国土エジプト		5	
1020-1025	展示物写真	(1026)カイロ市街・エジプト(1027) 聖衣マールマルの行進・エジプト (1028)アラビアのオアシス・アラビ ア(1029)イエーメンを訪ねて (1030)キヤラバン・シリア(1031)波 瀾を越えて・オーマン (1032)奉祝飛行・イラン(1033)新し きイラン(1034)バグダットのバ ザール・イラク(1035)アバタンの精油 工場(1036)開原清真寺・満州 (1037)よこそ王子さま・日本 (1038)張家口風景・蒙疆(1039)清 (1044)回教世界誌(1045)本の展 示(1046)大日本回教協会書物 (1047)本の展示(経済年鑑・外蒙 古・支那の歴史と文化・韃靼西部 支那旅行記他)		6	
1026-1031	展示物写真	(1032)奉祝飛行・イラン(1033)新し きイラン(1034)バグダットのバ ザール・イラク(1035)アバタンの精油 工場(1036)開原清真寺・満州 (1037)よこそ王子さま・日本 (1038)張家口風景・蒙疆(1039)清 (1044)回教世界誌(1045)本の展 示(1046)大日本回教協会書物 (1047)本の展示(経済年鑑・外蒙 古・支那の歴史と文化・韃靼西部 支那旅行記他)		6	
1032-1039	展示物写真	(1032)奉祝飛行・イラン(1033)新し きイラン(1034)バグダットのバ ザール・イラク(1035)アバタンの精油 工場(1036)開原清真寺・満州 (1037)よこそ王子さま・日本 (1038)張家口風景・蒙疆(1039)清 (1044)回教世界誌(1045)本の展 示(1046)大日本回教協会書物 (1047)本の展示(経済年鑑・外蒙 古・支那の歴史と文化・韃靼西部 支那旅行記他)		6	
1040-1047	展示物写真	(1032)奉祝飛行・イラン(1033)新し きイラン(1034)バグダットのバ ザール・イラク(1035)アバタンの精油 工場(1036)開原清真寺・満州 (1037)よこそ王子さま・日本 (1038)張家口風景・蒙疆(1039)清 (1044)回教世界誌(1045)本の展 示(1046)大日本回教協会書物 (1047)本の展示(経済年鑑・外蒙 古・支那の歴史と文化・韃靼西部 支那旅行記他)		6	
1048	支那の回教寺院 追加分 (一、北支)				
1049	大連大広場より東拓ビル			1	
1050	大連の商業地区常盤橋付近			1	
1051	克山 (大豆の山糧機内)			1	
1052	化 (大豆団積)			1	
1053	[大豆団積]			1	
1054	開原 (大豆の収穫)			1	
1055	新大回大街			1	
1056	新大回大街			1	
1057	新大回大街			1	
1058	新大回大街			1	
1059	新大回大街			1	
1060	新大回大街			1	
1061	新大回大街			1	
1062	新大回大街			1	
1063	新大回大街			1	

通番	標題	撮影場所	撮影日	枚数(枚)	備考
1064	大連埠頭			1	
1065	大連埠頭の偉容 (第二埠頭船客待合所入口)			1	
1066	大連アルコール抽出大豆油工場 (満州精油株式会社)			1	
1067	大連豆油タンク			1	
1068	厚和の回教寺院			1	
1069	[清真寺]満州回教協会四平市分会の印あり			1	
1070 (1)	瀋州国開原清真寺			1	(1)小
1070 (2)	瀋州国開原清真寺			1	(2)特大 別置
1071	奉天清真女寺			1	特大 別置
1072	奉天清真寺			1	
1073	哈爾濱清真寺			1	
1074	哈爾濱清真寺回教協進総会前 (中国人回教徒)			1	
1075	哈爾濱清真寺 [回教徒の祈り (一)]			1	
1076	哈爾濱清真寺 [絨毯模様]			1	
1077	哈爾濱清真寺 (澡堂)			1	
1078	哈爾濱清真寺 [回教徒の祈り (二)]			1	特大 別置
1079	哈爾濱清真寺内部集合写真 (一)			1	特大 別置
1080	哈爾濱清真寺 [回教徒の祈り (三)]			1	特大 別置
1081	哈爾濱清真寺内部集合写真 (二)			1	
1082	哈爾濱清真寺 [回教徒の祈り (四)]			1	
1083	哈爾濱清真寺説教壇			1	
1084	哈爾濱清真寺コーランのケース			1	
1085	哈爾濱清真寺 [礼拝 (一)]			1	
1086(1)(2)	哈爾濱清真寺 [礼拝 (二)]			2	
1087	哈爾濱清真寺ドーム (一)			1	特大 別置
1088	哈爾濱清真寺ドーム (一)			1	特大 別置
1089	所在地不詳の清真寺ドーム			1	特大 別置
1090	所在地不詳の支那風景			1	
1091	張家口の羊肉老舗「清真」			1	
1092	大同清真寺教長			1	
1093	支那の回教寺院 追加分 (二、海南東三亜里)			1	
1094	回教村落入口の門			1	
	三亜里回教寺院の遠望			1	
1095(1)(2)	三亜里回教寺院内			2	(1)小1枚、(2)特大 別置
1096	三亜里回教寺院偏額 (一)			1	
1097	三亜里回教寺院偏額 (二)			1	
1098	三亜里回教寺院入口編額「誠心獨一」			1	
1099	三亜里回教寺院内編額「開大古教」			1	
1100	三亜里回教寺院存置の棺正面「彫刻アセルモノニシテ底ナシ」			1	
1101	三亜里回教寺院存置の側面			1	
1102	三亜里の回教聖者の墓 (入口)			1	
1103	三亜里回教聖者の墓室入口			1	
1104-1112	三亜里回教徒の墓 (一) ~ (九)			9	各1枚
1113	三亜里回教徒の少女			1	
1114	新シキ墓ニ慟哭祈禱スル回教徒寺院女性			1	

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
外国風景追加分 (一) 風景					
1115	アバタン (イラン) 遠望			1	
1116	アンカラ (トルコ) 遠望			1	
1117	灯台			1	
1118	船着き場			1	
1119	家屋			1	
1120	家屋			1	
1121	広場での礼拝			1	
1122	街頭 (一)			1	
1123	街頭 (二)			1	
1124	街頭 (三)			1	
1125	街頭 (四)			1	
1126	街頭 (五)			1	
1127	街頭 (六)			1	
1128	街頭 (七)			1	
建物					
1129	イスタンブール				
1130	光塔 (15~17世紀)			ハガキ1枚	
1131	サルタン・カラウンのモスクのミフラブ (カイロ・14世紀)			1	
1132	ペイト・エル・エミール屋敷の中庭 (カイロ・17世紀)			1	
1133	建物 (一)			1	
1134	建物 (二)			1	
1135	建物 (三)			1	
1136	建物 (四)			1	
1137	建物 (五)			1	
1138	建物 (六)			1	
1139	建物 (七)			1	
1140	建物 (八)			1	
1141	建物 (九)			1	
1142	建物 (十)			1	
人物					
1143	ユニアア女 (チュニス)			1	
1144	幼女			1	
1145	三人の女性			1	
1146	二人の男性			1	
1147	少女			1	
1148	フツカを扱う男性			1	
1149	帽子づくり職人			1	
1150	白臼を囲む三人の女性			1	
1151	三人の子供達			1	
遺跡					
1152	リディア王国の首都サルド跡 (小アジア)			1	
1153	遺跡 (一)			1	
1154	遺跡 (二)			1	
1155	遺跡 (三)			1	
生活写真					

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
1156	放牧			1	
1157	牛耕			1	
1158	カレーズの水汲み			1	
1159	水汲み			1	
1160	畑仕事			1	
工業美術					
1161	ユテア人銅鍛冶 (チュニス)			1	
1162	青銅の壺			1	
1163	トルコの兜 (トルコ16~17世紀)			1	
1164	唐草文ペルシヤ兜 (16世紀)			1	
1165	Sarcophage de Gelebi Mehmed an Mausolee vert de Bursa. (14世)			1	
1166	不明 (一)				
1167	不明 (二)				
1168	不明 (三)				
外国風景追加分 (二) イラン					
1169	イランの光塔			1	
1170	クルド人の若者 (バグダード地方)			1	
1171	クルド人労働者 (バグダード地方)			1	
1172	中国階級の回教徒市民 (バグダード市)			1	
1173	バグダード郊外に住む貧しきアラビア人回教徒			1	
1174	バグダード地方の回教徒婦人			1	
1175	バグダード地方のアラビア人農耕者 [牛耕]			1	
1176	バグダード郊外の農夫 [鋸]			1	
1177	バグダード地方に於けるアラビア人の野外ダンス			1	
1178	バグダードの教団北方にあるガディマイン廟の入口			1	
1179	バグダードの民間飛行場			1	
イラク					
1180	ファイサル一世の戴冠式			1	
1181	キルクック・ハン・グルフルの油井			1	
1182	雪を頂くイラクの山々			1	
1183	北イラク風景 (山羊の群)			1	
1184	北イラクのクルド人音楽隊			1	
1185	北イラクモスル地方の少女			1	
1186	南イラクのアラビア人の住居			1	
1187	南イラクのアラビア人			1	
1188	チグリス河で投網をするアラビア人 (イラク)			1	
1189	チグリス湖畔に住むサビ一教徒			1	
1190	アラビア人の長老 (シリア砂漠)			1	
1191	フッカをくゆらすアラビア人回教徒			1	
1192	ラクダに乗るアラビア砂漠の巡査			1	
1193	砂漠の隊商			1	
1194	隊商のラクダに乗るアラビア婦人			1	
1195	純粋種アラビア競走馬 (一)			1	
1196	純粋種アラビア競走馬 (二)			1	
東南アジア (一)					
1197	コタ・アゴンの町			1	

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
1198	ガルタ (ハタビア博物館所蔵)			1	
1199	ポルワカルタの女子青年団 (ジャワ)			1	
1200	瓜哇人の洗濯 (ジャカルタ)		昭和12年9月25日	1	特大 別置
1201	瓜哇風俗 (ハタビヤ)		昭和12年9月25日	1	特大 別置
1202	1722年独立企図の混血児エルベフェルトの曝首の門 (蘭領瓜哇ハタビヤ)			1	特大 別置
1203	瓜哇青年 (ブイテンソルク植物園にて)		昭和12年9月9日	1	特大 別置
1204	瓜哇人行商人 (ジャカルタ)		昭和12年9月25日	1	特大 別置
1205	コーランボの市街 (馬來セランゴール州)		昭和12年9月14日	1	特大 別置
東南アジア (二)					
1206	比律賓サムボアンガ郊外回教徒モロ人の小屋 (一)		昭和12年10月14日	1	特大 別置
1207	比律賓サムボアンガ郊外回教徒モロ人の小屋 (二)		昭和12年10月14日	1	特大 別置
1208	比律賓モロ人の小舟		昭和12年10月14日	1	特大 別置
印度					
1209	回教寺院ジャマ・マスジットを望む (ボンベイ市)		昭和12年8月12日	1	特大 別置
1210	ビジャプール回教王城跡の16世紀の大砲		明治40年	1	特大 別置
1211	回教王朝建設のスリー・ゲート (アーメダバード市)		昭和12年8月9日	1	特大 別置
1212	回教古跡シャーレム・ロジャ (アーメダバード市)		昭和12年8月9日	1	特大 別置
1213	ハイテラード藩王国の兵士		明治45年7月	1	
1214	印度回教徒の花嫁 (カルカッタにて)		明治44年12月	1	特大 別置
1215	回教王朝古跡コダーブ・ミナー		明治45年2月	1	特大 別置
1216	印度回教徒商人風俗 (孟買)			1	
土耳其					
1217	独立記念塔		昭和12年6月12日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1218	イスタンブール市の旧城壁		昭和12年6月12日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1219	ガラタ橋上よりペラの回教寺院を望む (イスタンブール)		昭和12年6月12日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1220	イスタンブール		昭和12年6月12日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
ギリシヤ					
1221	土耳其據時代のモスク古跡 (希臘アテネ市)		昭和12年6月6日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
エジプト					
1222	ヘリオポリスのオベリスク (埃及)		昭和12年7月2日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1223	スエズ運河西岸の村落 (埃及)		昭和12年7月9日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1224	埃及回教寺院の天井		昭和12年3月21日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1225	アズハル大学 (埃及カイロ市)		昭和12年6月30日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1226	アズハル大学留学の日本人学生小林哲夫氏		昭和12年6月30日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1227	カイロ停車場の独立記念塔 (立ち入らんとするスフィンクス)		昭和12年7月2日仁丹出張員撮影	1	特大 別置

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
1228	エジプト名産金属細工人 (埃及カイロ市)		昭和12年6月30日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1229	埃及カイロ市符臼市街商業区		昭和12年6月30日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1230	ハッサム回教寺院の内部 (埃及カイロ市)		昭和12年3月21日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1231	埃及カイロ市廣告風景 (一)		昭和12年6月30日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1232	埃及カイロ市廣告風景 (二)		昭和12年6月30日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1233	カイロ市城塞より市街展望		昭和12年3月31日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1234	埃及カイロ市城塞		昭和12年3月21日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1235	ポートサイドの海岸町		昭和12年3月22日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
レバノン					
1236	レバノン山より市街を見る (レバノン共和国ベイルート)		昭和12年6月16日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1237	ベールート商業区 (レバノン共和国)		昭和12年6月17日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
パレスチナ					
1238	ハイファの港景 (パレスタイン・カルメン山上より)		昭和12年6月20日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1239	ハイファ市街 (パレスタイン・カルメン山上より)		昭和12年6月20日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1240	アラビア人バザー付近 (パレスタイン・ハイア市)		昭和12年6月20日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1241	回教寺オマール・モスク (パレスタイン・エルサレムの神殿跡)		昭和12年6月23日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1242	ベツレヘム近郊ラケルの墓 (パレスタイン)		昭和12年6月23日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1243	オマール・モスク城内の雨水井戸 (パレスタインエルサレム)		昭和12年6月23日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1244	ハイファ市の海岸新大通 (パレスタイン)		昭和12年6月20日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1245	ハイファ停車場 (パレスタイン)		昭和12年6月21日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1246	ジャッハ門 (パレスタイン・エルサレム)		昭和12年6月23日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
1247	ヴィア・ド・ロロサ (十字架の首) パレスタイン・エルサレム		昭和12年6月23日仁丹出張員撮影	1	特大 別置
不詳 1248 ~ 1249					
1248	獨逸軍の行事 (トルコか?)			1	
1249	病院の開院式 (人物不詳・於トルコか?)			1	

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
	三田了一氏サウジアラビア行記念送別会関係写真 1250 ~ 1253		昭和37年11月23日 午後・山路撮影		
1250	送別会会場 (一) [斎藤積平・三田了一・松本亮・クルバンガリー夫人各氏]	代々木回教学校三階にて		1	
1251	送別会会場 (二) [斎藤積平・三田了一・クルバンガリー夫人各氏]	代々木回教学校三階にて		1	
1252	送別会後屋外にて (一) [三田了一他アラブ連合留學生三名]	代々木礼拝堂		1	
1253	オナム・クルスム・クルバンガリー (ム・ガ・クルバンガリー氏夫人) 不明な写真	送別会後代々木礼拝堂横にて		1	
1254-1256	大日本回教協会関係の会合か?			1	
1257	東京回教学校の生徒関係者の会合か?			1	
1258-1262	[グラフ]作成に使用したと思われる不明な写真 イブラヒーム翁関係写真帖			1	
1263	イブラヒーム翁長寿祝賀会写真帖		昭和19年5月19日撮 影	映画配 給社寄 贈41齣1 冊	
1264	イブラヒーム翁平愈祈念式写真帖		昭和19年8月11日撮 影	映画配 給社寄 贈26齣1 冊	
1265	イブラヒーム翁葬儀写真帖		昭和19年9月2日	参謀本 部寄贈 26枚1冊	
1266	イブラヒーム翁葬儀及ラマザン祭写真帖 [イブラヒーム葬儀]		昭和19年9月2日・19 日光墨弘撮影 昭和19年9月2日・19 日光墨弘撮影	映画配 給社寄 贈1冊 第1~6・ 12齣 第7~ 11・13~ 24齣	
1267	[ラマザン祭り]		昭和19年9月19日	映画配 給社寄 贈14齣1 冊	
1268	イブラヒーム翁40日祭及追悼会写真帖 モロ族留學生写真帖 [ママ・シンスアット] [アバカル]	本協会及び礼拝堂 広島	昭和19年11月10・11 日 昭和19年7月光墨弘 撮影	映画配 給社寄 贈1冊 第1~13 齣 第14~ 34齣 第35~ 37齣	
1269	[ガニ・マウラナスゴ・バーム] 不明な写真 (研精社設計思考)旧満州か? アルハム	本協会		1枚	特大 別置
1270-1272	回教徒東京来遊写真帖				同一3部

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
	不詳な大判写真				
1273	外国風景(一)			1	特大別置
1274	外国風景(二)			1	
1275	アラビア人(一)			1	特大別置
1276	アラビア人(二)			1	印刷物
1277	アラビア人(三)			1	
	その他一枚物・軸物				
1278	イスラム絵画印刷物(人面馬身クジャク翼)			1	
1279	地図			1	
1280	河北省保定道回教連合大会スローガン印刷物 [諸位・們知道・?唯是伊奇 欺蘭宗教・它是開天的古教]			1	
1281	河北省保定道回教連合大会スローガン印刷物 [諸君・們知道・?唯是伊欺 蘭教是亘古敵宗教]			1	
1282	河北省保定道回教連合大会スローガン印刷物 [反對伊欺蘭字教者・是伊欺 欄教明頭仇敵]			1	
1283	イスラム書道軸物(中国製)			1	
1284	イスラム書道軸物 縦書大字 (歙福壽畫回南山之印の印記)			1	
1285	イスラム書道軸物 横書小字			1	
1286	イスラム書道軸物 裝飾意匠大軸			1軸 3軸	
	乾板保存分				
NF1(a)(b)~ 10(a)(b)	第5回メッカ巡礼関係者 1:榎本桃太郎(若林半著「回教世界と日本」より転写) 2:木鈴(鈴木か?)剛(若林半著「回教世界と日本」より転写) 3:イブン・サウド王 [サウジアラビア元首] (若林半著「回教世界と日本」 より転写) 4:若林九満(若林半著「回教世界と日本」より転写) 5:アブドール・スレイマン蔵相兼国防相 6:植原愛算 7:群正之 8:若林半 [遠山満の社員] 9:細川将 10:未詳 軍人会館にて歓芸会 11:舞踏浦島 [花柳某] 12:長唄朝猿 13~14:観衆			(a)10 (b)10大 判	
NF11~14			昭和14年10月31日 昭和13年11月29日	4	
NF15~22	フセイン殿下サヨナラ会 15~16:フセイン殿下挨拶 [通訳/川崎寅雄氏] 17:林銑十郎会長挨拶 18:フセイン殿下とイスマイル氏 19:林銑十郎会長挨拶 20:殿下及ギブジー大臣を囲んだ集合写真 21:殿下を囲む回教徒		昭和13年12月2日	5	帝国ホテル

通番	標題	撮影場所	撮影日	数量(枚)	備考
NF23	22:殿下とイスマイル氏 某家へ招待を受けたフセイン殿下		昭和13年12月4日	1	
NF24~27	西南亜細亜事情大講演会 25:林銑十郎会長の講演「西南亜細亜」と「回教問題」	共立講堂	昭和13年12月5日	4	
NF28~30	訪日蒙疆回教視察団 28:蒙疆回教視察団 29:視察団代表の挨拶 30:明治記念聖徳絵画館に於ける訪日視察団	水交社 水交社 水交社	昭和14年4月30日	3	
NF31~32	東京イスラム回教団祝賀会 31:イブラヒム氏挨拶	上野精養軒	昭和15年1月23日	2	
NF33~41	32:匝嗟胤次氏挨拶 日本イエーメン協会発会式 33~35:林銑十郎会長挨拶 36~37:小笠原長生氏挨拶 38:ギブジー大臣挨拶 39~40:不詳 41:発会式後の晩餐会	軍人会館	昭和15年3月11日	9	
NF42~43	モフシン氏(トルコ人)結婚披露宴	赤坂某料亭	昭和15年12月7日	2	
NF44	戦捷祝賀会のイスラム教団席	日比谷公園	昭和17年2月18日	1	
NF45	帝国図書館蔵大宗嘉定十年識語ペルシヤ文			1	
NF46~47	大日本回教協会出版物書影 46:「回教世界」第1巻第9号 47:「大日本回教協会に就ての問答」・「大日本回教協会の使命に就て」・「回教最古の王国イエーメン国王子との談話」・「苦惱するソ連回教民族」・「防共鉄壁構成と回教徒」			2	
NF48~51	イスラム教・大日本回教協会に關係ない写真			4	
NF52~64	広東回教礼拝堂ほか13齣			4	

大日本回教協会寄託資料（イスラム文庫）
（段ボール箱番号と封筒番号の対応表）

<箱番号>

目録*整理済み資料

- <1> 1-99
- <2> 100-149
- <3> 150-199
- <4> 200-299
- <5> 300-399
- <6> 400-478 (+498) ※479-497 まで資料なし
- <7> 写真資料(大日本回教協会関係写真資料)
- <8> 写真資料(同上)

目録*仮整理資料

- <9> 1-8
- <10> 9-70
- <11> 11-183
- <12> 目録カード・写真アルバム・乾版・その他
- <13> 184-210
- <14> 211-243
- <15> 244-283
- <16> 284-446
- <17> 447-518 (489・490・491 は軸物で箱外)
- <18> 489・490
- <19> 491
- <20> 519-538
- <21> 539-558
- <22> 559-572
- <23> 573-599
- <24> 600-603
- <25> 604

回教世界・収録論文一覧

タイトル	著者名	雑誌名	巻・号	年・月
回教の王都カイロ新生譜	川崎寅雄	回教世界	第一巻・第一号	1939・4
聖都メッカ巡礼(1)	鈴木剛	回教世界	第一巻・第一号	1939・4
アル・イバーダ	藤尾純二	回教世界	第一巻・第一号	1939・4
波斯語に現れる土耳其語に就いて	八木亀太郎	回教世界	第一巻・第二号	1939・5
ソ連領トランスコーカシア	テイル	回教世界	第一巻・第二号	1939・5
鸚鵡物語	矢口本丸	回教世界	第一巻・第二号	1939・5
仏領モロッコの反乱性格	川崎寅雄	回教世界	第一巻・第二号	1939・5
聖地メッカ巡礼(2)	鈴木剛	回教世界	第一巻・第二号	1939・5
日本と回教との関係	匠瑳鳳次	回教世界	第一巻・第三号	1939・6
聖地メッカ巡礼(3)	鈴木剛	回教世界	第一巻・第三号	1939・6
殉教の地マシハツドの展望	井上英二	回教世界	第一巻・第三号	1939・6
鸚鵡物語(2)	矢口本丸	回教世界	第一巻・第三号	1939・6
蘇国における回教の運命	エヌ・モーブロフ	回教世界	第一巻・第四号	1939・7
新中国再建設における回教の重要性	伯言	回教世界	第一巻・第四号	1939・7
聖地メッカ巡礼(4)	鈴木剛	回教世界	第一巻・第四号	1939・7
鸚鵡物語(3)	矢口本丸	回教世界	第一巻・第四号	1939・7
ロシア歴史における回教民族の位置(1)	原道次	回教世界	第一巻・第五号	1939・8
日本精神と回教	原正男	回教世界	第一巻・第五号	1939・8
聖地メッカ巡礼(5)	鈴木剛	回教世界	第一巻・第五号	1939・8
鸚鵡物語(4)	矢口本丸	回教世界	第一巻・第五号	1939・8
回教の教義	石井道夫	回教世界	第一巻・第六号	1939・9
哈密變乱始末記	吳藹宸	回教世界	第一巻・第六号	1939・9
ロシア歴史における回教民族の位置(2)	原道夫	回教世界	第一巻・第六号	1939・9
聖地メッカ巡礼(6)	鈴木剛	回教世界	第一巻・第六号	1939・9
ブハリとムスリム	池田忠	回教世界	第一巻・第六号	1939・9
西亜・欧・阿を旅して	鶴岡千仞	回教世界	第一巻・第六号	1939・9
欧州戦乱と回教圏の動向	匠瑳鳳次	回教世界	第一巻・第七号	1939・10
目覚めつつあるイスラム女性	石井道夫	回教世界	第一巻・第七号	1939・10
東トルケスタン共和国始末記	吳藹宸	回教世界	第一巻・第七号	1939・10
ロシア人の回教観	原道夫	回教世界	第一巻・第七号	1939・10
復興イラン、アフガニスタン	プロツケルマン/ムイア	回教世界	第一巻・第七号	1939・10
南海寄譚	清瀬誠一	回教世界	第一巻・第七号	1939・10
鸚鵡物語	矢口本丸	回教世界	第一巻・第七号	1939・10
聖地メッカ巡礼	鈴木剛	回教世界	第一巻・第七号	1939・10
汎回主義の過去と将来	今泉廉	回教世界	第一巻・第八号	1939・11
支那近代の回教徒	石井道夫	回教世界	第一巻・第八号	1939・11
南海島の回教徒	中山一三	回教世界	第一巻・第八号	1939・11
アラビア各国の覚醒	プロツケルマン/ムイア	回教世界	第一巻・第八号	1939・11
アラビア縦断記	中野英治郎	回教世界	第一巻・第八号	1939・11
聖地メッカ巡礼(8)	鈴木剛	回教世界	第一巻・第八号	1939・11
支那西北回教徒の共産化	ラシード・ジャハーン	回教世界	第一巻・第九号	1939・12
インドネシア回教序説	高村東介	回教世界	第一巻・第九号	1939・12
ソ連領内の回教徒	木橋綾	回教世界	第一巻・第九号	1939・12
アラビア各国の覚醒(2)	プロツケルマン教授	回教世界	第一巻・第九号	1939・12
英国のパレスチナ貴族操縦策	G・ヴイルシング	回教世界	第一巻・第九号	1939・12
若き回教女性の手紙	R・A・カルティニー	回教世界	第一巻・第九号	1939・12
寄譚…印度・支那見聞記	清瀬誠一	回教世界	第一巻・第九号	1939・12
回教の将来	高山浩	回教世界	第二巻・第一号	1940・1
国際総力戦間における回教	寺田彌吉	回教世界	第二巻・第一号	1940・1
欧州戦乱とトルコの立場	フィリップ・アイルランド	回教世界	第二巻・第一号	1940・1
ソ連領内の回教徒(2)	木橋綾	回教世界	第二巻・第一号	1940・1
イラク建国の経緯	カール・プロツケルマン	回教世界	第二巻・第一号	1940・1
アラビア横断記(2)	中野英治郎	回教世界	第二巻・第一号	1940・1
聖地メッカ巡礼(9)	鈴木剛	回教世界	第二巻・第一号	1940・1

若き回教女性の手紙(2)	R・A・カルテイニー	回教世界第二巻・第一号	1940・1
回教教国の発達	大川周明	回教世界第二巻・第二号	1940・2
蘭領印度民衆の動向	G・H・ブーケ/竹井十郎	回教世界第二巻・第二号	1940・2
回教徒の食物に関する戒律	三谷亨	回教世界第二巻・第二号	1940・2
回教圏諸国の計画経済と石油問題	J・ハンス	回教世界第二巻・第二号	1940・2
ソ連領内の回教徒(3)	木橋綾	回教世界第二巻・第二号	1940・2
アラビア独立の経緯	カール・ブロッケルマン	回教世界第二巻・第二号	1940・2
若き回教女性の手紙(3)	R・A・カルテイニー	回教世界第二巻・第二号	1940・2
聖地メッカ巡礼(10)	鈴木剛	回教世界第二巻・第二号	1940・2
欧州動乱に封する回教圏の背景	笹間果雄	回教世界第二巻・第三号	1940・3
回教圏における列強の角逐	花岡止郎	回教世界第二巻・第三号	1940・3
新興トルコの諸断面	寺島廣文	回教世界第二巻・第三号	1940・3
回教教国の発達(完)	大川周明	回教世界第二巻・第三号	1940・3
東印度とイスラム	竹井十郎	回教世界第二巻・第三号	1940・3
デヴィッシュ僧團の研究	尾崎誠一	回教世界第二巻・第三号	1940・3
聖地メッカ巡礼(11)	鈴木剛	回教世界第二巻・第三号	1940・3
アラビア横断記(3)	中野英治郎	回教世界第二巻・第三号	1940・3
回教法学の発達	大川周明	回教世界第二巻・第四号	1940・4
国際文化戦上における回教層	寺田彌吉	回教世界第二巻・第四号	1940・4
欧州戦乱と近東・中東	ツルダル・イクバル・アリ・シャー	回教世界第二巻・第四号	1940・4
	ソニア・トマラ	回教世界第二巻・第四号	1940・4
ソ連領内の回教徒(完)	木橋綾	回教世界第二巻・第四号	1940・4
イエーメン入国記	ヒュー・スコット	回教世界第二巻・第四号	1940・4
アラビア横断記(3)	中野英治郎	回教世界第二巻・第四号	1940・4
聖地メッカ巡礼(12)	鈴木剛	回教世界第二巻・第四号	1940・4
韋駄天アラビア語	菊池慧一郎	回教世界第二巻・第四号	1940・4
蘭印の過去と現在	田中肇	回教世界第二巻・第五号	1940・5
列強の回教圏闘争	寺田彌吉	回教世界第二巻・第五号	1940・5
回教圏の両軍陣容	ポールドウイン/サルズバーガ-	回教世界第二巻・第五号	1940・5
波斯繪書の成立について	森田亀之助	回教世界第二巻・第五号	1940・5
回教法学の発達(完)	大川周明	回教世界第二巻・第五号	1940・5
イエーメン入国記(完)	ヒュー・スコット	回教世界第二巻・第五号	1940・5
若き回教女性の手紙(4)	カルテイニー	回教世界第二巻・第五号	1940・5
聖地メッカ巡礼(13)	鈴木剛	回教世界第二巻・第五号	1940・5
蘭印の民族運動	田中肇	回教世界第二巻・第六号	1940・6
蘭印人の日本観	アクマツ・カスマツ	回教世界第二巻・第六号	1940・6
列強の回教圏闘争(2)	アブドルカハル・ムダキル	回教世界第二巻・第六号	1940・6
ワハーブの生涯とワハビ派	寺田彌吉	回教世界第二巻・第六号	1940・6
若き回教女性の手紙(5)	中野英治郎	回教世界第二巻・第六号	1940・6
聖地メッカ巡礼(14)	カルテイニー	回教世界第二巻・第六号	1940・6
韋駄天アラビア語	鈴木剛	回教世界第二巻・第六号	1940・6
英国支配下の埃及	菊池慧一郎	回教世界第二巻・第六号	1940・6
イエーメン国境の監と石油	ブロッケルマン	回教世界第二巻・第七号	1940・7
列強の回教圏闘争(完)	J・クンスト	回教世界第二巻・第七号	1940・7
デヴィッシュ僧團の研究(完)	寺田彌吉	回教世界第二巻・第七号	1940・7
波斯繪書の成立について(完)	尾崎誠一	回教世界第二巻・第七号	1940・7
アラビア横断記(5)	森田亀之助	回教世界第二巻・第七号	1940・7
若き回教女性の手紙(終)	中野英治郎	回教世界第二巻・第七号	1940・7
聖地メッカ巡礼(完)	A・カルテイニー	回教世界第二巻・第七号	1940・7
韋駄天アラビア語	鈴木剛	回教世界第二巻・第七号	1940・7
抗戦下支那回教徒の動向	菊池慧一郎	回教世界第二巻・第七号	1940・7
アフガニスタンの回教	馬淵修	回教世界第二巻・第八号	1940・8
蘭印の資源と経済	小川亮作	回教世界第二巻・第八号	1940・8
支那に関するアラビアの記録	田中肇	回教世界第二巻・第八号	1940・8
アラビア横断記(6)	石田幹之助	回教世界第二巻・第八号	1940・8
回教系窯技の今昔	中野英治郎	回教世界第二巻・第八号	1940・8
	藍田力蔵	回教世界第二巻・第八号	1940・8

英領マレーの過去と現在	田中肇	回教世界第三巻・第四号	1941・4
イランの石油と英国	ナハイ	回教世界第三巻・第四号	1941・4
中国の回教民族	白今愚	回教世界第三巻・第四号	1941・4
新疆独立戦の回顧	脇阪利徳	回教世界第三巻・第四号	1941・4
印度回教徒説話集	吉原公平	回教世界第三巻・第四号	1941・4
蘇領中亜潜入記	グスタフ・クリスト	回教世界第三巻・第四号	1941・4
蘭印の回教教義(回教講座)	スツテルハイム	回教世界第三巻・第四号	1941・4
千一夜解説講評	菊池慧一郎	回教世界第三巻・第四号	1941・4
回教の衰退と覚醒	ザキ・アリ	回教世界第三巻・第五号	1941・5
紅海における英国の勢力	出口荘一	回教世界第三巻・第五号	1941・5
西南亜細亜の交通運輸	フィリップ・アイルランド	回教世界第三巻・第五号	1941・5
英国のエジプト政策	パウル・シュミッツ	回教世界第三巻・第五号	1941・5
ソ連の中央亜細亜政策	木橋綾	回教世界第三巻・第五号	1941・5
新疆独立戦の回顧	脇阪利徳	回教世界第三巻・第五号	1941・5
印度回教徒説話集	吉原公平	回教世界第三巻・第五号	1941・5
蘇領中亜潜入記	グスタフ・クリスト	回教世界第三巻・第五号	1941・5
回教信仰教義(回教講座)	スツテルハイム	回教世界第三巻・第五号	1941・5
アラビア文化の特質	V・エンゲルハルト	回教世界第三巻・第六号	1941・6
峰密栄子の回回族	大山彦一	回教世界第三巻・第六号	1941・6
英国のエジプト政策	パウル・シュミッツ	回教世界第三巻・第六号	1941・6
ソ連の中央亜細亜政策	木橋綾	回教世界第三巻・第六号	1941・6
高加策と烏拉蘭に関する?説	外山高一	回教世界第三巻・第六号	1941・6
新疆独立戦の回顧	脇阪利徳	回教世界第三巻・第六号	1941・6
印度回教徒説話集	吉原公平	回教世界第三巻・第六号	1941・6
蘇領中亜潜入記	グスタフ・クリスト	回教世界第三巻・第六号	1941・6
神秘主義(回教講座)	スツテルハイム	回教世界第三巻・第六号	1941・6
印度教徒と回教徒の相克	加藤長雄	回教世界第三巻・第七号	1941・7
聖地メッカに立ち往生の蘭印人	竹井十郎	回教世界第三巻・第七号	1941・7
イラクの紛争	N・セルゲーエフ	回教世界第三巻・第七号	1941・7
回教の先見者 田中逸平	加藤久	回教世界第三巻・第七号	1941・7
ソ連の中央亜細亜政策	木橋綾	回教世界第三巻・第七号	1941・7
英国のエジプト政策	パウル・シュミッツ	回教世界第三巻・第七号	1941・7
印度回教徒説話集	吉原公平	回教世界第三巻・第七号	1941・7
英領中亜潜入記	グスタフ・クリスト	回教世界第三巻・第七号	1941・7
アレキサンドリアの回想	中野英治郎	回教世界第三巻・第七号	1941・7
タラファの『駱駝讃歌』	石田毅文	回教世界第三巻・第七号	1941・7
基督教徒と回教徒の相克	ルトフイ・レヴオニアン	回教世界第三巻・第八号	1941・8
獨ソ開戦とソ連回教徒	木橋綾	回教世界第三巻・第八号	1941・8
蘭印の巡礼海運商事会社	竹井十郎	回教世界第三巻・第八号	1941・8
英国のエジプト政策	パウル・シュミッツ	回教世界第三巻・第八号	1941・8
十六世紀以来のペルシャ湾	原田耕三	回教世界第三巻・第八号	1941・8
スメルの日的女神	ジョン・オニール	回教世界第三巻・第八号	1941・8
印度回教徒説話集	吉原公平	回教世界第三巻・第八号	1941・8
蘭領中亜潜入記	グスタフ・クリスト	回教世界第三巻・第八号	1941・8
露西亜国土の運命と其回教圏	原道次	回教世界第三巻・第九号	1941・9
イランにおける英米ソの関係	原田耕三	回教世界第三巻・第九号	1941・9
ペルシャ興亡の跡	パーシー・サイクス	回教世界第三巻・第九号	1941・9
英国のパレスチナ統治	ゲルト・ヴィンシュ	回教世界第三巻・第九号	1941・9
印度回教徒説話集	吉原公平	回教世界第三巻・第九号	1941・9
蘇領中亜潜入記	グスタフ・クリスト	回教世界第三巻・第九号	1941・9
駱駝讃歌購読	石田毅文	回教世界第三巻・第九号	1941・9
西欧中世紀とアラビア文化	森口多里	回教世界第三巻・第十号	1941・10
アラビア人と科学	水町京太郎	回教世界第三巻・第十号	1941・10
イラン国前帝レザ・ハン	中山詳一	回教世界第三巻・第十号	1941・10
ペルシャ興亡の跡	パーシー・サイクス	回教世界第三巻・第十号	1941・10
英国のパレスチナ統治	中野英治郎	回教世界第三巻・第十号	1941・10
回教徒の飲食	揚鳳岐	回教世界第三巻・第十号	1941・10

回教圏・収録論文一覧

回教圏・収録論文一覧

タイトル	著者名	雑誌名	巻・号	年・月
パーキスターンについて	B・R・ブラサド	回教圏	第八卷・第三号	1944・4
イスラームの政治的發展	C・S・ヒュルフロニユ	回教圏	第七卷・第八号	1943・8
蘭領東印度の回教	C・S・ヒュルフロニユ	回教圏	第五卷・第六号	1941・6
黒人社会の家族経済	D・M・ザヴィノ	回教圏	第五卷・第七号	1941・1
ラント・ウツ・ティーンの生涯と著作	E・G・プラウン	回教圏	第六卷・第八号	1942・7
イランにおけるドイツの政策	F. テーラー	回教圏	第四卷・第一号	1940・8
イタリヤ植民帝国の土民政策	H・ミュラー	回教圏	第四卷・第一号	1940・1
ファシスト・イタリヤ植民政策における土着民族の處理について	H・ミュラー	回教圏	第五卷・第九号	1941・9
回教圏の経済的現勢	J. ハンス	回教圏	第二卷・第五号	1939・5
イギリス領アフリカ植民地管見	J・H・ジャクソン	回教圏	第三卷・第六号	1939・12
フランス領植民地管見	J・H・ジャクソン	回教圏	第三卷・第一号	1939・7
回教の歴史的意義	K・P・ドブロリュエスキイ	回教圏	第四卷・第五号	1940・5
回教発生の新研究	K・P・ドブロリュエスキイ	回教圏	第八卷・第五号	1944・6
イランの回教建築	M・B・スミス/K・T・スミス	回教圏	第三卷・第一号	1939・7
回教法—その概念と学派—	S・ヴェスイ=フィッツゼラルド	回教圏	第五卷・第三号	1941・3
チェルカスキー公のヒワ遠征	V. イレリッキ	回教圏	第五卷・第五号	1941・5
中国回教徒の牙城	Y・P・梅	回教圏	第五卷・第三号	1941・3
アリシエール・ナヴゴイ	A・カ・ポロフコフ	回教圏	第八卷・第一号	1944・1
革命前のタゲスタンにおける土地関係序説	A・ピルゼ	回教圏	第四卷・第四号	1940・4
回教徒とボルシェヴィスム	A・ベルグラン	回教圏	第三卷・第四号	1939・8
回教文化協力論	Aー・エム・グワシヨシ	回教圏	第二卷・第一号	1939・1
回教の動物学ならびに博物学的貢献	アイジャズ・ムハママッド・ハーン・マスフワニ	回教圏	第二卷・第二・三・四号	1939・3
トルコ史学会の考古学的活動	アフエツ	回教圏	第三卷・第三号	1939・10
マレイ語の近代詩における回教精神	アブヅル・ハシユミイ	回教圏	第六卷・第七号	1942・3
回教教育の歴史	アブドウル・ハック	回教圏	第六卷・第七号	1942・7
生みの言葉(詩)	アブドウルラー・トカイ	回教圏	第七卷・第五号	1943・5
マレイ語よりインドネシア語へ	新川三郎	回教圏	第六卷・第五号	1942・3
一粒の胡麻	荒川忠明	回教圏	第五卷・第五号	1939・5
アンカラの都市建設	アルフレート・クーダ	回教圏	第五卷・第六号	1941・2
回教と経済	アルフレート・リュール	回教圏	第五卷・第六号	1941・6
今日のアフガニスタン	アルフレッド・ハドソン/エリザベス・ペーコーン	回教圏	第四卷・第四号	1940・4
フランス領北アフリカの動勢と人民戦線政府	イ・プレブスター	回教圏	第三卷・第二号	1939・8
20年間のアラビア学—ソ連学会報告—	イ・ユ・クラチコフスキ	回教圏	第七卷・第十一号	1943・12
スペインにおけるアラビア文化	イ・ユ・クラチコフスキ	回教圏	第六卷・第三号	1942・3
アゼルバイジャンの古典ニザミ	イェ・エ・ベルチエリス	回教圏	第八卷・第八号	1944・10
ニザミとその研究	イェ・エ・ベルチエリス	回教圏	第八卷・第八号	1944・3
秘密の宝庫—ニザミ作品—	イェ・エ・ベルチエリス	回教圏	第八卷・第二号	1944・12
イブン・ハルドゥーンの歴史・社会学説について	イェ・ペリアエフ	回教圏	第四卷・第九号	1940・10
ヨーロッパ回教の潮流	イェ・ペリアエフ	回教圏	第六卷・第十号	1942・3
ウイットフォーゲル『東洋的社会的の理論』(近刊紹介)	幾志直方	回教圏	第二卷・第六号	1939・6

回教圏・収録論文一覧

回教の断食について	回教圏	第九号	1940・9
ケブラ	回教圏	第一卷・第二号	1938・8
ケメル・アタチュルクの死を悼む	回教圏	第一卷・第六号	1938・12
皇紀2600年を迎ふ(巻頭言)	回教圏	第四卷・第七号	1940・1
国府政局におけるトルコの地位	回教圏	第八卷・第四号	1944・7
サカリカの会戦	回教圏	第一卷・第一号	1938・10
サンジャック問題	回教圏	第三卷・第一号	1938・7
支那回教諸君に告ぐ	回教圏	第二卷・第一号	1939・7
支那回教余談	回教圏	第七卷・第十一号	1939・1
新月旗	回教圏	第一卷・第四号	1943・11
新月旗縁起	回教圏	第一卷・第四号	1938・10
聖戦	回教圏	第六卷・第一号	1938・10
大東亞戦争と回教圏	回教圏	第二卷・第五号	1942・1
タフシール	回教圏	第五卷・第一号	1939・5
デニス・ロス教授を憶ふ	回教圏	第二卷・第一号	1941・1
トルコおよび近東の皆さまへ	回教圏	第二卷・第四号	1939・4
トルコ共和国宣言15年祭への祝辞	回教圏	第一卷・第五号	1938・11
トルコ更生の意義	回教圏	第一卷・第五号	1938・11
トルコの近代化運動	回教圏	第一卷・第五号	1938・11
奈良朝文化管見	回教圏	第七卷・第二号	1938・8
日本と回教圏—日本を識らんとするトルコ—	回教圏	第七卷・第二号	1938・8
猫—トルコにある一つの風景—	回教圏	第一卷・第九号	1943・9
バルカン回教圏の地域性	回教圏	第五卷・第三号	1938・9
邦訳コーラン	回教圏	第五卷・第五号(～第八卷第九号)	1941・5
緑のブルサ—新トルコ風土記—	回教圏	第一卷・第三号	1938・9
アルラフ	回教圏	第二卷・第四号	1939・4
回教徒の新年—新年号に寄せて—	回教圏	第二卷・第一号	1939・1
回教読本	回教圏	第二卷・第四号	1939・4
カダル	回教圏	第一卷・第六号	1938・12
コーラン アル・アスル—第103章—	回教圏	第一卷・第六号	1938・9
コーラン アル・アディヤト—第100章—	回教圏	第一卷・第六号	1938・10
コーラン アル・ファラク—第113章—	回教圏	第二卷・第一号	1939・1
コーラン 一章(アル・イフラーズ)—第112章—	回教圏	第二卷・第二号	1938・8
コーラン 序章(アル・ファティフア)	回教圏	第一卷・第一号	1938・7
コーラン 第二章	回教圏	第一卷・第五号	1938・11
礼拝の型	回教圏	第七卷・第六号	1938・12
シリアの人々	回教圏	第五卷・第六号	1943・1
トルコの経済的地位	回教圏	第五卷・第六号	1941・6
アフドゥル・ラーマン三世について	回教圏	第二卷・第一号	1939・1
シシリー島に観る回教徒・基督教徒の交渉	回教圏	第四卷・第十号	1940・10
ツール・ポアチエ—戦の展望	回教圏	第一卷・第四号	1938・10
ハールーン・アルラシードとシャレマ—ニュ	回教圏	第八卷・第四号	1944・5
ローマとイスラーム—主としてイスラーム研究の立場として—	回教圏	第七卷・第六号	1943・6

回教圏・収録論文一覧

- マライにおける回教法の一斑
- 農業を通じて見たるアフガニスタンの断片
- アズハル大学改革運動の概観
- キヤイ・モルダトーのこと
- 中世回教圏の地理的考察
- オマル・ハイヤム詩抄(原典訳)
- 支那の女子回教徒
- スルターン起源考
- W. R. スミス 永橋卓介訳『セム族の宗教』前編(書評)
- インド・イスラームとウバニシャドラーター・ジャー・シユコー外伝
- ウブ・ネカット考補遺
- エミル・デルマンゲム『マホメット伝』(書評)
- 回教暦の構成と用法
- 各国におけるコーランの邦訳
- トルコ族の仏教史的経歴
- モロッコ俚諺における回教色—モロッコ俚諺集を読みつつ—
- 「清真大学」考
- イスラーム伝説における妖怪変化について
- ダンテ神曲に及ぼせるイスラーム思想の影響
- 大東亞戦争と南洋華僑の動向—主として重慶援助に関連して—
- 蘭印の華僑と回教徒
- 西域古蹟
- 明治初年における我国遣波斯使の挿話
- 大熊真著『アフリカ分割』(近刊紹介)
- カーバ
- マホメット
- 難航する日印会商の前途
- 4人の托鉢僧の物語
- アミール・アリ著 塚本五郎・武井武夫訳『回教史』(書評)
- ある回教行者
- イランの詩人サアディーの生涯
- 印度回教徒の覚醒運動
- インドの回教調—デリー紀行—
- 印度余談
- 概観—シーア派回教国イラン
- カルバラの聖戦—聖孫フサインの殉教に関わる悲劇—
- 現代ウルドゥ語におけるトルコ語彙について
- シヨークアット・アリーの死を悼む
- 全インド回教徒婦人会議
- ベルンヤ語文法初歩<講座>
- ダマスクスを巡る回想
- 漢タイラク隨筆
- ハタイを歩む—西アジアの片景—

岡林辰雄	鏡島寛之	鏡島寛之	鏡島寛之	鏡島寛之	鏡島寛之	鏡島寛之	鏡島寛之	鏡島寛之	角野達堂	笠間真雄	笠間真雄	糟谷賢三郎	糟谷賢三郎	金指正三	金指正三	金沢誠	金沢誠	壁井興三郎	蒲生礼一	蒲生礼一	蒲生礼一	蒲生礼一	蒲生礼一	蒲生礼一	蒲生礼一	蒲生礼一	蒲生礼一	蒲生礼一	川崎寅雄	川崎寅雄	川崎寅雄								
回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏	回教圏								
第七卷・第十号	第三卷・第六号	第七卷・第一号	第六卷・第六号	第二卷・第三号	第八卷・第四号	第一卷・第五号	第五卷・第三号	第四卷・第七卷	第四卷・第九号	第五卷・第三号	第八卷・第二号	第六卷・第一号	第四卷・第五卷	第五卷・第二号	第五卷・第四号	第五卷・第六号	第四卷・第十号	第六卷・第六号	第五卷・第八号	第五卷・第七号	第五卷・第九号	第二卷・第五号	第二卷・第四号	第四卷・第二号	第四卷・第七号	第七卷・第三号	第一卷・第一号	第五卷・第一号	第八卷・第九号	第一卷・第三号	第六卷・第六号	第一卷・第四号	第三卷・第三号	第二卷・第四号	第一卷・第一号	第一卷・第一号	第二卷・第四号	第二卷・第二号	第二卷・第三号
1943・11	1939・12	1943・1	1942・6	1939・3	1944・5	1938・11	1938・9	1941・12	1940・7	1940・9	1941・4	1941・6	1940・10	1942・6	1941・8	1941・7	1941・9	1939・5	1939・5	1939・4	1940・2	1940・7	1943・3	1938・7	1941・1	1944・12	1938・9	1942・1	1942・6	1938・10	1939・10	1939・4	1938・7	1938・7	1939・4	1942・2	1939・3		

若き経倫に砂漠の花を捧ぐー中野英四郎君の略歴と思い出ー

アラビアの国語問題

回教音楽東漸史考ー元朝の回教楽器ー

宗教団体法と回教問題

キプシー宗教大臣に聞く

中東の衛り アレクサンダ・キラルフアイ

マホメットは再来するか

支那におけるキリスト教教会の対回教徒工作

ジennaー=インドの謎

ケマル・アタチュルクの演説

アジアの歴史におけるトルコ

「国民の家・国民の部屋」について

東洋的論念

国民戦争時代における赤色宣伝対策

エンヴェル・パシヤ小伝

アフメット寺院の輪奐ーイスタンブル所在ー

あらずべく夜話

イランの石油資源

ウラマ

オスマン帝国史概説

回教圏における古代の復興ーイランとエジプトとの「慶ばしき祭典」を祝

回教圏の数理的考察

回教宣言以前におけるマウラーについてー補遺的調査ー

回教文化の世界史的意義

回疆 こばやしはじめ

カリフ名称異聞

ケマル・アタチュルクの新字採用論

コーラン

支那的回民言語彙間(東回教圏管見2)

宗教改革

タージュ・マハレルの面影

日本語と回民児童(東回教圏管見1)

ハシーシュ補話

ハデイエス

光塔

マムルーク考

ラマザン

ハリーフア

ヒジュラ

チンギス汗西征年代辨疑

カプーブル編譯

官能の詩人オマル・ハイヤム

極楽の座席

回教圏	第六卷・第十号	川崎寅雄	1942・11
回教圏	第三卷・第二号	カンテイノオ	1939・8
回教圏	第七卷・第四号	岸辺成雄	1943・4
回教圏	第二卷・第四号	北吟吉	1939・4
回教圏	第二卷・第四号	ギプシー	1939・4
回教圏	第四卷・第八号	キラルフアイ	1940・8
回教圏	第二卷・第四号	クラウス	1939・4
回教圏	第三卷・第二号	クロード・L・ピッケンズ	1939・8
回教圏	第四卷・第十号	クワジャ・アーマッド・アッパズ	1940・10
回教圏	第四卷・第三・四号	ケマル・アタチュルク	1940・1
回教圏	第五卷・第七号	煙山尊太郎	1941・7
回教圏	第二卷・第五号	小知徹二	1939・5
回教圏	第三卷・第三・四号	児玉達重	1939・10
回教圏	第二卷・第二・三号	ゴダルド・ヤチュケ	1939・3
回教圏	第一卷・第二号	こばやし	1938・8
回教圏	第一卷・第二号	小林元	1938・7
回教圏	第一卷・第二号	小林元	1938・8
回教圏	第一卷・第六号	小林元	1938・12
回教圏	第三卷・第三・四号	小林元	1939・10
回教圏	第二卷・第五号	小林元	1939・5
回教圏	第二卷・第四号	小林元	1939・4
回教圏	第三卷・第五号	小林元	1939・11
回教圏	第二卷・第一号	小林元	1939・1
回教圏	第二卷・第四号	小林元	1939・4
回教圏	第一卷・第三号	小林元	1938・9
回教圏	第一卷・第五号	小林元	1938・11
回教圏	第二卷・第一号	小林元	1939・1
回教圏	第二卷・第五号	小林元	1939・5
回教圏	第三卷・第三・四号	小林元	1939・10
回教圏	第一卷・第三号	小林元	1938・9
回教圏	第二卷・第四号	小林元	1939・4
回教圏	第二卷・第三・三号	小林元	1939・3
回教圏	第一卷・第三号	小林元	1938・9
回教圏	第三卷・第五号	小林元	1938・11
回教圏	第一卷・第三・四号	小林元	1939・10
回教圏	第一卷・第一号	小林元	1938・7
回教圏	第一卷・第一号	小林元/宮城良造	1938・7
回教圏	第六卷・第三号	小林元/宮城良造	1942・3
回教圏	第七卷・第一号	小林高四郎	1943・1
回教圏	第五卷・第十一号	小林亮作	1941・11
回教圏	第六卷・第三号	小林亮作	1942・3

回教圏・収録論文一覧

イスラム研究	チエ・ハ・ベッカ	回教圏	第四号	1940・4
回教とキリスト教	チエ・ハ・ベッカ	回教圏	第五号	1939・5
回教と経済	チエ・ハ・ベッカ	回教圏	第一号	1938・7
回教封建制度の史的的研究	チエ・ハ・ベッカ	回教圏	第三号	1939・11
30年来の中国回教文化概況	趙振武	回教圏	第五号	1940・5
回教圏におけるジャーナリズム発達小史	ツヴエマ	回教圏	第五号	1939・11
今次のヨーロッパ大戦とナチスの近東政策	テデジラス・フアラゴ	回教圏	第六号	1940・5
回教における法と社会	ドク・サンテンイッラーナ	回教圏	第九号	1942・10
支那回民の声	唐至中	回教圏	第二・三号	1939・3
回教綱要	トマス・アーノルド	回教圏	第七号	1941・7
満鉄東亜経済調査編『英国の対トルコ政策』(書評)	遠峰四郎	回教圏	第三号	1942・3
昭和14年6月16日日土協会主催のゲレテ大使送別晩餐会における核	徳川家正	回教圏	第一号	1939・7
日土修交50年に当たりて—アブデユル・ハミット2世を憶ふ	徳川家正	回教圏	第一号	1939・7
回教における夢判断	内藤智秀	回教圏	第三号	1940・3
回教文学に現われたる夢	内藤智秀	回教圏	第二・三号	1939・3
アラビア横断記(帛路)	中野英治郎	回教圏	第十号	1942・11
アラビアにおける回教の現状	中野英治郎	回教圏	第一号	1941・1
アル・ハラム・アッシャリーフの回顧	中野英治郎	回教圏	第六号	1939・12
埃及王位アラビア語学会について	中野英治郎	回教圏	第五号	1941・5
アフガニスタンにおけるトルコ族とモンゴル族	中野英治郎	回教圏	第五号	1938・8
アムル・ビン・アル・アース	西井光男	回教圏	第一号	1938・10
イタリヤの回教徒対策の片鱗	西井光男	回教圏	第二号	1938・8
クタイバ・ビン・ムスリム	西井光男	回教圏	第四号	1938・10
ターリク・ビン・ジャード	西井光男	回教圏	第四号	1938・10
トランス・イラン線の開通式	西井光男	回教圏	第六号	1938・12
バドル会戦の意義	西井光男	回教圏	第四号	1938・10
ムハンマッド・ビン・カーシム	西井光男	回教圏	第四号	1938・10
甘肅青海省境における回教徒の生活	西雅雄	回教圏	第十二号	1941・12
最近の支那民族問題	西雅雄	回教圏	第三号	1941・3
『天方典禮要解』の邦訳に際して	野原四郎	回教圏	第二号	1940・2
アラビア系諸国における回教徒民族運動	野原四郎	回教圏	第一号	1942・1
イマーム	野原四郎	回教圏	第五号	1938・11
雲南回教徒の反乱	野原四郎	回教圏	第一号	1938・7
回教研究の役割	野原四郎	回教圏	第十号	1941・10
回教徒問題について	野原四郎	回教圏	第七号	1942・7
怪傑馬仲英の履歴	野原四郎	回教圏	第四号	1938・10
ケマル・アタウルク傳	野原四郎	回教圏	第一号	1938・12
新疆とロシアとの通商関係	野原四郎	回教圏	第三号	1938・9
フランス植民地法における回教徒の地位	野原四郎	回教圏	第六号	1939・6
ヤクブ・ベグ・バドゥンガン征伐	野原四郎	回教圏	第四号	1938・10
仏教徒の見たる支那回教徒	野村瑞峰	回教圏	第一号	1939・1
臺新疆において採録せる二三の回教説話	野村正良	回教圏	第四号	1943・4
回教圏とモスクヴァ	パウエル・シユコミッツ	回教圏	第二・三号	1939・3

回教事情・収録論文一覧

タイトル	雑誌名	巻・号	年・月	備考
ソ連邦内の回教民族	回教事情	第一巻・第一号	1938・5	論説
「五馬連盟」に就て	回教事情	第一巻・第一号	1938・5	論説
蘭領印度の回教徒に就て	回教事情	第一巻・第一号	1938・5	論説
雲南に於ける回教徒	回教事情	第一巻・第一号	1938・5	論説
印度回教徒概観	回教事情	第一巻・第一号	1938・5	論説
シリアとレバノン	回教事情	第一巻・第一号	1938・5	回教国事情
ヤマン王国(通称イエメン)事情	回教事情	第一巻・第一号	1938・5	回教国事情
西北漢回の社会	回教事情	第一巻・第一号	1938・5	資料
汎回教思想と西亜細亞回教国盟約	回教事情	第一巻・第一号	1938・5	資料
中国回教総連合会組織規約	回教事情	第一巻・第一号	1938・5	資料
中国回教史の一齣	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	論考
中国西北回教の赤化傾向	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	論考
ペルシヤ湾(イラン湾)を繞る国際政治関係	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	論考
汎トルコ主義と汎アラビヤ主義	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	論考
回教の教義・寺院・宗派	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	回教解説
回教々典に就いて	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	回教解説
満州国回教概観	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	資料
新疆事情一斑	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	資料
ソ連と辺疆回教国の経済関係	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	資料
西亜細亞に於ける回教青年運動	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	資料
東京回教礼拝堂落慶と回教徒貴顕来朝	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	彙報
土埃条約批准と其内容	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	彙報
蒋政権下中国回教徒の西亜細亞に於ける策	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	彙報
サンジャツク(ハタイ)問題	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	彙報
サウード王国の軍備強化	回教事情	第一巻・第二号	1938・8	彙報
四川西康の回教徒	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	論説
イデル・ウラル運動とアブドゥラ・トウカイ	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	論説
アラビヤ猶太爾族と英国	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	論説
支那に於ける一陽楽業(猶太)教・回教	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	論説
回教曆に就て	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	解説
撒拉回及び蒙古回回	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	解説
世界大戦前後のペルシヤと列強	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	資料
比律賓回教徒管見	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	資料
ケマル大統領逝去	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
新トルコ大統領推戴	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
大日本回教協会創立	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
回教国会議開催	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
パレスチナ問題とアズハル大学	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
パレスチナ問題の推移	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
甘肅青海における回教徒の動向	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
イラン縦貫鉄道完成	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
ハタイ共和国成立	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
支那回教使節印度訪問	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
アフガニスタン国境反乱終息	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
一九三八年トルコ予算	回教事情	第一巻・第三号	1938・11	彙報
回漢対立問題と其解決に就て	回教事情	第二巻・第一号	1939・2	論説
トルコ国民主義の発展と対外関係	回教事情	第二巻・第一号	1939・2	論説
支那回教社会の成因	回教事情	第二巻・第一号	1939・2	論説
回・仏両教の關係に就て	回教事情	第二巻・第一号	1939・2	論説
サラル回教徒と第一次反乱	回教事情	第二巻・第二号	1939・5	論説
印度回教徒と英国の統治	回教事情	第二巻・第二号	1939・5	論説
支那辺疆回民教育の現勢	回教事情	第二巻・第二号	1939・5	論説
明代の回教に就て	回教事情	第二巻・第三号	1939・8	論説
アフガニスタンを巡る国際政治関係	回教事情	第二巻・第三号	1939・8	論説
バスマチ反乱とエンヴェル・パシヤ	回教事情	第二巻・第三号	1939・8	論説
欧州戦乱勃発と中、西アジア回教圏	回教事情	第二巻・第四号	1939・12	論説
清初の対回教政策 -特に新疆纏回に就て-	回教事情	第二巻・第四号	1939・12	論説
回教の来世観	回教事情	第二巻・第四号	1939・12	論説
黒海海峡問題の史的考察	回教事情	第三巻・第一号	1940・3	論説
清末の対回教政策	回教事情	第三巻・第一号	1940・3	論説
第一次欧州大戦とトルコの外交関係	回教事情	第三巻・第二号	1940・6	論説

楊増新の対回教政策	回教事情	第三卷・第二号	1940・6	論説
露西亞の伊蘭に対する志向及び其対英独関	回教事情	第三卷・第三号	1940・9	論説
支那回教史雜考	回教事情	第三卷・第三号	1940・9	論説
帝政露西亞の新疆経略の態様とその特性	回教事情	第三卷・第三号	1940・9	論説
英国の新疆経営の過去と現状	回教事情	第四卷・第一号	1941・4	論説
埃及人と埃及に於ける外国勢力	回教事情	第四卷・第一号	1941・4	論説
西亜細亞油田と欧米利権	回教事情	第四卷・第二号	1941・8	論説
土耳其共和国經濟概観	回教事情	第四卷・第二号	1941・8	論説
中亜回教の特殊性に就て	回教事情	第四卷・第二号	1941・8	論説
伊蘭民族事情概説	回教事情	第四卷・第三号	1941・12	論説
民国以後に於ける回教団体の活動状況	回教事情	第四卷・第三号	1941・12	論説
アラビア半島の民族・社会・国家概説	回教事情	第四卷・第三号	1941・12	論説

イスラム・収録論文一覧

タイトル	著者名	巻・号	年・月
イスラム文化協会機関雑誌創刊に當りて	山下和彦	第1輯	1937・10
回教徒の展望	匝磋胤次	第1輯	1937・10
回教法制に於ける相続法について	笠間果雄	第1輯	1937・10
アブドル・ハミッド二世	内藤智秀	第1輯	1937・10
アラビヤ人の外征	村田昌三	第1輯	1937・10
最近に於ける埃及の国民運動と英埃關係並に治外法權	田村秀治	第1輯	1937・10
コラーン經典を通じて見たる中世アラビアの社会	山路廣明	第1輯	1937・10
回教の支那傳來に就いて	村上正二	第1輯	1937・10
新京より君府まで	武田信近	第1輯	1937・10
イスラム世界の現状、アラビヤ(一)	小山茂	第1輯	1937・10
皇国の大陸政策と支那回教徒問題に就いて	松室孝良	第2輯	1938・1
パレスチン分割とアラブ民族の動向	笠間果雄	第2輯	1938・1
フアーティマ王朝と其の治下に於ける基督教(上)	岡島誠太郎	第2輯	1938・1
四康異聞考	竹内夏積	第2輯	1938・1
セーヴル条約と回教民族の復興並に覚醒	匝磋胤次	第2輯	1938・1
滿州回教民族と現在の動向	佐久間貞次郎	第2輯	1938・1
燕京感懷	東山布衣甫	第2輯	1938・1
アフガニスタンの言語に就いて	居城基	第2輯	1938・1
波斯スーフィー教義の發達	八木亀太郎	第2輯	1938・1
イスラム世界の現状、アラビヤ(二)	小山茂	第2輯	1938・1
ハチ・ババ冒険基短綺譚(一)	ジェームス・モリヤ著、村田昌三譯	第2輯	1938・1
亞細亞南方の回教徒	匝磋胤次	第3輯	1938・4
南洋回教徒の政治的動向	白倉義郎	第3輯	1938・4
印度国民運動に活躍する人々の横顔	栗原作次郎	第3輯	1938・4
印度の宗教	小山茂	第3輯	1938・4
北支並びに蒙疆に於ける回教徒の現状	佐久間貞次郎	第3輯	1938・4
詩	ソヘール	第3輯	1938・4
明朝と帖木兒帝國との關係に就いて	村上正二	第3輯	1938・4
最近のイラン	井上英二	第3輯	1938・4
フアーティマ王朝と其の治下に於ける基督教(下)	岡島誠太郎	第3輯	1938・4
イスラム教勢の消長	森田秀造	第3輯	1938・4
トルコの國語政策	大島義郎	第3輯	1938・4
ハチ・ババ冒険基短綺譚(二)	ジェームス・モリヤ著、村田昌三譯	第3輯	1938・4
「アラビア」及紅海に関する英伊協定に就いて	岡本武三	第4輯	1938・7
新疆に於ける回教徒の動き	村田孜郎	第4輯	1938・7
支那回教徒の教育情勢	佐久間貞次郎	第4輯	1938・7
回教序説(一)	内藤智秀	第4輯	1938・7
西康異聞考(下)	竹内夏積	第4輯	1938・7
聖巖寺詣で(紀行)	嘉治隆一	第4輯	1938・7
ルーミーの長詩に就いて	八木亀太郎	第4輯	1938・7
支那トルキスタンの過去現在将来	エリツク・タイチマン	第4輯	1938・7
迪化獄中記(一)	G・ファーゼル	第4輯	1938・7
ハチ・ババ冒険基短綺譚(三)	ジェームス・モリヤ著、村田昌三譯	第4輯	1938・7
ハタイ問題の淵源と其の経緯	岡本武三	第5輯	1938・10
教祖マホメット	内藤智秀	第5輯	1938・10
回教の弘通及び教派の分裂	内藤智秀	第5輯	1938・10
サラセン文化總説(一)	八木亀太郎	第5輯	1938・10
回教名稱考	村上正二	第5輯	1938・10
回教民族の盛衰とその復興	匝磋胤次	第5輯	1938・10
列國の對回教態度と英伊の工作	大江三吉	第5輯	1938・10
迪化獄中記(二)	G・ファーゼル	第5輯	1938・10
ハチ・ババ冒険基短綺譚(四)	ジェームス・モリヤ著、村田昌三譯	第5輯	1938・10
復興イスラム勢力の資格検討	匝磋胤次	第6輯	1939・1
回教勢力圏—ソ連領トルケスタンを視る	馬場秀夫	第6輯	1939・1
イスラムに及ぼせるユダヤ教及びユダヤ思想の影響	笠間果雄	第6輯	1939・1
回教序説(二)	内藤智秀	第6輯	1939・1
サラセン文化總説(二)	八木亀太郎	第6輯	1939・1
日本の一回教徒として	有賀文八郎	第6輯	1939・1
アラ—アクバル(神は最も偉大なり)	村上正二	第6輯	1939・1
別天地ブハラ	グスタフ・クリスト	第6輯	1939・1

新亜細亞・収録論文一覧

タイトル	著者	号	出版 年	No (年 度)	No (通 号)	備考
創刊の辞	大川 周明	8月号	1939	no.1	no.1	
パレスチン問題と英国の苦境	米田 實	8月号	1939	no.1	no.1	
インドの眺望	野口 米次郎	8月号	1939	no.1	no.1	
アジアの肢脚タイ国	磯部 美知	8月号	1939	no.1	no.1	
宗教的に見たイラク国	蒲生 禮一	8月号	1939	no.1	no.1	
イラン国の全貌	大久保 武雄	8月号	1939	no.1	no.1	
南洋風物誌	染木 煦	8月号	1939	no.1	no.1	
夏の砂漠を行く(イラン・イラク踏破記)	笠間 果雄	8月号	1939	no.1	no.1	
南の旅の思ひ出(シャム・仏領印度支那紀行)	久留島 秀三郎	8月号	1939	no.1	no.1	
新嘉坡	西永 義文	8月号	1939	no.1	no.1	
外道の顔	野生司 香雪	8月号	1939	no.1	no.1	
東南アジアに於ける国際航空路	木田 敬之	8月号	1939	no.1	no.1	
馬來文学の過去と現在	宮武 正道	8月号	1939	no.1	no.1	
黄金の嶺	ショヴオナ・デヴィ	8月号	1939	no.1	no.1	
英国の印度政策を視る	伊東 敬	9月号	1939	no.2	no.2	
印度連邦制の課題	谷 英夫	9月号	1939	no.2	no.2	
サラセン文化とヨーロッパ文化との交流	小林 元	9月号	1939	no.2	no.2	
回教法に於ける婚姻	石川 恣	9月号	1939	no.2	no.2	
支那事変と蘭領印度	馬瀬 金太郎	9月号	1939	no.2	no.2	
安南人の生活と風習	惟永 健	9月号	1939	no.2	no.2	
トルコの現勢	村上 義温	9月号	1939	no.2	no.2	
南洋色眼鏡	上野 春香	9月号	1939	no.2	no.2	
イランの思ひ出	岡本 武三	9月号	1939	no.2	no.2	
霧のブアサ	金子 光晴	9月号	1939	no.2	no.2	
メッカ巡礼記	榎本 桃太郎	9月号	1939	no.2	no.2	
亜細亞におけるラジオ宣伝戦	小野 俊郎	9月号	1939	no.2	no.2	
現代アフガニスタンの構成	尾崎 三雄	9月号	1939	no.2	no.2	
カルカッタ大学の出来事	木村 日紀	9月号	1939	no.2	no.2	
デマのダンピング	矢田部 保吉	9月号	1939	no.2	no.2	
南洋に音楽をたづねて	黒澤 隆朝	9月号	1939	no.2	no.2	
ソ連とアジア	落合 文雄	9月号	1939	no.2	no.2	
英領北ボルネオの展望	佐立 五十雄	9月号	1939	no.2	no.2	
アラビアの統一者イブン・サウド	ジョン・ガンサー	9月号	1939	no.2	no.2	
欧州大戦と近東	嘉治 隆一	10月号	1939	no.3	no.3	
欧州大戦とアジア	米田 實	10月号	1939	no.3	no.3	
躍進途上のタイ国と英仏の動向	宮原 武雄	10月号	1939	no.3	no.3	
ビルマの政治及び財政	南郷 照夫	10月号	1939	no.3	no.3	
ビルマ人のために	國分 正三	10月号	1939	no.3	no.3	
日印会商の新課題	木村 禧八郎	10月号	1939	no.3	no.3	
濠洲地中海と英国	齋藤 忠	10月号	1939	no.3	no.3	
フィリッピン回想	九鬼 暁	10月号	1939	no.3	no.3	
印度の芝居	水谷 清	10月号	1939	no.3	no.3	
護謨会談	佐々木 喬	10月号	1939	no.3	no.3	
タイの玩具	西澤 笛畝	10月号	1939	no.3	no.3	
爪哇・パリーの舞踊	石澤 豊	10月号	1939	no.3	no.3	
タイの寓話	三木 榮	10月号	1939	no.3	no.3	
シリア砂漠横断記	鶴岡 千仞	10月号	1939	no.3	no.3	
濠洲	根岸 國義	10月号	1939	no.3	no.3	
戦争	アフマッド・ナハジュヴァン	10月号	1939	no.3	no.3	
南方政策の経済目標	西澤 基一	11月号	1939	no.4	no.4	
トルコとソ連邦	富士 辰馬	11月号	1939	no.4	no.4	
フィリッピンの最近の政情	西村 繁一	11月号	1939	no.4	no.4	
ビルマ雲南新ルート	岡村 亨	11月号	1939	no.4	no.4	
タイの新聞界	三谷 盤谷	11月号	1939	no.4	no.4	
ナチスの近東政策	アルバート・ヴィートン	11月号	1939	no.4	no.4	
対戦を巡る英濠関係	伊藤 孝一	11月号	1939	no.4	no.4	
印度は参戦するか	齋藤 博厚	11月号	1939	no.4	no.4	
ビルマは独立を要求する	天野 英夫	11月号	1939	no.4	no.4	
タイ国街頭風景	戸波 親平	11月号	1939	no.4	no.4	
近東の延長線上埃及を覗く	梅原 義治	11月号	1939	no.4	no.4	
サラワク国王ブルック	久留島 秀三郎	11月号	1939	no.4	no.4	
亜細亞の美術	荒木 十畝	11月号	1939	no.4	no.4	
迦濕密羅の並木	石崎 光瑤	11月号	1939	no.4	no.4	
英領亜細亞の郵便切手	松尾 樹明	11月号	1939	no.4	no.4	
泰国法律顧問政尾藤吉博士伝	三木 榮	11月号	1939	no.4	no.4	
亜細亞諸国に対する文化工作	青木 節一	12月号	1939	no.5	no.5	
近東に於ける勢力均衡とトルコの立場	小原 敬士	12月号	1939	no.5	no.5	
露土関係の過去及び将来	二瓶 兵二	12月号	1939	no.5	no.5	

ソ連の印度攻勢	須田 倫	12月号	1939 no.5	no.5
イスラムと古きアラビア	内藤 智秀	12月号	1939 no.5	no.5
印度の新ブルジョアジー	ヘルマン・ゲッツ	12月号	1939 no.5	no.5
現代イランの文化	三田村 昌	12月号	1939 no.5	no.5
バギオの丘に立ちて	大澤 章	12月号	1939 no.5	no.5
印度支那雑感	永田 安吉	12月号	1939 no.5	no.5
ハノイ風俗	長谷川 春子	12月号	1939 no.5	no.5
サイゴンの思ひ出	富澤 有為男	12月号	1939 no.5	no.5
ジャヴァの影絵芝居	松原 晩香	12月号	1939 no.5	no.5
ニューージーランド素描	大草 秋劍	12月号	1939 no.5	no.5
タイ文学論	奥村 鉄男	12月号	1939 no.5	no.5
タイ国巡礼(一)	布施 聴雨	12月号	1939 no.5	no.5
西南亞細亞諸国の映画	尾坂 力	12月号	1939 no.5	no.5
印度映画の印象	C・K・サーチ	12月号	1939 no.5	no.5
南洋政策の新意義	金田 近二	1月号	1940 no.1	no.6
太平洋に於ける日英米三国の経済的權益	山田 文雄	1月号	1940 no.1	no.6
米国の亜細亞政策と日本	稲原 勝治	1月号	1940 no.1	no.6
最近の中東と英ソ	田辺 宗夫	1月号	1940 no.1	no.6
古代爪哇文学	浅井 恵倫	1月号	1940 no.1	no.6
印度支那に於ける民族の興亡	松本 信廣	1月号	1940 no.1	no.6
歴史上より見たる日本とフィリッピンの交渉	筋内 健二	1月号	1940 no.1	no.6
ビルマ文化史観	前嶋 信次	1月号	1940 no.1	no.6
インドネシア農耕民と土地	馬淵 東一	1月号	1940 no.1	no.6
初期の東印度会社のイギリス重商主義	塩野谷 九十九	1月号	1940 no.1	no.6
東洋音楽史上に於ける印度音楽の意義	岸辺 成雄	1月号	1940 no.1	no.6
印度人の顔	草野 心平	1月号	1940 no.1	no.6
タイ国巡礼(二)	布施 聴雨	1月号	1940 no.1	no.6
西部亜細亞の油田事情(一)	大村 一藏	1月号	1940 no.1	no.6
イスラム文学の展望	笠間 泉雄	2月号	1940 no.2	no.7
農林産資源より見たる比律賓群島	永田 龍之助	2月号	1940 no.2	no.7
日泰空の提携成る	大久保 武雄	2月号	1940 no.2	no.7
シリアとはどんな国か	鶴岡 千仞	2月号	1940 no.2	no.7
スマトラの民衆の文化	西村 眞次	2月号	1940 no.2	no.7
仏支戦争と仏蘭西の印度支那領有の顛末	鈴木 朝英	2月号	1940 no.2	no.7
亜細亞舞踊の性格	蘆原 英了	2月号	1940 no.2	no.7
古希を祝はるガンデー	野口 米次郎	2月号	1940 no.2	no.7
南洋の土民兵	宮武 正道	2月号	1940 no.2	no.7
印度の姿	野生司 香雪	2月号	1940 no.2	no.7
ビルマ米の話	宗像 正一	2月号	1940 no.2	no.7
西部亜細亞の油田事情(二)	大村 一藏	2月号	1940 no.2	no.7
アジア諸民族の運命	加田 哲二	3月号	1940 no.3	no.8
欧州大戦と濠洲の貿易	石田 祐次郎	3月号	1940 no.3	no.8
雲南ビルマ道路の新課題	天野 英夫	3月号	1940 no.3	no.8
爪哇の産業革命	フィッシア	3月号	1940 no.3	no.8
漁港バガンの華僑	蕭奇來	3月号	1940 no.3	no.8
印度の政治機構	伊藤 敬	3月号	1940 no.3	no.8
印度藩王州の経済	井手 謙一郎	3月号	1940 no.3	no.8
ベンガル文化小史	峠 延雄	3月号	1940 no.3	no.8
タゴール翁	荒井 寛方	3月号	1940 no.3	no.8
西南亞細亞の纖維資源(一)	阿部 武道	3月号	1940 no.3	no.8
シャム米の話	松岡 寅治郎	3月号	1940 no.3	no.8
タイ国の諸相	東恩納 寛惇	3月号	1940 no.3	no.8
タイ国巡礼(三)	布施 聴雨	3月号	1940 no.3	no.8
西部亜細亞の油田事情(三)	大村 一藏	3月号	1940 no.3	no.8
サラセン文化の社会学	新明 正道	4月号	1940 no.4	no.9
ペルシャ陶器と東西文化	奥平 武彦	4月号	1940 no.4	no.9
フィリッピン文化の変遷	三吉 朋十	4月号	1940 no.4	no.9
欧洲戦乱と近東の動向	長谷川 了	4月号	1940 no.4	no.9
近東に於ける英ソの抗争	アルバート・ヴィートン	4月号	1940 no.4	no.9
近東のラチオ戦線	小野 俊郎	4月号	1940 no.4	no.9
印度民話論	松村 武雄	4月号	1940 no.4	no.9
女と恋(アフガニスタンの情熱)	小山 いと子	4月号	1940 no.4	no.9
黒海の丘(異郷の日本植物園)	尾瀬 敬止	4月号	1940 no.4	no.9
バリ島	長谷川 路可	4月号	1940 no.4	no.9
眠る伝説の国	高岡 大輔	4月号	1940 no.4	no.9
懐かしい十年	西 巖	4月号	1940 no.4	no.9
タイ国巡礼(四)	布施 聴雨	4月号	1940 no.4	no.9
西南亞細亞の纖維資源(二)	阿部 武道	4月号	1940 no.4	no.9
西部亜細亞の油田事情(四)	大村 一藏	4月号	1940 no.4	no.9
植民政策と民族運動	堀 眞琴	5月号	1940 no.5	no.10
東印度会社とイギリス産業資本の発展	塩野谷 九十九	5月号	1940 no.5	no.10
アジアの統一とアジア的性格	秋澤 修二	5月号	1940 no.5	no.10
アジア思想の特性	高須 芳治郎	5月号	1940 no.5	no.10
ソ連は亜細亞に南下するか	竹尾 式	5月号	1940 no.5	no.10

フィリッピン独立延期運動	E・スノウ	5月号	1940 no.5	no.10
レザール・パフラヴィ皇帝	大川 周明	5月号	1940 no.5	no.10
馬來のどんげん	森 三千代	5月号	1940 no.5	no.10
仏印滞在四十年	石川 浩洋	5月号	1940 no.5	no.10
馬來半島の家	栗原 信	5月号	1940 no.5	no.10
タイ国巡礼(五)	布施 聰雨	5月号	1940 no.5	no.10
西部亜細亞の油田事情(五)	大村 一藏	5月号	1940 no.5	no.10
インドネシアの民族運動	ダルマ	6月号	1940 no.6	no.11
蘭領印度の國際的地位	岡田 宗司	6月号	1940 no.6	no.11
蘭領印度の燃料鉱物資源	塩谷 巖三	6月号	1940 no.6	no.11
最近に於ける蘭領印度の對外貿易	安東 義雄	6月号	1940 no.6	no.11
蘭領印度に於ける日本人の活躍	川本 邦雄	6月号	1940 no.6	no.11
蘭印を巡る日英米外交	安本 希一	6月号	1940 no.6	no.11
蘭領印度建設の親 ヤン・ピーテルス・ゾーン・クーン伝(一)	野原 達夫	6月号	1940 no.6	no.11
印度二題	大野 捷吉	6月号	1940 no.6	no.11
フィリッピン移民法案を巡る政治情勢	今 朝男	6月号	1940 no.6	no.11
タイ国の仏曆正月	江藤 留次	6月号	1940 no.6	no.11
印度文学 ヴェターラ物語(第一回)	吉原 公平 訳	6月号	1940 no.6	no.11
西南亜細亞の纖維資源(三)	阿部 武道	6月号	1940 no.6	no.11
アジアの理念(たちあがるもの)	小林 元	7月号	1940 no.7	no.12
比律賓大統領選挙の展望	江野澤 恒	7月号	1940 no.7	no.12
印度工業発展史	齋藤 博厚	7月号	1940 no.7	no.12
印度の機械工業	D・J・オーチャード	7月号	1940 no.7	no.12
アフガニスタンの工業と外国貿易	原 四郎	7月号	1940 no.7	no.12
印度に対する英ソの戰略地理	L・ファラゴ	7月号	1940 no.7	no.12
蘭領印度建設の親 ヤン・ピーテルス・ゾーン・クーン伝(二)	野原 達夫	7月号	1940 no.7	no.12
マニラの城壁	小菅 徳二	7月号	1940 no.7	no.12
仏領ニュー・カレドニア	井出 淺龜	7月号	1940 no.7	no.12
東亞競技大会を観る	嘉治 隆一	7月号	1940 no.7	no.12
中部爪哇の緑林	岡田 丈夫	7月号	1940 no.7	no.12
大戦下ビルマ独立の氣運	国澤 昭一	7月号	1940 no.7	no.12
ジャヴァの舞踊芸術(一)	松原 晚香	7月号	1940 no.7	no.12
印度文学 ヴェターラ物語(第二回)	吉原 公平 訳	7月号	1940 no.7	no.12
西南亜細亞の纖維資源(四)	阿部 武道	7月号	1940 no.7	no.12
ソ連とイラン・トルコ・印度	米田 實	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
世界秩序とアジア連盟	田中 直吉	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
南海諸島のアジア史的意義(一)	松田 壽男	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
仏印の民族問題	松本 信廣	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
仏印の民族運動史	エンニス	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
我国と安南の関係	永田 安吉	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
仏印に対する仏蘭西の政策	秋保 一郎	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
アドラン司教と印度支那	鈴木 朝英	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
仏領印度支那の産業と資源	田中 勝俊	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
図解仏領印度支那	久留島 秀三郎	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
アンコール・ワット	伊東 忠太	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
南洋及び西南亜細亞の海運	折登 健三郎	8月号	1940 no.8	no.13 創刊1周年記念号
民族政策と南方問題	平 貞藏	9月号	1940 no.9	no.14
ソ連の近東政策	布施 勝治	9月号	1940 no.9	no.14
印度独立運動の実勢	伊東 敬	9月号	1940 no.9	no.14
日本の南進とアメリカ	宮本 太郎	9月号	1940 no.9	no.14
太平洋航空路と亜細亞	大久保 武雄	9月号	1940 no.9	no.14
蘭印に於けるアメリカの權益	E・Z・ヨング	9月号	1940 no.9	no.14
比島大統領再選と憲法修正	今 朝男	9月号	1940 no.9	no.14
仏領印度支那に於ける日本人発展の歴史	岩生 成一	9月号	1940 no.9	no.14
南海諸島のアジア史的意義(二)	松田 壽男	9月号	1940 no.9	no.14
バンディット ヤワハルラル ネール	木下 半治	9月号	1940 no.9	no.14
カシュミール紀行	平等 通昭	9月号	1940 no.9	no.14
コロンボ・シンガポール・香港	三雲 祥之助	9月号	1940 no.9	no.14
印度文学 ヴェターラ物語(第三回)	吉原 公平 訳	9月号	1940 no.9	no.14
西南亜細亞の纖維資源(五)	阿部 武道	9月号	1940 no.9	no.14
国民の二つの顔	大川 周明	10月号	1940 no.10	no.15
南方経済の基本問題	西澤 基一	10月号	1940 no.10	no.15
蘭印の農林業とその害敵	石井 悌	10月号	1940 no.10	no.15
南洋産業と日本茶	細谷 清	10月号	1940 no.10	no.15
仏印の農業開発	井出 淺龜	10月号	1940 no.10	no.15
蘭印の戰略的地位	岡田 宗司	10月号	1940 no.10	no.15
インドネシア民族の動向	宮武 正道	10月号	1940 no.10	no.15
現代ビルマの文化	宇田川 信次	10月号	1940 no.10	no.15
アラビア文化の性格	井筒 俊彦	10月号	1940 no.10	no.15
人としてのローレンス	嘉治 隆一	10月号	1940 no.10	no.15
アラビア探検の回顧(一)	石田 幹之助	10月号	1940 no.10	no.15
列国の南洋調査機関 1 和蘭	中村 孝志	10月号	1940 no.10	no.15
マラリア予防の方法	森下 薫	10月号	1940 no.10	no.15
ジャヴァの舞踊芸術(二)	松原 晚香	10月号	1940 no.10	no.15

印度文学 ヴェターラ物語(第四回)	吉原 公平 訳	10月号	1940 no.10	no.15
西南亞細亞の纖維資源(六)	阿部 武道	10月号	1940 no.10	no.15
蘭領東印度諸島の文化層	宇野 円空	11月号	1940 no.11	no.16
インドネシアの民族と文化	小田 榮三	11月号	1940 no.11	no.16
蘭印民族文化の黎明	野原 達夫	11月号	1940 no.11	no.16
仏領印度支那に於ける民族	逸見 重雄	11月号	1940 no.11	no.16
ポリネシア人	馬淵 東一	11月号	1940 no.11	no.16
南方民族と銅鼓	八幡 一郎	11月号	1940 no.11	no.16
フィリッピン・バタン諸島・紅頭嶼・台湾・民族移動線	鹿野 忠雄	11月号	1940 no.11	no.16
ガンディとネール	大川 周明	11月号	1940 no.11	no.16
ビルマルートの意義	岡村 亨	11月号	1940 no.11	no.16
シンガポールの軍港	石丸 藤太	11月号	1940 no.11	no.16
タイの失地回復と日英	松永 彦雄	11月号	1940 no.11	no.16
蘭印現状報告	來間 恭	11月号	1940 no.11	no.16
列国の南洋調査機関 2 独逸	土方 定一	11月号	1940 no.11	no.16
アラビア探検の回顧(二)	石田 幹之助	11月号	1940 no.11	no.16
印度文学 ヴェターラ物語(第五回)	吉原 公平 訳	11月号	1940 no.11	no.16
東南協同圏確立の原理	大川 周明	12月号	1940 no.12	no.17
南方問題と支那問題	尾崎 秀実	12月号	1940 no.12	no.17
日独伊三国同盟と南洋	永雄 策郎	12月号	1940 no.12	no.17
独逸植民地回復要求の二つの基礎	田岡 良一	12月号	1940 no.12	no.17
最近のトルコ外交	岩永 博	12月号	1940 no.12	no.17
印度の自主的憲法要求運動	アナブ・シング	12月号	1940 no.12	no.17
インドの夢	A・ペトリー・シチエフ	12月号	1940 no.12	no.17
スダ乙女	古城 江親	12月号	1940 no.12	no.17
タイ国華僑の現勢	江藤 留次	12月号	1940 no.12	no.17
タイのラッタニョム運動	森 重里	12月号	1940 no.12	no.17
新西蘭の歴史	郡司 喜一	12月号	1940 no.12	no.17
トラチャ族の饗宴	三浦 実也	12月号	1940 no.12	no.17
チャンディの語原	安田 馨	12月号	1940 no.12	no.17
安南本の歴史文献	渡瀬 正忠	12月号	1940 no.12	no.17
ゴムの話	山田 金治	12月号	1940 no.12	no.17
ジャヴァの舞踊芸術(三)	松原 晚香	12月号	1940 no.12	no.17
印度文学 ヴェターラ物語(第六回)	吉原 公平 訳	12月号	1940 no.12	no.17
東亞協同体の意義	大川 周明	1月号	1941 no.1	no.18
南方農業に於ける技術の問題	伊藤 兆司	1月号	1941 no.1	no.18
東印度の住居と部落の形態	齋藤 正雄	1月号	1941 no.1	no.18
爪哇農村の社会及び経済事情	川田 富久雄	1月号	1941 no.1	no.18
蘭印に於けるプランテーションと苦力政策の問題	崎村 茂樹	1月号	1941 no.1	no.18
仏領印度支那の農業問題	逸見 重雄	1月号	1941 no.1	no.18
インドの農業問題	網本 行利	1月号	1941 no.1	no.18
土人農業開発の経済的過程	川野 重任	1月号	1941 no.1	no.18
印度は闘ふ	脇山 康之助	1月号	1941 no.1	no.18
ダバオ・セレベス紀行	西 寛治	1月号	1941 no.1	no.18
列国の南洋調査機関 3 仏蘭西	植村 鷹千代	1月号	1941 no.1	no.18
印度文学 ヴェターラ物語(第七回)	吉原 公平 訳	1月号	1941 no.1	no.18
亞細亞の組織と統一	大川 周明	2月号	1941 no.2	no.19
一九四〇年に於けるインドネシア民族運動	ダルマ	2月号	1941 no.2	no.19
日本人の熱帯植民能力	野間 海造	2月号	1941 no.2	no.19
現代植民政策の指導原理	黒田 謙一	2月号	1941 no.2	no.19
爪哇の強制栽培制度	塩谷 巖三	2月号	1941 no.2	no.19
英領馬來の金融事情	二宮 丁三	2月号	1941 no.2	no.19
新西蘭經濟の發展	郡司 喜一	2月号	1941 no.2	no.19
アメリカ対比政策の動向(上)	池上 博	2月号	1941 no.2	no.19
南洋に於ける民族の移動	移川 子之蔵	2月号	1941 no.2	no.19
アラビヤ民族運動の黎明	前嶋 信次	2月号	1941 no.2	no.19
仏印・泰國境を往く(一)	井出 浅亀	2月号	1941 no.2	no.19
印度文学 ヴェターラ物語(第八回)	吉原 公平 訳	2月号	1941 no.2	no.19
東亞關係諸国体の統一	大川 周明	3月号	1941 no.3	no.20
南東亞細亞空間の地理と政治	飯本 信之	3月号	1941 no.3	no.20
日本の南進と太平洋問題	永戸 政治	3月号	1941 no.3	no.20
独伊と近東政策	鈴木 東民	3月号	1941 no.3	no.20
ソ連を巡る近東の情勢	中村 政雄	3月号	1941 no.3	no.20
大戦とアラビア	アジアティクス	3月号	1941 no.3	no.20
東亞新秩序と東印度の地位	ダルマ	3月号	1941 no.3	no.20
アメリカ対比政策の動向(下)	池上 博	3月号	1941 no.3	no.20
蘭印の武装問題	M・ロシヨルト	3月号	1941 no.3	no.20
カオダイ教 一、成立過程	大岩 誠	3月号	1941 no.3	no.20
湄公河中流の水運	渡辺 源一郎	3月号	1941 no.3	no.20
仏印・泰國境を往く(二)	井出 浅亀	3月号	1941 no.3	no.20
爪哇の夜市	神田 左右助	3月号	1941 no.3	no.20
英海峽植民地馬來半島事情(上)	田北 隆美	3月号	1941 no.3	no.20
印度・アフガン国境踏破記	平等 通昭	3月号	1941 no.3	no.20
南洋の水産業	與儀喜直	3月号	1941 no.3	no.20

厳肅なる反省	大川 周明	4月号	1941 no.4	no.21
東亞新秩序とソ連の態度	嘉治 隆一	4月号	1941 no.4	no.21
仏領印度支那の炭鉱業	逸見 重雄	4月号	1941 no.4	no.21
安南村落と鎮守神	山川 寿	4月号	1941 no.4	no.21
東南亜の資源と技術(一)	相川 春喜	4月号	1941 no.4	no.21
泰・仏紛争と第三国の策謀	石川 昌彦	4月号	1941 no.4	no.21
停戦直後の泰・仏前線踏破記	江藤 留次	4月号	1941 no.4	no.21
ビルマの軍備	バートン・リーチ	4月号	1941 no.4	no.21
蘭印のジャーナリズム	宮武 正道	4月号	1941 no.4	no.21
カオダイ教 二、教理	大岩 誠	4月号	1941 no.4	no.21
印度の童婚	ラスボーン	4月号	1941 no.4	no.21
英海峡植民地馬來半島事情(中)	田北 隆美	4月号	1941 no.4	no.21
東洋学を語る	金永 健	4月号	1941 no.4	no.21
タイ史話 フォールコンとその妻(一)	郡司 喜一	4月号	1941 no.4	no.21
英国の運命と米国の反省	大川 周明	5月号	1941 no.5	no.22
太平洋とソ連と米国	落合 敏	5月号	1941 no.5	no.22
南洋の回教徒	鈴木 朝英	5月号	1941 no.5	no.22
仏印経済と英米の触手	尾田 貞夫	5月号	1941 no.5	no.22
ホンゲイ炭鉱視察報告	久留島 秀三郎	5月号	1941 no.5	no.22
メコン川の改修と沿岸都邑	渡辺 源一郎	5月号	1941 no.5	no.22
カオダイ教 三、祭式、宗律、組織	大岩 誠	5月号	1941 no.5	no.22
米国太平洋沿岸諸国に対する印度支那茶輸出の可能性	I・D・I紙	5月号	1941 no.5	no.22
濠洲の戦時色	井上 昇三	5月号	1941 no.5	no.22
東南亜の資源と技術(二)	相川 春喜	5月号	1941 no.5	no.22
フィリッピン未開種族の経済(上)	法貴 三郎	5月号	1941 no.5	no.22
フィリッピンの華僑	吉田 丹一郎	5月号	1941 no.5	no.22
日ソ中立条約成立の意義 バルカン・近東戦線	鈴木 東民	5月号	1941 no.5	no.22
カモド島の地龍	三浦 実也	5月号	1941 no.5	no.22
タイ史話 フォールコンとその妻(二)	郡司 喜一	5月号	1941 no.5	no.22
外交の好転とは何ぞ	大川 周明	6月号	1941 no.6	no.23
西南アジアに於けるアラビア系諸国の民族構成	大久保 幸次	6月号	1941 no.6	no.23
エミール・アブドルラー(トランスヨルダン国王)	前嶋 信次	6月号	1941 no.6	no.23
大戦と回教民族の問題	隈部 種樹	6月号	1941 no.6	no.23
イラク油田と英国の勢力	井上 富士夫	6月号	1941 no.6	no.23
パレスタインの人口問題	宇野 敬治	6月号	1941 no.6	no.23
アフガニスタンの貿易と経済	山内 秀三	6月号	1941 no.6	no.23
大戦と印度国民会議派	H・ラーミア	6月号	1941 no.6	no.23
トルコ外交の指針	G・イエシユケ	6月号	1941 no.6	no.23
独仏協定の意義 近東に戦火拡大す	鈴木 東民	6月号	1941 no.6	no.23
ジャワ及びジャワ人	山田 文雄	6月号	1941 no.6	no.23
東南亜の資源と技術(三)	相川 春喜	6月号	1941 no.6	no.23
フィリッピン未開種族の経済(下)	法貴 三郎	6月号	1941 no.6	no.23
タイ史話 フォールコンとその妻(三)	郡司 喜一	6月号	1941 no.6	no.23
日蘭交渉の不調	大川 周明	7月号	1941 no.7	no.24
シリア戦争を中心として	米田 実	7月号	1941 no.7	no.24
独ソ開戦とアメリカ	鈴木 東民	7月号	1941 no.7	no.24
タイ国華僑の動向	井出 季和太	7月号	1941 no.7	no.24
国境紛争後のタイ国財政	江藤 留次	7月号	1941 no.7	no.24
タイ国の婦人生活	宮原 義登	7月号	1941 no.7	no.24
タイ国における日本語	星田 晋五	7月号	1941 no.7	no.24
仏印・タイ現地の感情	田中 勝俊	7月号	1941 no.7	no.24
タイ民話 二人の母	レチナルド・ル・メイ	7月号	1941 no.7	no.24
タイ国民劇 スパンの血ールアドスパンー 第六幕	作:ワーターカーン 訳:チッタマルー	7月号	1941 no.7	no.24
戦時下印度の相貌	牧野 元	7月号	1941 no.7	no.24
ジャワ村落の信仰と伝説(一)	大井 正	7月号	1941 no.7	no.24
ソ連の資料より見た蘭印経済と民族運動	安藤 英夫	7月号	1941 no.7	no.24
タイ史話 フォールコンとその妻(四)	郡司 喜一	7月号	1941 no.7	no.24
日本の當面せる時局	大川 周明	8月号	1941 no.8	no.25
独ソ戦争とアジア	嘉治 隆一	8月号	1941 no.8	no.25
インドネシア民族運動の進展	大江 恒太郎	8月号	1941 no.8	no.25
仏印に動くもの	山川 寿	8月号	1941 no.8	no.25
和蘭崩壊後における蘭印の軍備と経済	オ・ザボラエフ	8月号	1941 no.8	no.25
タムリンの生涯	イマーム・スバルディ	8月号	1941 no.8	no.25
東南亜の資源と技術(四)	相川 春喜	8月号	1941 no.8	no.25
順化遊記	安藤 廣次	8月号	1941 no.8	no.25
華僑工作の基本問題	黄 演 馨	8月号	1941 no.8	no.25
ジャワ村落の信仰と伝説(二)	大井 正	8月号	1941 no.8	no.25
安南の伝説(一)	F・セスブロン	8月号	1941 no.8	no.25
アメリカの東亞政策 独・ソ戦争の見通し	鈴木 東民	8月号	1941 no.8	no.25
アラビア民族主義と知識階級	R・ヒューパー	8月号	1941 no.8	no.25
アフガニスタンの国語パシトウ語について	小川 亮作	8月号	1941 no.8	no.25
続 濠洲の戦時色	井上 昇三	8月号	1941 no.8	no.25
タイ史話 フォールコンとその妻(五)	郡司 喜一	8月号	1941 no.8	no.25

日本の国力	大川 周明	9月号	1941	no.9	no.26
英領馬來の國際的重要性	伊東 敬	9月号	1941	no.9	no.26
南方危機線上を往く	藤岡 啓	9月号	1941	no.9	no.26
東南アジアの現実	岡崎 三郎	9月号	1941	no.9	no.26
仏印と我が不足産資源(一)	渡辺 源一郎	9月号	1941	no.9	no.26
ビルマの重要資源	蒲池 清	9月号	1941	no.9	no.26
南洋羣島の旅	邦 良明	9月号	1941	no.9	no.26
印度におけるコムニズムとファシズム	H・ラーミア	9月号	1941	no.9	no.26
安南の伝説(二)	F・セスブロン	9月号	1941	no.9	no.26
「金雲翹」について	小松 清	9月号	1941	no.9	no.26
タゴールの追憶	野口 米次郎	9月号	1941	no.9	no.26
東南亞情勢と日本の地位 イランを巡る國際政局	鈴木 東民	9月号	1941	no.9	no.26
タイ史話 フォールコンとその妻(六)	郡司 喜一	9月号	1941	no.9	no.26
悲劇的なイラン	大川 周明	10月号	1941	no.10	no.27
太平洋問題と日米經濟	木村 禮八郎	10月号	1941	no.10	no.27
日蘭貿易の回顧と展望	田淵 實	10月号	1941	no.10	no.27
イランと英・独・ソ	八木 龜太郎	10月号	1941	no.10	no.27
大戰の推移とトルコの立場	戸川 英胤	10月号	1941	no.10	no.27
仏印と我が不足産資源(二)	渡辺 源一郎	10月号	1941	no.10	no.27
安南の伝説(三)	F・セスブロン	10月号	1941	no.10	no.27
東洋史前学会議の検討	金永 健	10月号	1941	no.10	no.27
高砂族の成年式	古野 清人	10月号	1941	no.10	no.27
東印度の民兵制	ダルマ	10月号	1941	no.10	no.27
蘭印印象記	南 龍夫	10月号	1941	no.10	no.27
近代教育と安南女性	トリン・チュク・オアン夫人	10月号	1941	no.10	no.27
仏印の文化景觀	安藤 廣次	10月号	1941	no.10	no.27
仏印への外交使節団 英・ソの西南アジア攻勢	鈴木 東民	10月号	1941	no.10	no.27
タイ史話 フォールコンとその妻(七)	郡司 喜一	10月号	1941	no.10	no.27
ABCD包圍陣の正体	大川 周明	11月号	1941	no.11	no.28
日・仏經濟提携の諸問題	波多 尚	11月号	1941	no.11	no.28
仏印と我が不足産資源(三)	渡辺 源一郎	11月号	1941	no.11	no.28
東郷外交と日米問題の解決	鈴木 東民	11月号	1941	no.11	no.28
泰の民家様式	藤岡 通夫	11月号	1941	no.11	no.28
東印度会社の階級対立	ファデラー	11月号	1941	no.11	no.28
安南の伝説(四)	F・セスブロン	11月号	1941	no.11	no.28
アンコールワット論	植村 鷹千代	11月号	1941	no.11	no.28
タイ国及びカムボジアの紅土とその建築上の利用	ペンドゥルトン	11月号	1941	no.11	no.28
印度兵の研究	内藤 英夫	11月号	1941	no.11	no.28
馬來抒情詩パントン	松原 晚香	11月号	1941	no.11	no.28
日本醫師の見たる印度の風土と衛生	浅見 宣三	11月号	1941	no.11	no.28
詩 死 (タゴール遺稿)	野口 米次郎 訳	11月号	1941	no.11	no.28
タイ史話 フォールコンとその妻(八)	郡司 喜一	11月号	1941	no.11	no.28
亞細亞の興廢	大川 周明	12月号	1941	no.12	no.29
南方圈政策の諸問題と現況	須山 卓	12月号	1941	no.12	no.29
華僑の送金機構(上)	黄 演馨	12月号	1941	no.12	no.29
大戰下英國の対印政策	戸野原 史朗	12月号	1941	no.12	no.29
葡領チモールを巡る外交戦(上)	齊藤 祐藏	12月号	1941	no.12	no.29
泰国の錫産業	木口 浩一	12月号	1941	no.12	no.29
フィリピン防備の現状	内藤 英雄	12月号	1941	no.12	no.29
和蘭東印度会社の奴隷貿易	奥田 博夫	12月号	1941	no.12	no.29
岡倉天心の渡印	清見 陸郎	12月号	1941	no.12	no.29
安南の仏教	久野 芳隆	12月号	1941	no.12	no.29
ビルマの陸上交通路	辻 豊	12月号	1941	no.12	no.29
日米会談 北アフリカ戦局	鈴木 東民	12月号	1941	no.12	no.29
タイ史話 フォールコンとその妻(九)	郡司 喜一	12月号	1941	no.12	no.29
日米戦争の世界的意義	大川 周明	1月号	1942	no.1	no.30
南方問題の発展と反省	平 貞蔵	1月号	1942	no.1	no.30
聖戦完遂の基本的要請	大岩 誠	1月号	1942	no.1	no.30
日タイ關係の画期的発展	宮原 義登	1月号	1942	no.1	no.30
大東亞戦争とフィリピン	法貴 三郎	1月号	1942	no.1	no.30
大東亞戦争と蘭印	岡田 宗司	1月号	1942	no.1	no.30
豪州兵の研究	内藤 英雄	1月号	1942	no.1	no.30
太平洋と米英ソ	鈴木 東民	1月号	1942	no.1	no.30
葡領チモールを巡る外交戦(下)	齊藤 祐三	1月号	1942	no.1	no.30
印度洋地政学	江澤 讓爾	1月号	1942	no.1	no.30
華僑の送金機構(下)	黄 演馨	1月号	1942	no.1	no.30
ビルマ傑人伝(上)	蒲池 清	1月号	1942	no.1	no.30
仏印農業再編製上の課題	木下 彰	1月号	1942	no.1	no.30
古螺城を訪ぬる記	久留島 秀三郎	1月号	1942	no.1	no.30
安南の伝説(五)	F・セスブロン	1月号	1942	no.1	no.30
友邦を忘るる勿れ	大川 周明	2月号	1942	no.2	no.31
大東亞共榮圈の物資交流対策	田淵 實	2月号	1942	no.2	no.31
仏印の綿羊飼育の将来性(上)	西澤 基一	2月号	1942	no.2	no.31
南方共榮圈と地主型栽植式稲作經營	根岸 勉治	2月号	1942	no.2	no.31

大東亜の石油資源	G・マコヴェイ	2月号	1942 no.2	no.31	
熱帯とタンニン資源	山田 金治	2月号	1942 no.2	no.31	
大東亜戦争と幣制対策	市川 正義	2月号	1942 no.2	no.31	
南方作戦と南方建設	嘉治 隆一	2月号	1942 no.2	no.31	
印度・ビルマ・泰の青年運動	H・ラーミア	2月号	1942 no.2	no.31	
志賀重昂と「南洋時事」	土方 定一	2月号	1942 no.2	no.31	
ビルマ傑人伝(下)	蒲池 清	2月号	1942 no.2	no.31	
インドネシア語について	牛江 清名	2月号	1942 no.2	no.31	
蘭印華僑のマレー語文学	宮武 正道	2月号	1942 no.2	no.31	
仏印古跡研究に於ける航空機の役割	S・Y・クレエ	2月号	1942 no.2	no.31	
安南の伝説(六)	F・セズブロン	2月号	1942 no.2	no.31	
フオールコンとその妻(十)	郡司 喜一	2月号	1942 no.2	no.31	
大東亜戦争第二段階に入る	大川 周明	3月号	1942 no.3	no.32	
大東亜戦争の第二段階と印度	岡崎 三郎	3月号	1942 no.3	no.32	
大東亜戦争の第二段階と豪州	宮崎 亮	3月号	1942 no.3	no.32	
仏印の綿羊飼育の将来性(下)	西澤 基一	3月号	1942 no.3	no.32	
ミクロネシア島民の宗教対策	杉浦 健一	3月号	1942 no.3	no.32	
ビルマ人の仏教生活	J・L・クリスチャン	3月号	1942 no.3	no.32	
マレーの民族構成と慣習	内藤 英雄	3月号	1942 no.3	no.32	
ニューギニア島の発見とその民族学的研究業績	中野 朝明	3月号	1942 no.3	no.32	
ポリネシアの海人	テ・ランギ・ヒロア	3月号	1942 no.3	no.32	
ダイヤク族の土俗と風習	ヘルマン・ウキッチ	3月号	1942 no.3	no.32	
ジャワと云ふ名称の由来	馬淵 東一	3月号	1942 no.3	no.32	
蘭印の医事衛生事情	志村 芳雄	3月号	1942 no.3	no.32	
南海制圧と印度	嘉治 隆一	3月号	1942 no.3	no.32	
香港陥落と建設断念	須山 卓	3月号	1942 no.3	no.32	
大東亜経済の参謀本部	加田 哲二	3月号	1942 no.3	no.32	昭南島の将来
自由港たらしめよ	伊東 敬	3月号	1942 no.3	no.32	昭南島の将来
文化・経済の中心地とせよ	志村 七六	3月号	1942 no.3	no.32	昭南島の将来
日本経済の前進基地	渡邊 源一郎	3月号	1942 no.3	no.32	昭南島の将来
地理的位置の活用	石田 龍次郎	3月号	1942 no.3	no.32	昭南島の将来
現地人の体験を生かせ	吉岡 作太郎	3月号	1942 no.3	no.32	昭南島の将来
地政学的優位の確保	今井 啓一	3月号	1942 no.3	no.32	昭南島の将来
過去の幻覚に陥るな	吉岡 文六	3月号	1942 no.3	no.32	昭南島の将来
安南の伝説(七)	F・セズブロン	3月号	1942 no.3	no.32	昭南島の将来
清朝創業の教訓	大川 周明	4月号	1942 no.4	no.33	
セイロン島の国際的重要性	伊東 敬	4月号	1942 no.4	no.33	
一九三九年の比島国勢調査人口統計に現はれた諸相	淵脇 英雄	4月号	1942 no.4	no.33	
東南亜の工業化と電化計画(一)	相川 春喜	4月号	1942 no.4	no.33	
ネールと日本・支那・英国	H・ラーミア	4月号	1942 no.4	no.33	
メナンカバウの慣習	野原 四郎	4月号	1942 no.4	no.33	
ジャワ回教徒の信仰	小野 信次	4月号	1942 no.4	no.33	
安南の伝説(八)	F・セズブロン	4月号	1942 no.4	no.33	
ジャングルにたたかふ	坂本 益雄	4月号	1942 no.4	no.33	
マレー地名考	須山 卓	4月号	1942 no.4	no.33	
大戦第二段階の建設	嘉治 隆一	4月号	1942 no.4	no.33	
フオールコンとその妻(十一)	郡司 喜一	4月号	1942 no.4	no.33	
タイ国破産法全文(一)	奥野 金三郎	4月号	1942 no.4	no.33	
大東亜建設の歩調	大川 周明	5月号	1942 no.5	no.34	
タイ国の経済建設	川田 富久雄	5月号	1942 no.5	no.34	
南方圏と農林産不足物資の増産方策	松丸 志摩三	5月号	1942 no.5	no.34	
東南亜の工業化と電化計画(二)	相川 春喜	5月号	1942 no.5	no.34	
印度国民主義に於けるインド教と回教	ラム・ムルティ	5月号	1942 no.5	no.34	
セイロン島の交通	辻 豊	5月号	1942 no.5	no.34	
東印度の教育政策	羽藤 秀利	5月号	1942 no.5	no.34	
モロ族の歴史観(一)	法貴 三郎	5月号	1942 no.5	no.34	
タイ語の月名について	東元 多郎	5月号	1942 no.5	no.34	
東印度に於けるドイツ人の歴史	貴志 康人	5月号	1942 no.5	no.34	
ドイツ医学のマラリア克服	W・リンデンベルグ	5月号	1942 no.5	no.34	
安南の統一者 嘉隆帝(一)	渡瀬 正忠	5月号	1942 no.5	no.34	
南方建設の具体化	嘉治 隆一	5月号	1942 no.5	no.34	
タイ国破産法全文(二)	奥野 金三郎	5月号	1942 no.5	no.34	
大東亜戦の理想	大川 周明	6月号	1942 no.6	no.35	
インドネシア復興途上の諸問題	岩隈 博	6月号	1942 no.6	no.35	
インドネシア回教工作について	小野 信次	6月号	1942 no.6	no.35	
ニューギニア流刑地の生活	中村 孝志	6月号	1942 no.6	no.35	
マレー前線の文化(現地報告)	寺田 頼男	6月号	1942 no.6	no.35	
ランゲーンの一旬(現地報告)	八木 龜太郎	6月号	1942 no.6	no.35	
ニューギニアの宗教	ロバート・ルーウキ	6月号	1942 no.6	no.35	
南方建設とわが経済界	菱山 辰一	6月号	1942 no.6	no.35	
南方進出の心得	諸家	6月号	1942 no.6	no.35	
世界戦史上の偉業	嘉治 隆一	6月号	1942 no.6	no.35	
モロ族史観(二)	法貴 三郎	6月号	1942 no.6	no.35	
安南の統一者 嘉隆帝(二)	渡瀬 正忠	6月号	1942 no.6	no.35	
ナポレオンと西南アジア	戸川 英胤	6月号	1942 no.6	no.35	

北アフリカ戦線の発展	鈴木 東民	12月号	1942	no.12	no.41	
大東亜戦争とアメリカの国内情勢	木下 秀夫	12月号	1942	no.12	no.41	
南方現地通貨禁止論(上)	市川 正義	12月号	1942	no.12	no.41	
民族政策の方向とその基調	前田 稔靖	12月号	1942	no.12	no.41	
日タイ文化協定成立の意義	石川 昌彦	12月号	1942	no.12	no.41	
死闘の戦線	木下 半治	12月号	1942	no.12	no.41	
モロ戦争(二)	法貴 三郎	12月号	1942	no.12	no.41	
和蘭商事会社と東印度(完)	西野 照太郎	12月号	1942	no.12	no.41	
鴻基紀行	ローラン・ドルジュレス	12月号	1942	no.12	no.41	
ポリネシアの中心	テ・ランギ・ヒロア	12月号	1942	no.12	no.41	
国文学にあらはれたセイロン建国説話	東元 多郎	12月号	1942	no.12	no.41	
タイ史話 フォールコンとその妻(十八)	郡司 喜一	12月号	1942	no.12	no.41	
タイ国選挙法(改正)	江尻 英太郎 訳	12月号	1942	no.12	no.41	
年を非常時に迎ふ	大川 周明	1月号	1943	no.1	no.42	
インドネシア的土地権の主要形態と発達過程	岩隈 博	1月号	1943	no.1	no.42	
貿易より見たる東印度経済の構造(一)	高見 玄一郎	1月号	1943	no.1	no.42	
比島経済の主要問題	尾上 輝造	1月号	1943	no.1	no.42	
仏印の村落共有地と土地政策	中込 武雄	1月号	1943	no.1	no.42	
安南人の戦時生活	山川 寿	1月号	1943	no.1	no.42	
イフガオ族の生活	R・F・バートン	1月号	1943	no.1	no.42	
南方現地通貨流通禁止論(下)	市川 正義	1月号	1943	no.1	no.42	
東南亜の工業化と電化計画(六)	相川 春喜	1月号	1943	no.1	no.42	
モロ戦争(三)	法貴 三郎	1月号	1943	no.1	no.42	
傷だらけの戦線	安本 亮一	1月号	1943	no.1	no.42	漫画
米の野望	加藤 悦郎	1月号	1943	no.1	no.42	漫画
タイ史話 フォールコンとその妻(十九)	郡司 喜一	1月号	1943	no.1	no.42	
異民族に臨む態度	大川 周明	2月号	1943	no.2	no.43	
東亜民族としての自覚	清水 幾太郎	2月号	1943	no.2	no.43	
南方圏との為替比率決定問題	市川 正義	2月号	1943	no.2	no.43	
貿易より見たる東印度経済の構造(二)	高見 玄一郎	2月号	1943	no.2	no.43	
東南亜の工業化と電化計画(七)	相川 春喜	2月号	1943	no.2	no.43	
占領後のインドネシア人の言論	宮武 正道	2月号	1943	no.2	no.43	
フィリピン奴隷史(一)	奥田 博夫	2月号	1943	no.2	no.43	
モロ戦争(四)	法貴 三郎	2月号	1943	no.2	no.43	
高丘親王を偲び奉りて	長井 眞琴	2月号	1943	no.2	no.43	
東印度に関する欧文文献書目に就いて	中村 孝志	2月号	1943	no.2	no.43	
言語上より見たるインドネシアの物質文化(一)	馬淵 東一	2月号	1943	no.2	no.43	
ポリネシアの海人	テ・ランギ・ヒロア	2月号	1943	no.2	no.43	
ナイルのほとり	齊藤 信治	2月号	1943	no.2	no.43	
バグダッドの悲劇	深谷 亮	2月号	1943	no.2	no.43	漫画
鉄鎖を断て!	岸 丈夫	2月号	1943	no.2	no.43	漫画
タイ史話 フォールコンとその妻(二十)	郡司 喜一	2月号	1943	no.2	no.43	
ガンディ死せんとす	大川 周明	3月号	1943	no.3	no.44	
米國植民政策の欺瞞	山本 登尚	3月号	1943	no.3	no.44	
北ボルネオの現地踏査	波多 尚	3月号	1943	no.3	no.44	
東南亜の工業化と電化計画(完)	相川 春喜	3月号	1943	no.3	no.44	
フィリピン奴隷史(二)	奥田 博夫	3月号	1943	no.3	no.44	
貿易より見たる東印度経済の構造(三)	高見 玄一郎	3月号	1943	no.3	no.44	
初期のビルマ・欧州間の交渉	A・P・フェーヤー	3月号	1943	no.3	no.44	
インドシナの街々	吉田 登	3月号	1943	no.3	no.44	
インドネシアにおけるダイナミズム学説の発展(一)	大井 正	3月号	1943	no.3	no.44	
言語上より見たるインドネシアの物質文化(一)	馬淵 東一	3月号	1943	no.3	no.44	
モロ戦争(五)	法貴 三郎	3月号	1943	no.3	no.44	
アラビヤ人と咖啡(一)	前嶋 信次	3月号	1943	no.3	no.44	
インドネシア原住民の死者に関する風習	アミール・ハッサン	3月号	1943	no.3	no.44	
種蒔く人	加藤 悦郎	3月号	1943	no.3	no.44	漫画
会談ばやり	安本 亮一	3月号	1943	no.3	no.44	漫画
タイ史話 フォールコンとその妻(二一)	郡司 喜一	3月号	1943	no.3	no.44	
ガンディ死せず	大川 周明	4月号	1943	no.4	no.45	
インドネシアの稲作祭祀	齊藤 正雄	4月号	1943	no.4	no.45	
インドネシアにおけるダイナミズム学説の発展(二)	大井 正	4月号	1943	no.4	no.45	
ニュージーランドの土地開発状態	小林 健二	4月号	1943	no.4	no.45	
フィリピン奴隷史(三)	奥田 博夫	4月号	1943	no.4	no.45	
モロ戦争(六)	法貴 三郎	4月号	1943	no.4	no.45	
安南王室に就いて	阮 進瀾	4月号	1943	no.4	no.45	
華僑の町(シロン)	ローランド・ドルジュレス 小松 清訳	4月号	1943	no.4	no.45	
アラビヤ人と咖啡(二)	前嶋 信次	4月号	1943	no.4	no.45	
タイ史話 フォールコンとその妻(二二)	郡司 喜一	4月号	1943	no.4	no.45	
東亜指導原理の実践性	大川 周明	5月号	1943	no.5	no.46	
ビルマの対印関係展望	伊藤 敬	5月号	1943	no.5	no.46	
ビルマ石油資源とその経営(一)	花井 歎次	5月号	1943	no.5	no.46	
ビルマ仏教文化のあと	五十嵐 智昭	5月号	1943	no.5	no.46	
ビルマ・ルート	クリスチャン	5月号	1943	no.5	no.46	
ランゲーンの建設	パーン	5月号	1943	no.5	no.46	

ビルマ人の家庭風景	水木 洋子	5月号	1943 no.5	no.46	
ビルマ印象記	牧野 龍夫	5月号	1943 no.5	no.46	
ランゲーンの時信	島崎 曙海	5月号	1943 no.5	no.46	
フィリピンの農具問題	松丸 志摩三	5月号	1943 no.5	no.46	
貿易より見たる東印度経済の構造(四)	高見 玄一郎	5月号	1943 no.5	no.46	
イーデンの土産	岸 丈夫	5月号	1943 no.5	no.46	漫画
金色の毒蛇	加藤 悦郎	5月号	1943 no.5	no.46	漫画
タイ史話 フォールコンとその妻(二三)	郡司 喜一	5月号	1943 no.5	no.46	
タイ小説 瑪瑙の腕輪	ウェーターン	5月号	1943 no.5	no.46	
興亜同盟に対する希望	大川 周明	6月号	1943 no.6	no.47	
フランス国民革命と仏印行政制度の変革	大岩 誠	6月号	1943 no.6	no.47	
大東亜共栄圏指導通貨としての円の由来(一)	市川 正義	6月号	1943 no.6	no.47	
舊シンガポールのラッフルス図書館と博物館(一)	池田 孝道	6月号	1943 no.6	no.47	
ボルネオの蘭芳公司	中村 孝志	6月号	1943 no.6	no.47	
スマトラ縦走二千軒	辻 豊	6月号	1943 no.6	no.47	
モロ戦争(七)	法貴 三郎	6月号	1943 no.6	no.47	
トルコの中立	戸川 英胤	6月号	1943 no.6	no.47	
アメリカとイギリスと重慶と	岸 丈夫	6月号	1943 no.6	no.47	漫画
アメリカのアキレス腱	深谷 亮	6月号	1943 no.6	no.47	漫画
タイ史話 フォールコンとその妻(二四)	郡司 喜一	6月号	1943 no.6	no.47	
ラオス伝説 悲しき楽人	山下 留吉	6月号	1943 no.6	no.47	
ポーエ氏の来朝	大川 周明	7月号	1943 no.7	no.48	
印度支那に於ける農民の生活水準	逸見 重雄	7月号	1943 no.7	no.48	
独立を目指す比島の現勢	中村 今朝雄	7月号	1943 no.7	no.48	
大東亜共栄圏指導通貨としての円の由来(完)	市川 正義	7月号	1943 no.7	no.48	
貿易より見たる東印度経済の構造(五)	高見 玄一郎	7月号	1943 no.7	no.48	
タイ国民劇 二十五の厄年	ウィット・ワタカーン作 岩崎 陽二	7月号	1943 no.7	no.48	
舊シンガポールのラッフルス図書館と博物館(二)	池田 孝道	7月号	1943 no.7	no.48	
プギス島の漁業(絵と文)	満留 満	7月号	1943 no.7	no.48	
埃及の人間	齊藤 信治	7月号	1943 no.7	no.48	
どこまでつづく	深谷 亮	7月号	1943 no.7	no.48	漫画
全譯 肥満ティッサ物語	東元 多郎訳	7月号	1943 no.7	no.48	
比島の新国民運動	大谷 喜光	8月号	1943 no.8	no.49	
独立ビルマの建設	信太 澄夫	8月号	1943 no.8	no.49	
タイ国のラッタニヨム運動	江尻 英太郎	8月号	1943 no.8	no.49	
仏胤政治・経済の新発足	大村 雄壮	8月号	1943 no.8	no.49	
仏印の明暗	山川 寿	8月号	1943 no.8	no.49	
インドシナの史前学	金 永鍵	8月号	1943 no.8	no.49	
ビルマ石油資源とその経営(二)	石倉 一郎	8月号	1943 no.8	no.49	
舊シンガポールのラッフルス図書館と博物館(完)	池田 孝道	8月号	1943 no.8	no.49	
北部マライ諸州を巡る英タイ関係(上)	西村 勝彦	8月号	1943 no.8	no.49	
モロ戦争(八)	法貴 三郎	8月号	1943 no.8	no.49	
抗英の英雄 ティプー・スルターン伝(一)	吉原 公平	8月号	1943 no.8	no.49	
末路	深谷 亮	8月号	1943 no.8	no.49	漫画
太平洋の飛石の正体はこれだ!	岸 丈夫	8月号	1943 no.8	no.49	漫画
タイ史話 フォールコンとその妻(二五)	郡司 喜一	8月号	1943 no.8	no.49	
印度小説 呪(マントラ)	プレム・チャンド 三角 義敏訳	8月号	1943 no.8	no.49	
亜細亞的言行	大川 周明	9月号	1943 no.9	no.50	
ビルマ建国の大先覚者 ウ・オッタマ比丘ーその生涯・思想・業績(一)	大岩 誠	9月号	1943 no.9	no.50	
抗英思想の権化	伊藤 次郎左衛門	9月号	1943 no.9	no.50	ウ・オッタマ師を語る
日本精神を把握	国分 正三	9月号	1943 no.9	no.50	ウ・オッタマ師を語る
同志の言葉	若林 半	9月号	1943 no.9	no.50	ウ・オッタマ師を語る
「日本」の教訓	小林 義道	9月号	1943 no.9	no.50	ウ・オッタマ師を語る
モロ戦争(九)	法貴 三郎	9月号	1943 no.9	no.50	
比律賓国名変遷史とその将来	A・J・アンバヤニー	9月号	1943 no.9	no.50	保存状態悪く著者名不明瞭
古代及び中世ジャワ文学概説(一)	中島 莞爾	9月号	1943 no.9	no.50	
北部マライ諸州を巡る英タイ関係(下)	西村 勝彦	9月号	1943 no.9	no.50	
インドネシアの原始文化	W・F・ストユテルハイム	9月号	1943 no.9	no.50	
印度支那考古学の論争	金 永鍵	9月号	1943 no.9	no.50	
ニューカレドニアの鉱産物と鉱業事情	林 鹿雄	9月号	1943 no.9	no.50	
印度に於ける仏領植民地概観	菅原 鼎	9月号	1943 no.9	no.50	
抗英の英雄 ティプー・スルターン伝(二)	吉原 公平	9月号	1943 no.9	no.50	
黎明に近づけり	岸 丈夫	9月号	1943 no.9	no.50	漫画
ケベック会談以後	岸 丈夫	9月号	1943 no.9	no.50	漫画
ボートは何処へ	深谷 亮	9月号	1943 no.9	no.50	漫画
タイ史話 フォールコンとその妻(完)	郡司 喜一	9月号	1943 no.9	no.50	
指導能力と指導権	大川 周明	10月号	1943 no.10	no.51	
南方農業植民方式と経済目標(一)	野間 海造	10月号	1943 no.10	no.51	
ビルマ建国の大先覚者 ウ・オッタマ比丘ーその生涯・思想・業績(二)	大岩 誠	10月号	1943 no.10	no.51	
盟邦タイ国の新建設	平等 適昭	10月号	1943 no.10	no.51	
ビルマ・シヤンステートの行政機構	牧野 龍夫	10月号	1943 no.10	no.51	
大東亜戦争と孫文主義の再検討	市川 正義	10月号	1943 no.10	no.51	
モロ戦争(十)	法貴 三郎	10月号	1943 no.10	no.51	

古代及び中世ジャワ文学概説(二)	中島 莞爾	10月号	1943 no.10	no.51
インドネシア慣習法用語について	大井 正	10月号	1943 no.10	no.51
サロジニ・ナイツウ詩抄	サロジニ・ナイツウ	10月号	1943 no.10	no.51
抗英の英雄 ティプー・スルターン伝(三)	吉原 公平	10月号	1943 no.10	no.51
御苦労な話	岸 丈夫	10月号	1943 no.10	no.51 漫画
だんだん大きくなるメガホン	岸 丈夫	10月号	1943 no.10	no.51 漫画
自由印度仮政府の樹立	大川 周明	11月号	1943 no.11	no.52
ジャワ村落経済の変革過程	岩隈 博	11月号	1943 no.11	no.52
南方農業植民方式と経済目標(二)	野間 海造	11月号	1943 no.11	no.52
中越経済関係一支那及び仏領印度支那間の通商関係一(一)	王 文元	11月号	1943 no.11	no.52
日比交渉史	G・F・サイデ	11月号	1943 no.11	no.52
南方圏のデリス	遠藤 季男	11月号	1943 no.11	no.52
ビルマ文化人の近況	栗本 芳雄	11月号	1943 no.11	no.52
インド土侯国紀行(一)	高島 正雄	11月号	1943 no.11	no.52
古代及び中世ジャワ文学概説(三)	中島 莞爾	11月号	1943 no.11	no.52
モロ戦争(十一)	法貴 三郎	11月号	1943 no.11	no.52
大東亜共同宣言	大川 周明	12月号	1943 no.12	no.53
シリヤと砂糖ー古代シリヤ人文化的寄与ー	前嶋 信次	12月号	1943 no.12	no.53
中越経済関係一支那及び仏領印度支那間の通商関係一(二)	王 文元	12月号	1943 no.12	no.53
ニューギニア奥地の民族学的調査	J・L・テイラー	12月号	1943 no.12	no.53
コレージュ・ド・フランスと東洋学	金 永健	12月号	1943 no.12	no.53
古代及び中世ジャワ文学概説(完)	中島 莞爾	12月号	1943 no.12	no.53
モロ戦争(十二)	法貴 三郎	12月号	1943 no.12	no.53
上ビルマ国境初期探検誌	H・クリフオード	12月号	1943 no.12	no.53
インド土侯国紀行(二)	高島 正雄	12月号	1943 no.12	no.53
抗英の英雄 ティプー・スルターン伝(四)	吉原 公平	12月号	1943 no.12	no.53
大きな夕焼けを眺めながら	草野 心平	12月号	1943 no.12	no.53
年を大東亜戦争第三年に迎ふ	大川 周明	1月号	1944 no.1	no.54
南方戦線に於ける食料自活に関する一考察	平野 義太郎	1月号	1944 no.1	no.54
戦時下南方調査研究の諸問題	坂本 徳松	1月号	1944 no.1	no.54
中越経済関係一支那及び仏領印度支那間の通商関係一(三)	王 文元	1月号	1944 no.1	no.54
ビルマの牛車	山崎 早市	1月号	1944 no.1	no.54
南方原住民の生活と音楽政策	黒澤 隆朝	1月号	1944 no.1	no.54
バリ島の生活・宗教・芸術	ジエオフレイ・ゴラー	1月号	1944 no.1	no.54
モロ戦争(十三)	法貴 三郎	1月号	1944 no.1	no.54
抗英の英雄 ティプー・スルターン伝(五)	吉原 公平	1月号	1944 no.1	no.54
勝利の保障	大川 周明	2月号	1944 no.2	no.55
インド問題に於けるベンゴール地方の重要性	伊藤 敬	2月号	1944 no.2	no.55
ベンガルの地政概観(上)	N・クレブス	2月号	1944 no.2	no.55
インド労働者の問題	M・リード	2月号	1944 no.2	no.55
ヒンドゥ教の本質	A・ユスフ・アリ	2月号	1944 no.2	no.55
マイソール土侯国(インド土侯国紀行)	高島 正雄	2月号	1944 no.2	no.55
牢獄からの歌	マハトマ・ガンヂイ	2月号	1944 no.2	no.55
マライ軍政下の重要課題	後藤 友治	2月号	1944 no.2	no.55
南セレベス土侯国抄史(上)	河原 史男	2月号	1944 no.2	no.55
モロ戦争(十四)	法貴 三郎	2月号	1944 no.2	no.55
覚悟を新にせよ	大川 周明	3月号	1944 no.3	no.56
大東亜建設の基本課題	木村 禧八郎	3月号	1944 no.3	no.56
ドイツの交易市場としての大東亜圏ーその統計分析一(上)	五十嵐 駒二	3月号	1944 no.3	no.56
中越経済関係一支那及び仏領印度支那間の通商関係一(四・完)	王 文元	3月号	1944 no.3	no.56
ベンガルの地政概観(下)	N・クレブス	3月号	1944 no.3	no.56
南セレベス土侯国抄史(下)	河原 史男	3月号	1944 no.3	no.56
南方圏の民船(絵と解説)	齊藤 敏夫	3月号	1944 no.3	no.56
モロ戦争(十五・完)	法貴 三郎	3月号	1944 no.3	no.56
沙漠の人間ーイブン・ハルドゥンの歴史哲学ー	齊藤 信治	3月号	1944 no.3	no.56
勝敗を最後に決するもの	大川 周明	4月号	1944 no.4	no.57
マライのアダット(旧慣習)慣行地域とその地勢的考察	後藤 友治	4月号	1944 no.4	no.57
東印度工業化とインドネシア国民所得ーシツツエンの所論に連関してー	西野 照太郎	4月号	1944 no.4	no.57
ドイツの交易市場としての大東亜圏ーその統計分析一(下)	五十嵐 駒二	4月号	1944 no.4	no.57
ビルマのインド人労働者	A・ナラヤナ・ラオ	4月号	1944 no.4	no.57
アキャブの歴史	松田 玄一	4月号	1944 no.4	no.57
ビルマ演劇史序説	モン・チン・アウン	4月号	1944 no.4	no.57
ビルマの蜚	島崎 曙海	4月号	1944 no.4	no.57
インドの「幸福の門」	大川 周明	5月号	1944 no.5	no.58
華僑工作と戦力増強	木村 孫八郎	5月号	1944 no.5	no.58
比島の民族と文化(一)	北 久一	5月号	1944 no.5	no.58
最近ビルマの政治・経済建設	根津 菊治郎	5月号	1944 no.5	no.58
アンコールに関する二三の謬見	ジョルジュ・セデス	5月号	1944 no.5	no.58
印度支那普通教育及び高等教育の動向	金 永健	5月号	1944 no.5	no.58
比婆山	高橋 新吉	5月号	1944 no.5	no.58
決戦の時期迫る	大川 周明	6月号	1944 no.6	no.59

スマトラ・ジャワ視察記	古野 清人	6月号	1944 no.6	no.59
比島の民族と文化(二・完)	北 久一	6月号	1944 no.6	no.59
タイの葬儀の慣習(上)	宮原 義登	6月号	1944 no.6	no.59
インドと戦争	J・ネール	6月号	1944 no.6	no.59
印度独立戦争(一)	吉原 公平	6月号	1944 no.6	no.59
南方の友に送る	嘉治 隆一	6月号	1944 no.6	no.59
米国の物量に対する迷信	大川 周明	7月号	1944 no.7	no.60
農耕儀礼と民族政策	大井 正	7月号	1944 no.7	no.60
メナンカバウ族の土地慣習法	須山 卓	7月号	1944 no.7	no.60
タイの葬儀の慣習(下)	宮原 義登	7月号	1944 no.7	no.60
北西の礁湖	テ・ランギ・ヒロア	7月号	1944 no.7	no.60
ビルマの友に送る	蒲池 清	7月号	1944 no.7	no.60
先づ食はしめ且言はしめよ	大川 周明	8月号	1944 no.8	no.61
ヴィヴェカーナンダ出現の意義	渡邊 照宏	8月号	1944 no.8	no.61
緬・印間の印度移民船	A・ナラヤナ・ラオ	8月号	1944 no.8	no.61
現代タイ文学	江尻 英太郎	8月号	1944 no.8	no.61
オーストラリアの西歐的発見(上)	法貴 三郎	8月号	1944 no.8	no.61
南と南東	テ・ランギ・ヒロア	8月号	1944 no.8	no.61
日本に於ける印度支那研究	金 永健	8月号	1944 no.8	no.61
印度独立戦争(二)	吉原 公平	8月号	1944 no.8	no.61
可能を不可能ならしむる勿れ	大川 周明	9月号	1944 no.9	no.62
マライ・タイ・仏印視察記	古野 清人	9月号	1944 no.9	no.62
オーストラリアの西歐的発見(下)	法貴 三郎	9月号	1944 no.9	no.62
タイの音楽	門馬 直衛	9月号	1944 no.9	no.62
北東放射線	テ・ランギ・ヒロア	9月号	1944 no.9	no.62
オッタマ日本語学校のこと	隣 宏三	9月号	1944 no.9	no.62
印度独立戦争(三)	吉原 公平	9月号	1944 no.9	no.62
支那問題打開の好機	大川 周明	10月号	1944 no.10	no.63
印度的米食型の特質(一)	小竹 豊治	10月号	1944 no.10	no.63
マライに於ける土著民の通語と民族政策	須山 卓	10月号	1944 no.10	no.63
イギリスの植民活動と中世商業(一)	法貴 三郎	10月号	1944 no.10	no.63
ビルマ演劇の諸問題	ティン・オン	10月号	1944 no.10	no.63
非常政治	大川 周明	11月号	1944 no.11	no.64
マルディヴ群島の産物—その東亞の文化に対する意義について—	前嶋 信次	11月号	1944 no.11	no.64
イギリスの植民活動と中世商業(二)	法貴 三郎	11月号	1944 no.11	no.64
印度紀行(一)	ジャワハルラル・ネール 野田 福雄	11月号	1944 no.11	no.64
東方珊瑚礁島	テ・ランギ・ヒロア	11月号	1944 no.11	no.64
戦時下ビルマの経済建設と民族運動	山崎 早市	12月号	1944 no.12	no.65
安南人の一生(一)	山川 寿	12月号	1944 no.12	no.65
東緬山系初期踏査誌(上)	井出 浅亀 訳編	12月号	1944 no.12	no.65
イギリスの植民活動と中世商業(三)	法貴 三郎	12月号	1944 no.12	no.65
印度紀行(二)	ジャワハルラル・ネール	12月号	1944 no.12	no.65
印度独立戦争(四)	吉原 公平	12月号	1944 no.12	no.65
南洋華僑の信仰の神々(一) —大伯公考—	須山 卓	1月号	1945 no.13	no.66
安南人の一生	山川 寿	1月号	1945 no.13	no.66
東緬山系初期踏査誌(下)	井出 浅亀 訳編	1月号	1945 no.13	no.66
ブラーフーイー語問題の概観	関本 至	1月号	1945 no.13	no.66
印度紀行(三)	ジャワハルラル・ネール	1月号	1945 no.13	no.66